

令和 5 年度
和歌山県ひとり親家庭等実態調査
結果報告書

令和 6 年 3 月
和歌山県

目 次

1. 調査目的・調査方法等	1
2. 主な調査結果	2
(1) 世帯構成	2
(2) 就業状況	3
(3) 世帯収入	3
(4) 養育費	4
(5) 親子交流（面会交流）	5
(6) 高等学校卒業後の子供の進路	7
(7) 子供の世話をする人	7
(8) 子供に関する悩み事	8
(9) 物価高騰の影響	9
(10) 福祉施策の利用状況や要望など	9
3. 集計結果	13
(母子・父子)	
問 1 あなたの年齢	14
問 2 子供の人数	15
問 3 同居している人	17
問 4 ひとり親家庭になった理由	18
問 5 ひとり親になった時の年齢	19
問 6 住居の状況	20
問 7 ひとり親家庭になる前の仕事の有無	21
問 8 現在の仕事の有無	22
問 9 現在の仕事の勤務形態	23
問 10 現在の仕事の職種	24
問 11 現在の仕事をどのように探したか	25
問 12 1日の平均労働時間	26
問 13 現在持っている免許や資格	27
問 14 1年間の世帯収入	28
問 15 現在仕事をしていない理由	29
問 16-1 今後取得したい免許や資格	30
問 16-2 新型コロナウイルスの仕事（就業面）への影響	31
問 16-3 新型コロナウイルスの仕事（収入面）への影響	31
問 17-1 養育費の取決めと支払いの状況	32
問 17-2 養育費の額	33
問 17-3 養育費の取決めをしていない理由	34
問 17-4 スマホで養育費の取決めができるサービスの利用の意向	35
問 18-1 面会交流の取決めと実施の状況	36
問 18-2 面会交流の頻度	37
問 18-3 面会交流の取決めをしていない理由	38
問 19-1 小学校入学前の子供の預け先	39
問 19-2 中学校卒業後の子供の進路	40

問 19-3	高等学校卒業後の子供の進路	40
問 20	子供が病気の時、主に世話をする人	41
問 21	子供の進学に関する希望	42
問 22	子供に関する悩み	43
問 23	あなたが病気の時、誰に世話をしてもらうか	44
問 24	困っていること、悩んでいること	45
問 25-1	困ったときの主な相談相手	46
問 25-2	最近の物価高騰への対策	47
問 26	あなたが利用した（利用している）福祉制度を知った方法	48
問 27	県・市町村の施策等で要望すること	49
問 28	福祉制度の利用・認知の状況	50
(寡婦)		
問 1	あなたの年齢	54
問 2	同居している人	55
問 3	配偶者がいなくなった理由	55
問 4	配偶者がいなくなった時の年齢	56
問 5	住居の状況	56
問 6	配偶者がいなくなる前の仕事の有無	57
問 7	現在の仕事の有無	57
問 8	現在の仕事の勤務形態	58
問 9	現在の仕事の職種	59
問 10	現在の仕事をどのように探したか	60
問 11	1日の平均労働時間	61
問 12	現在持っている免許や資格	62
問 13	1年間の世帯収入	63
問 14	現在仕事をしていない理由	64
問 15-1	今後取得したい免許や資格	65
問 15-2	新型コロナウイルスの仕事（就業面）への影響	66
問 15-3	新型コロナウイルスの仕事（収入面）への影響	66
問 16	あなたが病気の時、誰に世話をしてもらうか	67
問 17	困っていること、悩んでいること	68
問 18-1	困ったときの主な相談相手	69
問 18-2	最近の物価高騰への対策	70
問 19	あなたが利用した（利用している）福祉制度を知った方法	71
問 20	県・市町村の施策等で要望すること	72
問 21	福祉制度の利用・認知の状況	73
意見・要望等（自由記述回答）		75
4. 参考資料（調査票）		77
母子家庭・父子家庭用		78
寡婦世帯用		86

「子供」「子ども」「こども」の表記：報告書では以下により表記することとします。

1. 一般的に使用する場合、原則「子供」と表記。（調査実施時点の表記に統一）
2. 「認定こども園」など、法律等の規定で平仮名が使用されている場合、規定に基づき表記。

1. 調査目的・調査方法等

この調査は、和歌山県内のひとり親家庭等の生活実態や福祉施策に対するニーズ等を把握し、今後の福祉施策の充実を図るための基礎資料とするために下記のとおり実施しました。

今回の調査票の配付数は、2,730部、有効回答は1,043、回収率は38.2%でした。前回は平成30年8月に実施しましたが、配付数2,900部、有効回答861、回収率29.7%でした。

(1) 配付期間

令和5年8月（児童扶養手当現況届提出期間）

(2) 配付対象市町村

和歌山市を除く29市町村

(3) 配付対象者

- ・児童扶養手当受給資格者（全部支給・一部支給停止・全部支給停止者）である母子家庭の母、父子家庭の父
- ・寡婦

(4) 配付方法

- ・母子家庭の母及び父子家庭の父は、児童扶養手当現況届提出時に、窓口等で無作為に配付
- ・寡婦は、和歌山県母子寡婦福祉連合会の会員から無作為に抽出した者へ郵送にて配付

(5) 配付数

2,730部（母子2,560、父子140、寡婦30）

(6) 回収方法

- ・配付封筒に同封した返信用封筒（料金受取人払郵便）にて回答者より直接回収
- ・オンラインによる回答（今回調査から導入）

(7) 回収期限

令和5年9月29日（金）

(8) 有効回答

1,043（母子976、父子46、寡婦21）

※うちオンライン回答 273（母子260、父子13、寡婦0）

(9) 回収率

38.2%

※うちオンライン回答10.0%

2. 主な調査結果

調査結果のうち、世帯構成、就業状況、世帯収入、養育費など主な項目の結果は以下の通りです。なお、今回の調査結果の比較対象として、以下の2つの調査と比較しています。

■ 前回調査：平成30年度 和歌山県ひとり親家庭等実態調査

■ 全国値：令和3年度 全国ひとり親家庭等調査

※全国ひとり親家庭等調査とは調査対象者、調査方法が異なるため今回の調査結果と全国値を単純に比較することはできません。

(1) 世帯構成

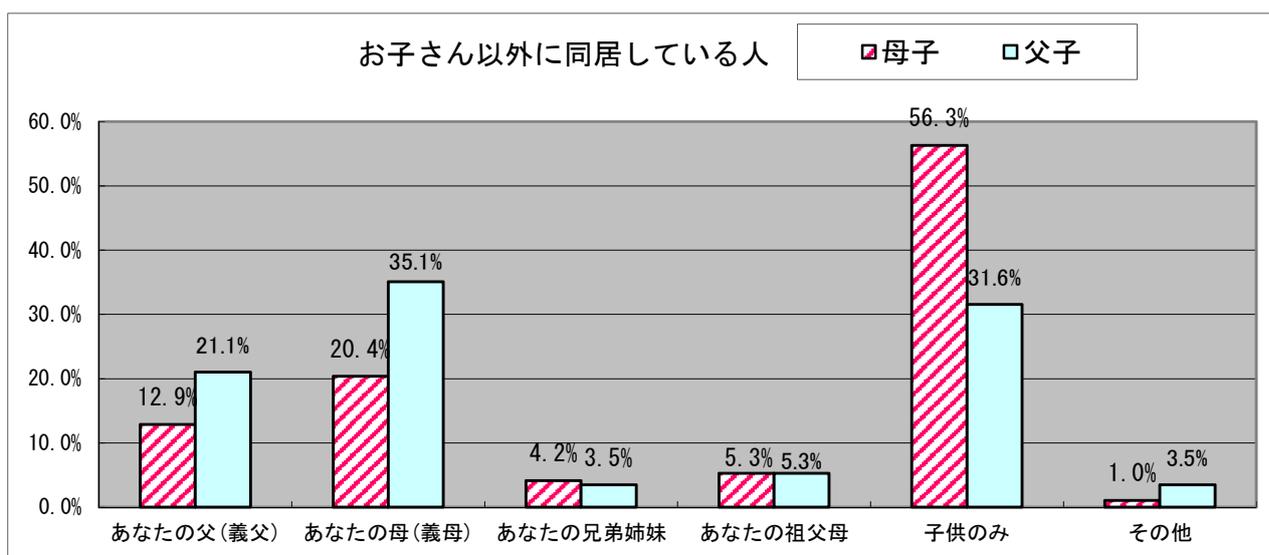
問3 同居人について

■ 母子家庭においては「あなたの父（義父）」が12.9%（前回17.0%）、「あなたの母（義母）」が20.4%（前回24.2%）と父母との同居が減少している一方、「子供のみ」が56.3%（前回47.2%）と母子のみの家庭が増加している。

*全国値は「母子のみ」が64.8%

■ 父子家庭においては「あなたの父（義父）」が21.1%（前回16.9%）、「あなたの母（義母）」が35.1%（前回33.8%）と父母との同居が増加しており、「子供のみ」は31.6%（前回33.8%）と大きな変化はない。

*全国値は「父子のみ」が53.8%



(2) 就業状況

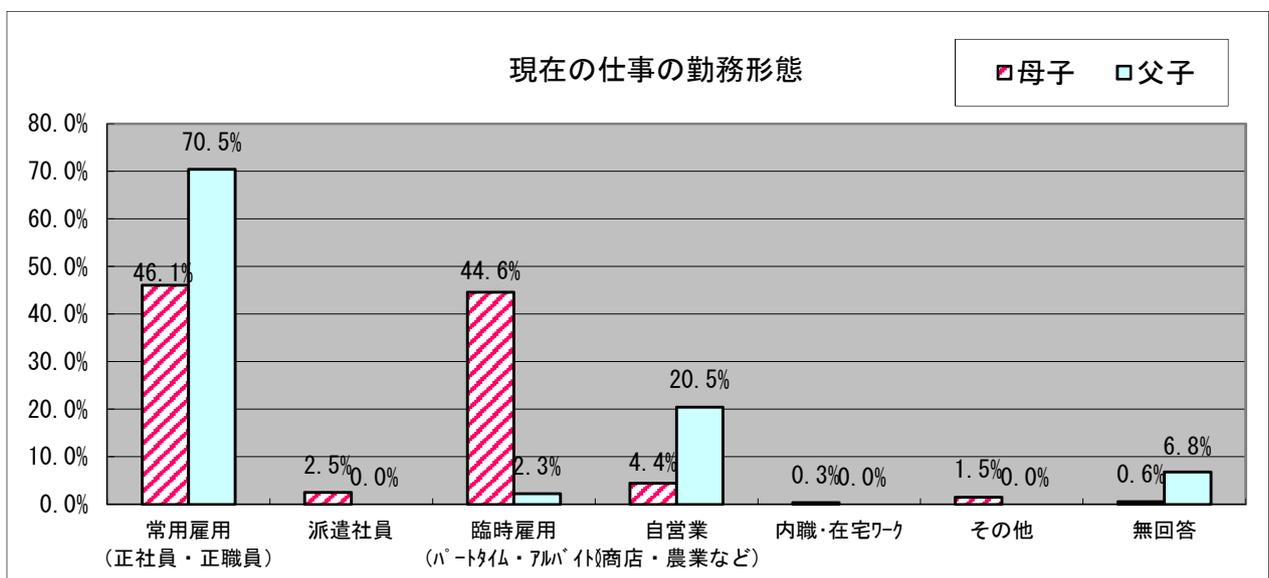
問9 現在の仕事の勤務形態について

■母子家庭においては「常用雇用」が最も多く46.1%（前回43.2%）と微増している。次いで「臨時雇用」が多く44.6%（前回40.6%）と微増している（代わりに「無回答」が7.7%の減少）。

*全国値は最も多い「正規の職員・従業員」が48.8%、次いで多い「パート・アルバイト等」が38.8%

■父子家庭においては「常用雇用」が最も多く70.5%（前回52.3%）と増加する一方、次いで多い「自営業」が20.5%（前回30.8%）と減少している。

*全国値は最も多い「正規の職員・従業員」が69.9%、次いで多い「自営業」が14.8%



(3) 世帯収入

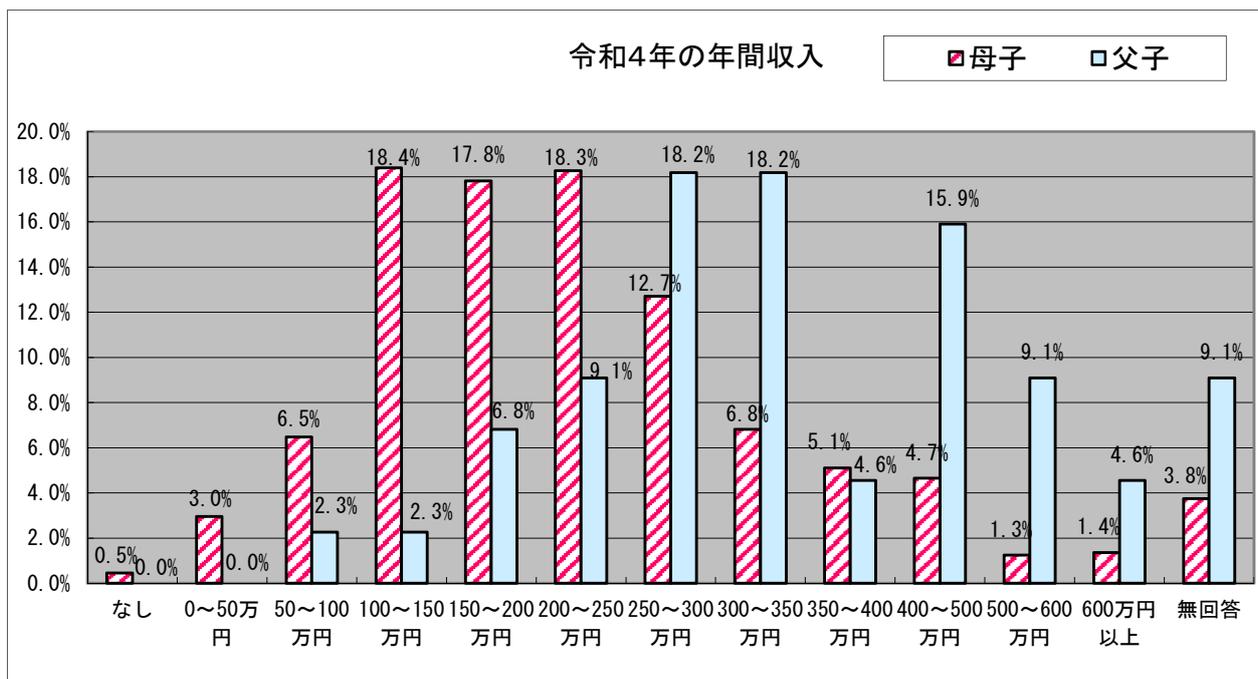
問14 昨年1年間の世帯収入（就労収入、養育費、児童扶養手当等の合計）

■母子家庭においては年間収入200万円未満の世帯が46.1%（前回46.6%）と約半数を占めている。また年間収入200～300万円の世帯が31.0%（前回26.7%）と約3割を占めており、父子家庭より収入が低い傾向にあり、また全国値に対しても低い傾向にある。

*全国値は「200万円未満」が21.4%、「200～300万円」が24.7%。最も割合が多い「400万円以上」が34.6%

■父子家庭においては年間収入300万円未満の世帯が38.6%（前回46.2%）と約4割を占めている。また年間収入400万円以上の世帯が29.6%（前回18.5%）と約3割を占めており、母子家庭より収入が高い傾向にあるが、全国値より低い傾向にある。

*全国値は「300万円未満」が16.7%。最も割合が多い「400万円以上」が69.1%



(4) 養育費

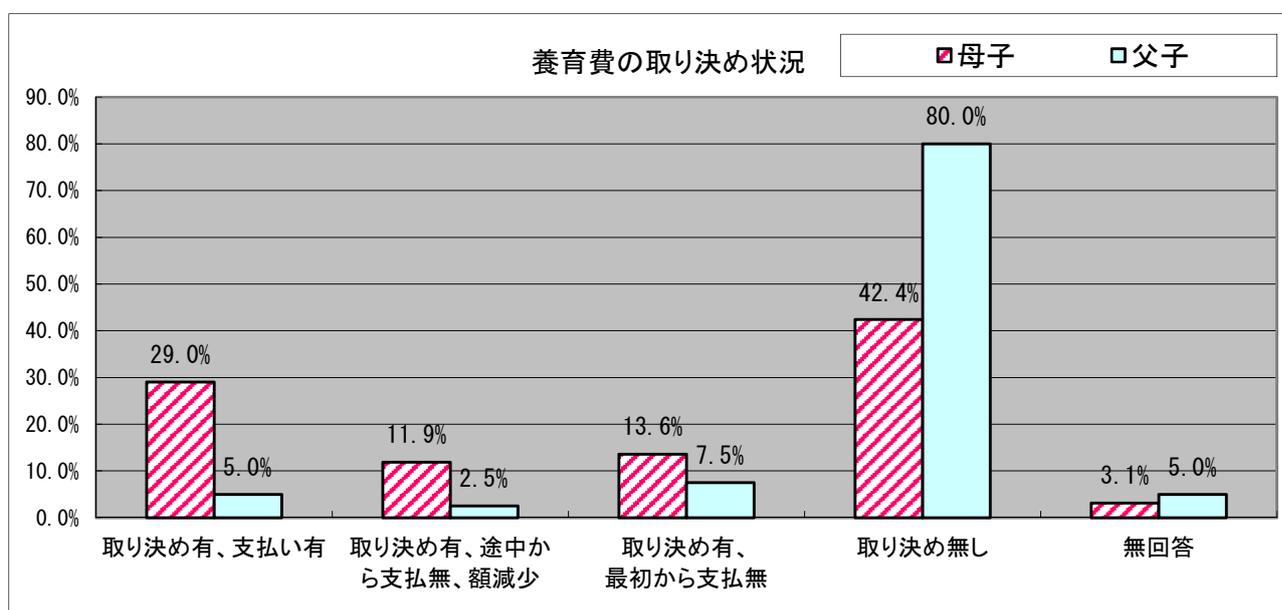
問 17-1 養育費の取決めと支払状況 T

■母子家庭においては「取決め有、支払い有」が29.0%（前回26.4%）と約3割を占め、前回から微増している。一方、「取決め無し」が42.4%（前回42.6%）と約4割を占めている。

*全国値は「現在も養育費を受けている」が28.1%、「取決めをしていない」が51.2%

■父子家庭においては「取決め有、支払い有」が5.0%（前回6.2%）と低い水準で推移している一方、「取決め無し」が80.0%（前回64.6%）と増加している。

*全国値は「現在も養育費を受けている」が8.7%、「取決めをしていない」が69.0%



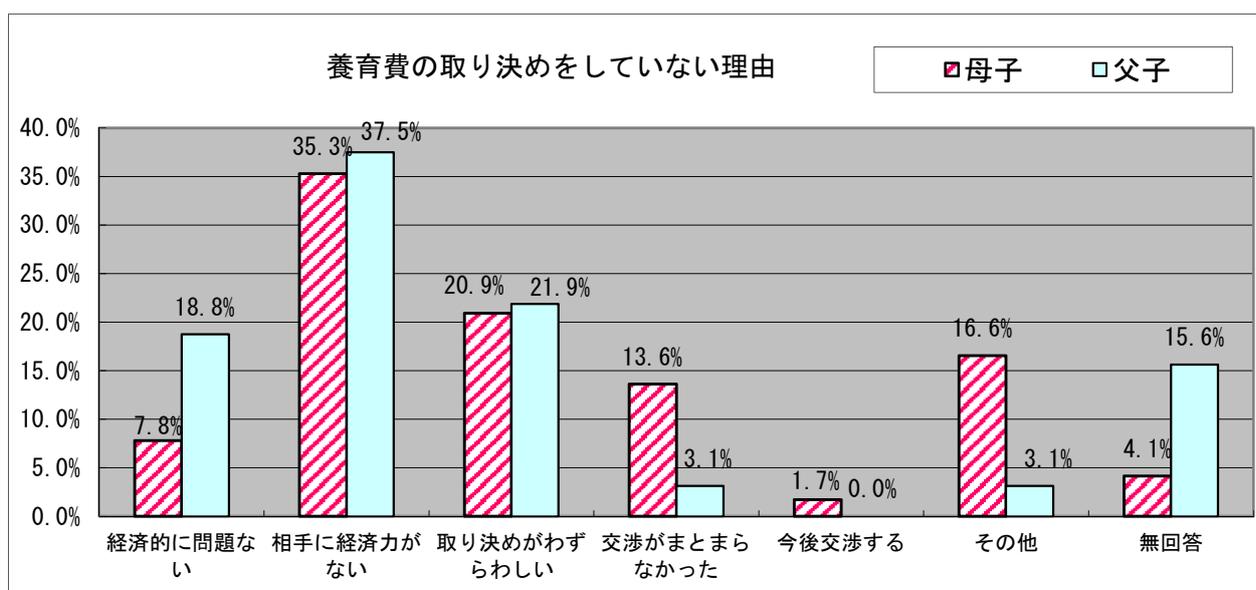
問 17-3 養育費の取決めをしていない理由

■母子家庭においては「相手に経済力がない」が最も多く 35.3%（前回 43.0%）と 3 割以上が相手の経済力を理由に取決めを断念している。次いで多い「取り決めがわずらわしい」が 20.9%（前回 18.0%）と 2 割を占めている。

*全国値は最も多い「相手と関わりたくない」が 50.8%、次いで多い「相手に支払う意思がないと思った」が 40.5%、3 番目に多い「相手に支払う能力がないと思った」が 33.8%（複数回答）

■父子家庭においては「相手に経済力がない」が最も多く 37.5%（前回 35.6%）と 4 割近くが相手の経済力を理由に取決めを断念している。次いで多い「取り決めがわずらわしい」が 21.9%（前回 28.9%）と 2 割を占めている。

*全国値は最も多い「相手に支払う能力がないと思った」が 38.5%、次いで多い「相手と関わりたくない」が 34.3%、3 番目に多い「自分の収入等で経済的に問題がない」が 32.9%（複数回答）



(5) 親子交流（面会交流）

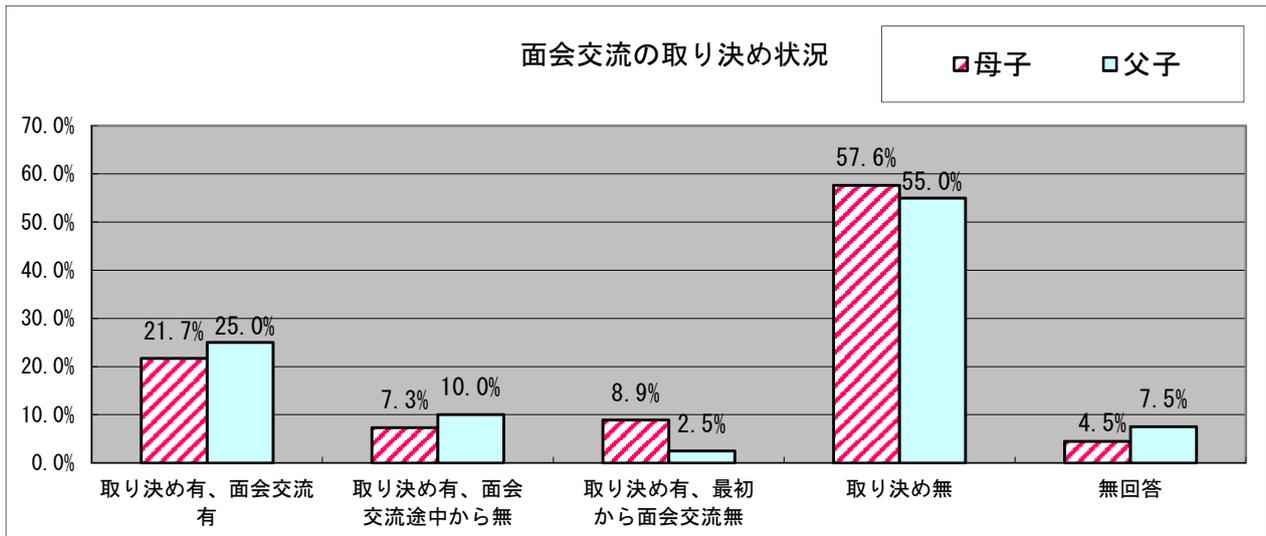
問 18-1 面会交流の取決めと実施状況

■母子家庭においては「取決め有、面会交流有」が 21.7%（前回 19.3%）と約 2 割である一方、「取決め無し」が 57.6%（前回 61.9%）と約 6 割を占めている。

*全国値は「現在も面会交流を行っている」が 30.2%、「取決めをしていない」が 66.6%

■父子家庭においては「取決め有、面会交流有」が 25.0%（前回 30.8%）と微減している一方、「取決め無し」が 55.0%（前回 40.0%）と増加している。

*全国値は「現在も面会交流を行っている」が 48.0%、「取決めをしていない」が 64.8%



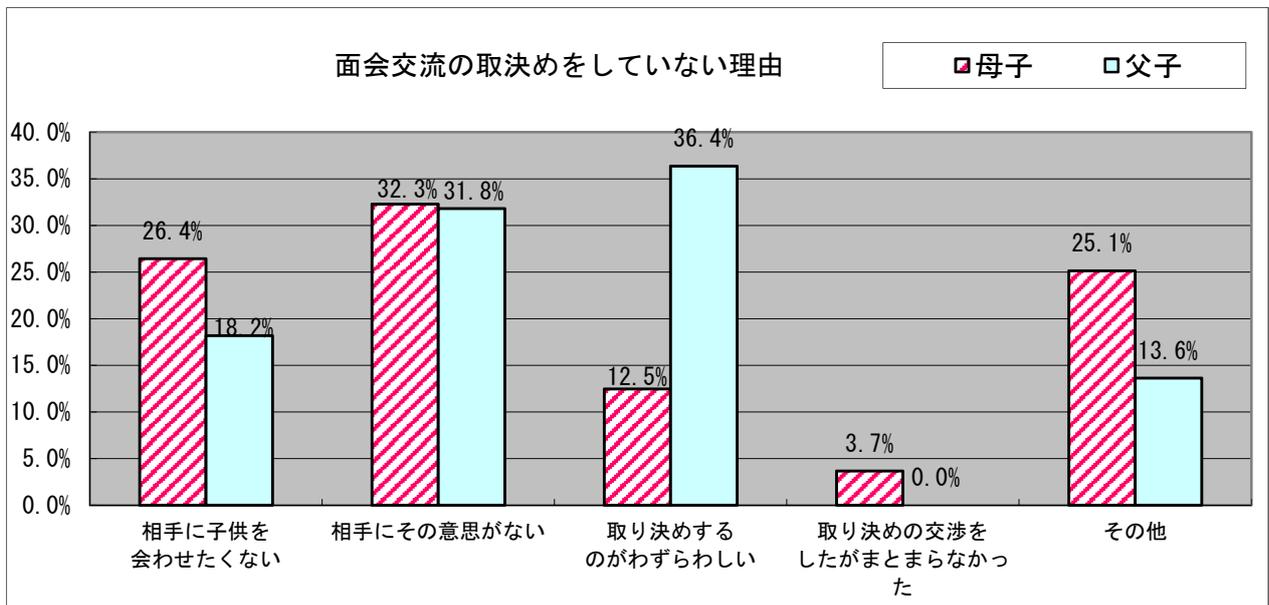
問 18-3 面会交流の取決めをしていない理由

■ 母子家庭においては「相手にその意思がない」が最も多く 32.3%（前回 34.2%）と 3 割以上を占め、次いで多い「相手に子供を会わせたくない」が 26.4%（前回 24.6%）と 2 割以上を占めている。

* 全国値は最も多い「相手と関わり合いたくない」が 26.4%、次いで多い「取決めをしなくても交流できる」が 16.4%

■ 父子家庭においては「取決めするのがわずらわしい」が最も多く 36.4%（前回 23.1%）、次いで多い「相手にその意思がない」が 31.8%（前回 38.5%）と共に 3 割以上を占めている。

* 全国値は最も多い「取決めをしなくても交流できる」が 30.3%、次いで多い「相手と関わり合いたくない」が 17.5%



(6) 高等学校卒業後の子供の進路

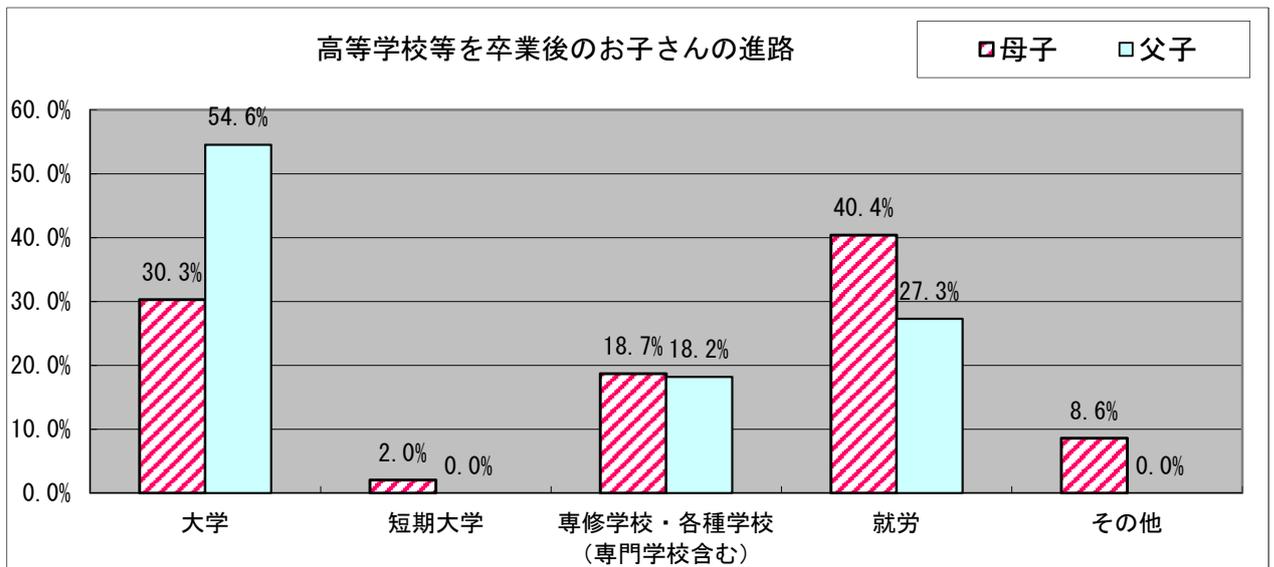
問 19-3 高等学校卒業後の子供の進路 ※前回は調査を行っていない

■母子家庭においては「就労」が最も多く 40.4%と 4 割を占め、次いで多い「大学」が 30.3%となっており、短期大学、専修学校等への進学と合わせると 5 割以上が進学している。

*全国値は最も多い「大学」が 41.4%で短期大学、専修学校等への進学と合わせると 65.3%が進学している。次いで多い「就労」は 22.2%

■父子家庭においては「大学」が最も多く 54.6%と 5 割以上を占めており、短期大学、専修学校等への進学と合わせると 7 割以上が進学している。次いで多い「就労」は 27.3%となっている。

*全国値は最も多い「就労」が 36.1%、次いで多い「大学」は 28.5%で短期大学、専修学校等への進学と合わせると 56.4%が進学している。

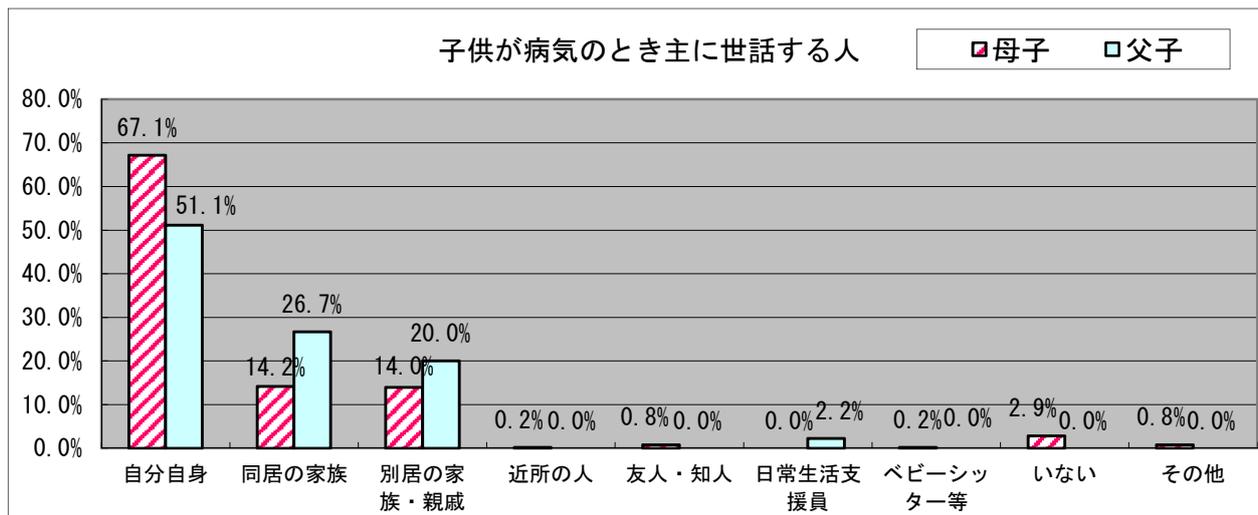


(7) 子供の世話をする人

問 20 子供が病気の際に世話をする人 ※全国値なし

■母子家庭においては「自分自身」が最も多く 67.1% (前回 57.8%) と 7 割近くを占めるとともに前回から増加している。一方、「同居の家族」と「別居の家族・親戚」を合わせた割合は 28.2% (前回 38.3%) と減少している。

■父子家庭においては「自分自身」が最も多く 51.1% (前回 48.6%) と 5 割近くを占めるとともに前回から微増している。一方、「同居の家族」と「別居の家族・親戚」を合わせた割合は 46.7% (前回 50.0%) と微減している。



(8) 子供に関する悩み事

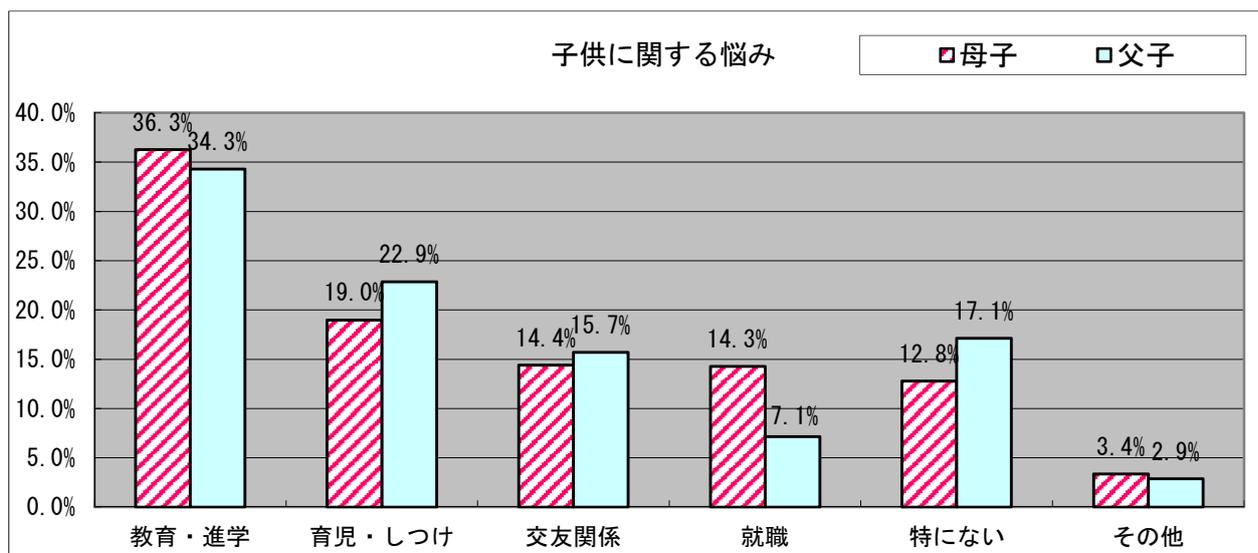
問 22 お子さんに関して悩んでいること (3つ以内)

■ 母子家庭においては「教育・進学」が最も多く 36.3% (前回 36.9%)、次いで多い「育児・しつけ」が 19.0% (前回 19.6%) で前回調査から大きな変化はない。

* 全国値は最も多い「教育・進学」が 60.3%、次いで多い「しつけ」が 8.8%

■ 父子家庭においては「教育・進学」が最も多く 34.3% (前回 33.7%)、次いで多い「育児・しつけ」が 22.9% (前回 21.4%) で前回調査から大きな変化はない。

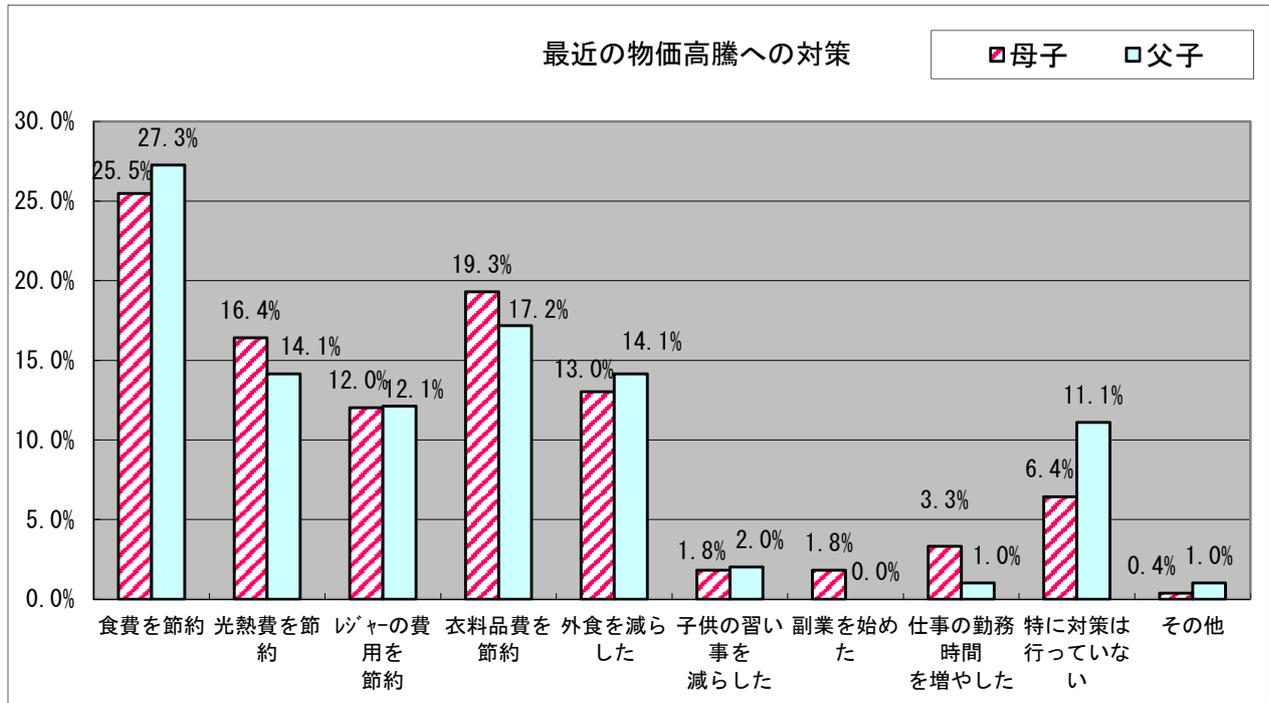
* 全国値は最も多い「教育・進学」が 57.5%、次いで多い「しつけ」が 8.9%



(9) 物価高騰の影響

問 25-2 最近の物価高騰への対策（主なもの3つ以内）

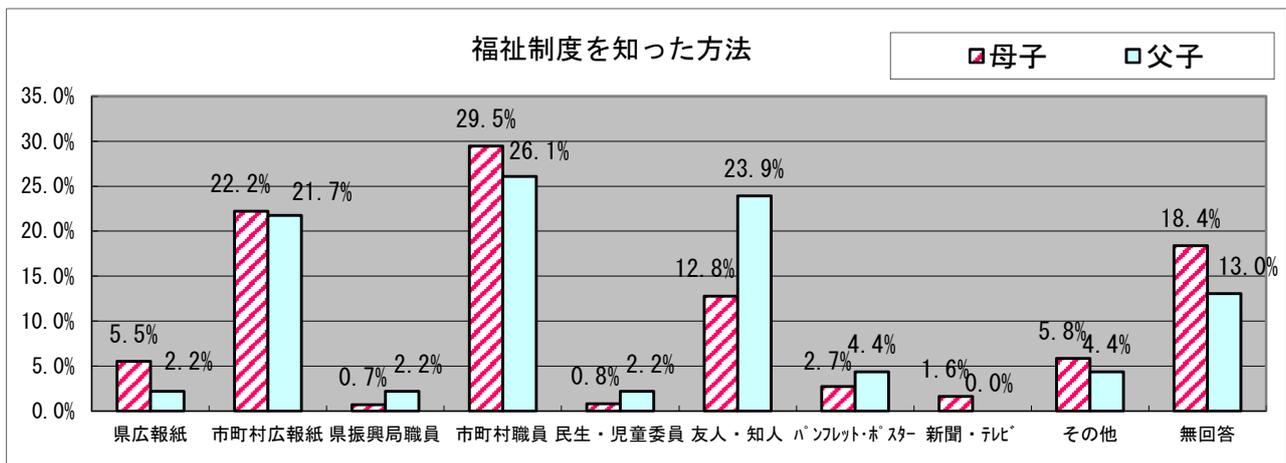
■ 母子家庭、父子家庭ともに「食費を節約」が最も多く、次いで「衣料品費を節約」が多くなっている。一方、「子供の習い事を減らした」は2%程度と低くなっている。



(10) 福祉施策の利用状況や要望など

問 26 利用した（利用している）福祉制度を知った方法

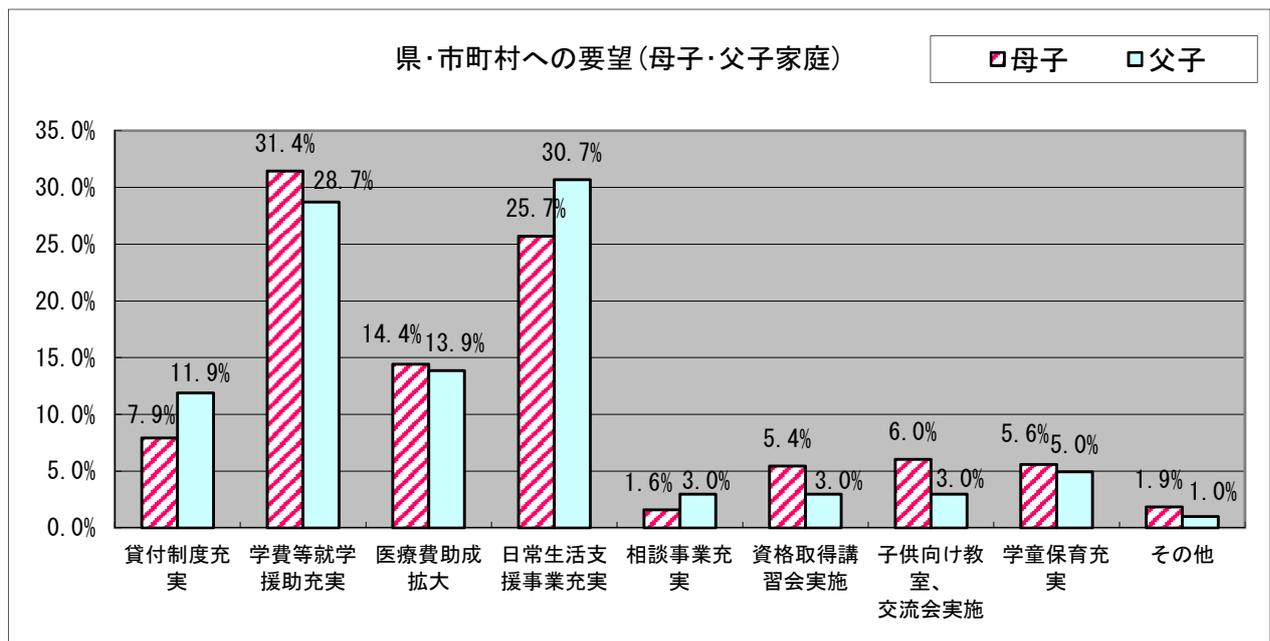
■ 「市町村職員」と「市町村広報紙」を合わせると、母子家庭は51.7%（前回58.8%）、父子家庭は47.8%（前回56.0%）と約半数が市町村から情報を得ている。



問 27 県・市町村の施策等で要望すること（3つ以内）

■母子家庭においては「学費等就学援助充実」が最も多く 31.4%（前回 30.6%）、次いで多い「日常生活支援事業充実」が 25.7%（前回 19.7%）となっており、日常生活支援の充実に関する要望が増加している。

■父子家庭においては「日常生活支援事業充実」が最も多く 30.7%（前回 26.8%）、次いで多い「学費等就学援助充実」が 28.7%（前回 30.7%）となっており、日常生活支援の充実に関する要望が増加している。



問 28 福祉制度の利用状況など

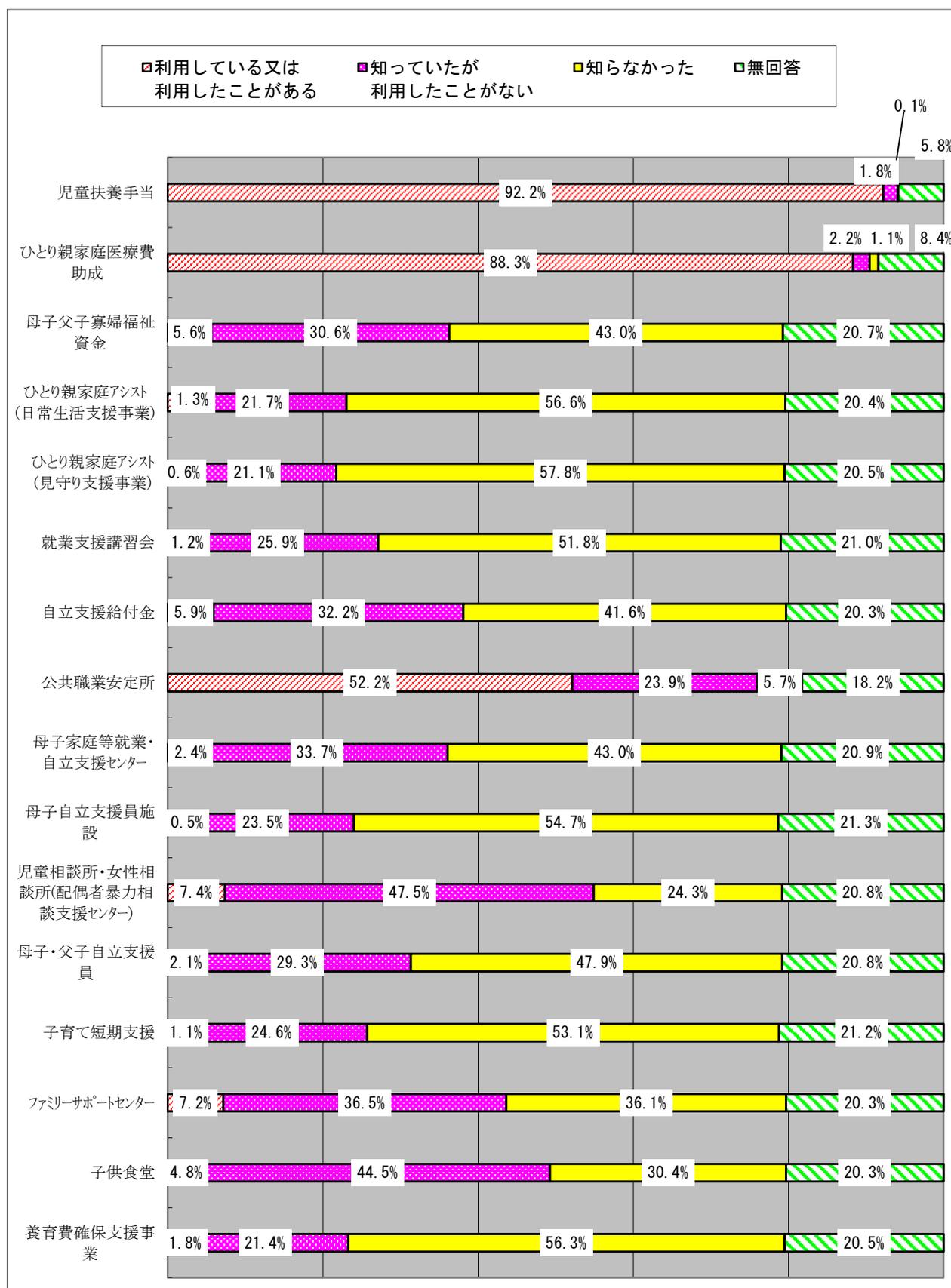
■母子家庭においては「児童扶養手当」「ひとり親家庭医療費助成」「公共職業安定所」以外は「知らなかった」の割合が半数を占める制度が多い。前回調査と比較すると、全体的に「知らなかった」の割合は1割程度減っている。

また、問 27 で県・市町村への要望として多かった「日常生活支援事業」について「知らなかった」の割合は 56.6%（前回 64.4）と高くなっている。

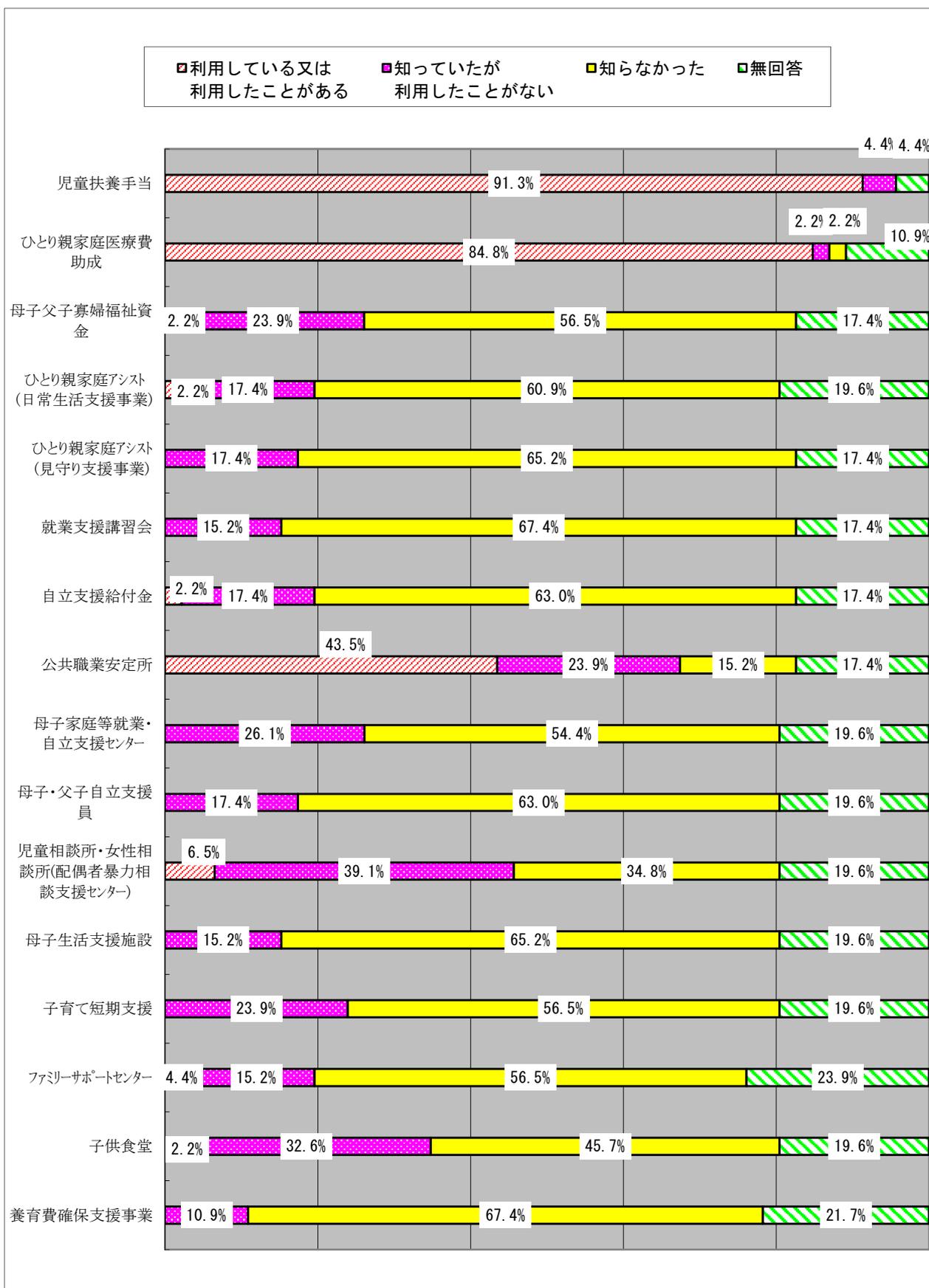
■父子家庭においては「児童扶養手当」「ひとり親家庭医療費助成」「公共職業安定所」以外は「知らなかった」の割合が約6割を占める制度が多く、母子家庭より高い割合となっている。前回調査との比較では、全体的に「知らなかった」の割合に大きな差異は見られない。

また、問 27 で県・市町村への要望として多かった「日常生活支援事業」について「知らなかった」の割合は 60.9%（前回 53.9）と高くなっている。

問 28 福祉制度の利用状況（母子家庭）



問 28 福祉制度の利用状況（父子家庭）



3. 集計結果

各調査項目の集計結果は次の通りです。

令和5年度 和歌山県ひとり親家庭等実態調査 実施結果（母子・父子）

【あなたご本人やご家族の状況についておたずねします】

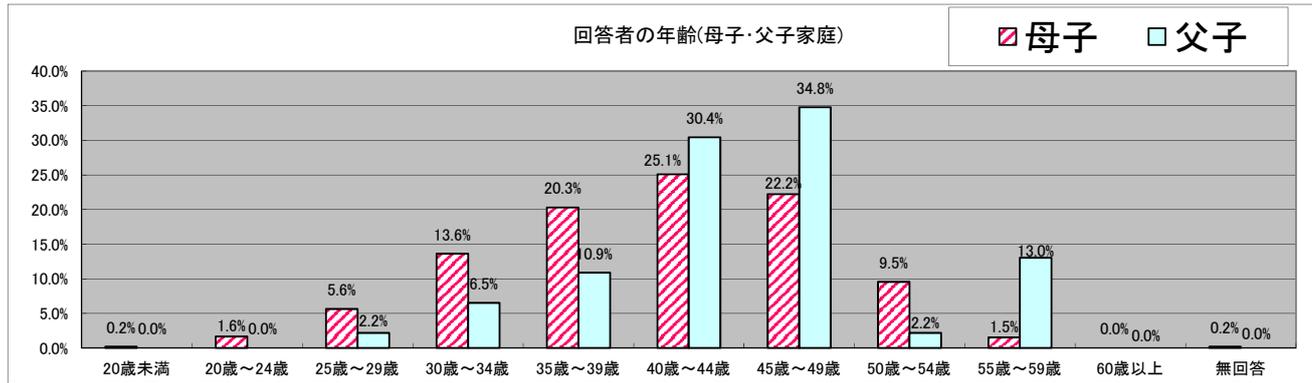
問1 あなたの年齢は、満何歳ですか。（令和5年8月1日現在）

	母子	人数	父子	人数
20歳未満	0.2%	2	0.0%	0
20歳～24歳	1.6%	16	0.0%	0
25歳～29歳	5.6%	55	2.2%	1
30歳～34歳	13.6%	133	6.5%	3
35歳～39歳	20.3%	198	10.9%	5
40歳～44歳	25.1%	245	30.4%	14
45歳～49歳	22.2%	217	34.8%	16
50歳～54歳	9.5%	93	2.2%	1
55歳～59歳	1.5%	15	13.0%	6
60歳以上	0.0%	0	0.0%	0
無回答	0.2%	2	0.0%	0
合計	100.0%	976	100.0%	46

※母子家庭、父子家庭ともに、35歳～49歳の割合が高く、母子家庭では全体の約7割、父子家庭では7割以上である。

※母子家庭では「40歳～44歳」が25.1%と、最も多く、父子家庭では、「44歳～49歳」が34.8%と最も多い。

（母子、父子家庭とも、前回調査から大きな差異はない。）



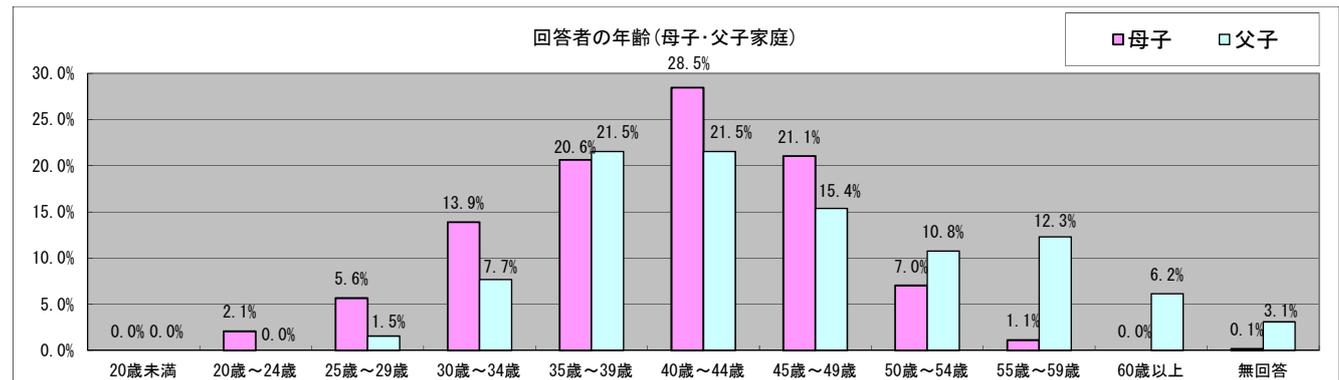
前回（H30）調査結果

【あなたご本人やご家族の状況についておたずねします】

問1 あなたの年齢は、満何歳ですか。（平成30年8月1日現在）

	母子	人数	父子	人数
20歳未満	0.0%	0	0.0%	0
20歳～24歳	2.1%	15	0.0%	0
25歳～29歳	5.6%	41	1.5%	1
30歳～34歳	13.9%	101	7.7%	5
35歳～39歳	20.6%	150	21.5%	14
40歳～44歳	28.5%	207	21.5%	14
45歳～49歳	21.1%	153	15.4%	10
50歳～54歳	7.0%	51	10.8%	7
55歳～59歳	1.1%	8	12.3%	8
60歳以上	0.0%	0	6.2%	4
無回答	0.1%	1	3.1%	2
合計	100.0%	727	100.0%	65

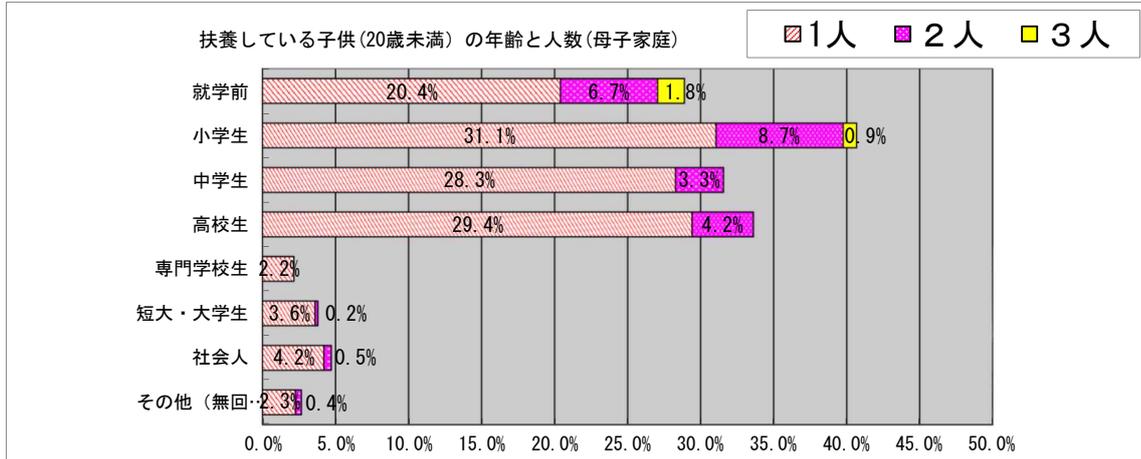
※母子家庭全体の約7割、父子家庭全体の約6割が35歳～49歳である。



問2 あなたのお子さん（20歳未満）は、それぞれ何人ですか。

母子家庭 ○扶養している子供（20歳未満）の年齢と人数 無回答 2件

	1人		2人		3人		4人以上		なし(無回答含む)		合計
	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	
就学前	20.4%	199	6.7%	65	1.8%	18	0.1%	1	71.0%	693	976
小学生	31.1%	303	8.7%	85	0.9%	9	0.0%	0	59.3%	579	976
中学生	28.3%	276	3.3%	32	0.0%	0	0.0%	0	68.4%	668	976
高校生	29.4%	287	4.2%	41	0.0%	0	0.0%	0	66.4%	648	976
専門学校生	2.2%	21	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	97.9%	955	976
短大・大学生	3.6%	35	0.2%	2	0.0%	0	0.0%	0	96.2%	939	976
社会人	4.2%	41	0.5%	5	0.0%	0	0.0%	0	95.3%	930	976
その他（無回答含む）	2.3%	22	0.4%	4	0.0%	0	0.0%	0	97.3%	950	976
各人数の合計		1184		234		27		1		6362	



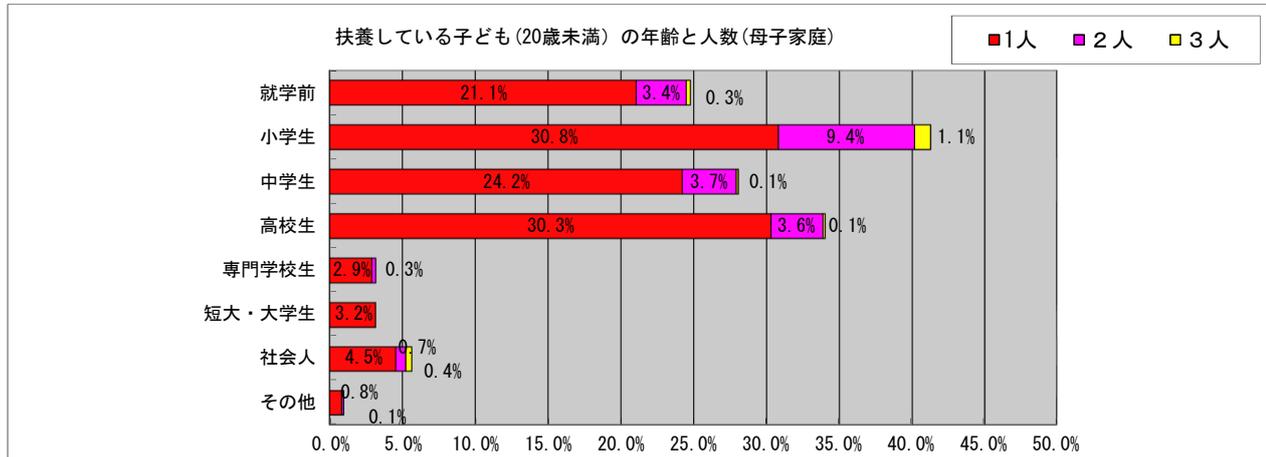
※母子家庭の約3割が小学生以下の子を養育している。(前回調査から大きな差異はない。)

前回(H30)調査結果

問2 あなたのお子さん（20歳未満）は、それぞれ何人ですか。

母子家庭 ○扶養している子供（20歳未満）の年齢と人数

	1人		2人		3人		4人以上		なし		合計
	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	
就学前	21.1%	153	3.4%	25	0.3%	2	0.0%	0	75.2%	547	727
小学生	30.8%	224	9.4%	68	1.1%	8	0.1%	1	58.6%	426	727
中学生	24.2%	176	3.7%	27	0.1%	1	0.0%	0	71.9%	523	727
高校生	30.3%	220	3.6%	26	0.1%	1	0.0%	0	66.0%	479	726
専門学校生	2.9%	21	0.3%	2	0.0%	0	0.0%	0	96.8%	703	726
短大・大学生	3.2%	23	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	96.8%	704	727
社会人	4.5%	33	0.7%	5	0.4%	3	0.0%	0	94.4%	686	727
その他	0.8%	6	0.1%	1	0.0%	0	0.0%	0	99.0%	720	727
各人数の合計		856		154		15		1		4788	



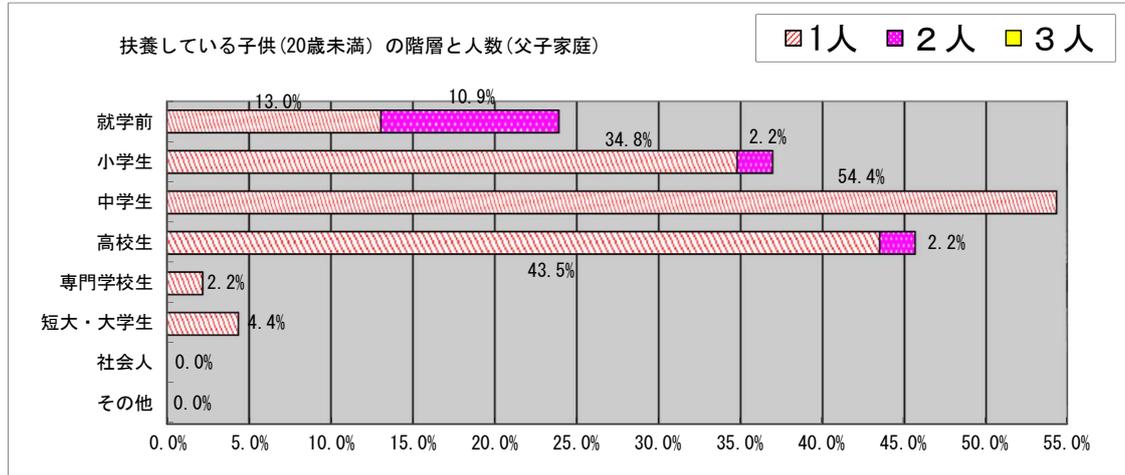
※母子家庭の約2/3が、小学生以下の子を養育している。

問2 あなたのお子さん（20歳未満）は、それぞれ何人ですか。

○扶養している子供（20歳未満）の年齢と人数

父子家庭

	1人		2人		3人		4人以上		なし		合計
	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	
就学前	13.0%	6	10.9%	5	0.0%	0	0.0%	0	76.1%	35	46
小学生	34.8%	16	2.2%	1	0.0%	0	0.0%	0	63.0%	29	46
中学生	54.4%	25	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	45.7%	21	46
高校生	43.5%	20	2.2%	1	0.0%	0	0.0%	0	54.4%	25	46
専門学校生	2.2%	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	97.8%	45	46
短大・大学生	4.4%	2	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	95.7%	44	46
社会人	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	100.0%	46	46
その他	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	100.0%	46	46
各人数の合計		70		7		0		0		291	



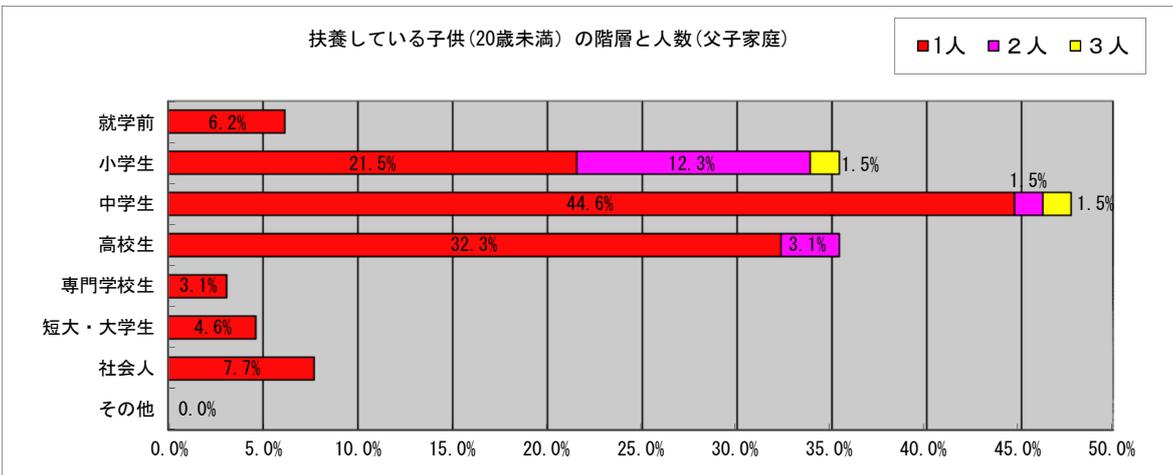
※父子家庭の6割以上が小学生以下の子供を養育しており、前回調査より約2割増加している。
内、「小学生」の子供を養育している割合は前回調査と変わらないが、「就業前」の子供を養育している割合が、約1/4（23.9%）あり、前回調査の1割未満（6.2%）より4倍近く増加している。

前回（H30）調査結果

○扶養している子供（20歳未満）の年齢と人数

父子家庭

	1人		2人		3人		4人以上		なし		合計
	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	
就学前	6.2%	4	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	93.9%	61	65
小学生	21.5%	14	12.3%	8	1.5%	1	0.0%	0	64.6%	42	65
中学生	44.6%	29	1.5%	1	1.5%	1	0.0%	0	52.3%	34	65
高校生	32.3%	21	3.1%	2	0.0%	0	0.0%	0	64.6%	42	65
専門学校生	3.1%	2	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	96.9%	63	65
短大・大学生	4.6%	3	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	95.4%	62	65
社会人	7.7%	5	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	92.3%	60	65
その他	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	65	65
各人数の合計		78		11		2		0		429	



※父子家庭の約4割が、小学生以下の子を養育している。

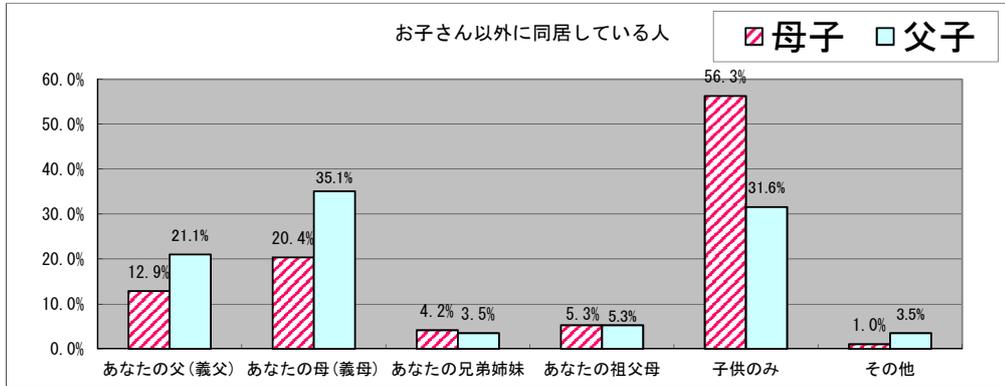
問3 お子さん以外に同居している人はいますか。あてはまるものをすべてお答えください。

※複数回答あり

	母子	人数	父子	人数
あなたの父(義父)	12.9%	149	21.1%	12
あなたの母(義母)	20.4%	236	35.1%	20
あなたの兄弟姉妹	4.2%	48	3.5%	2
あなたの祖父母	5.3%	61	5.3%	3
子供のみ	56.3%	652	31.6%	18
その他	1.0%	12	3.5%	2
合計	100.0%	1158	100.0%	57

※母親と子供だけの世帯が全体の5割以上あり、同居している家族で最も多いのは「母(義母)」(20.4%)で、次いで「父(義父)」(12.9%)である。

※父親と子供だけの世帯が3割以上あり、同居している家族で最も多いのは「母(義母)」で、(35.1%)、次いで「父(義父)」(21.1%)である。



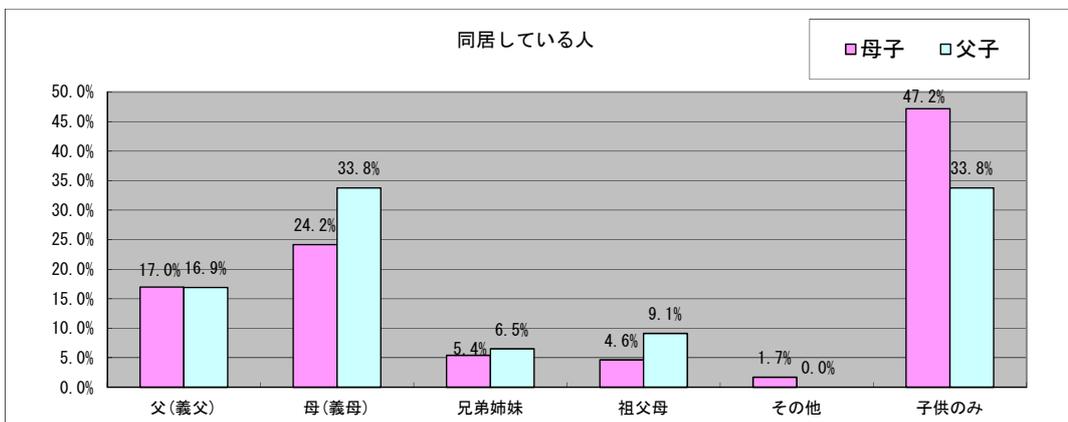
前回(H30)調査結果

問3 お子さん以外に同居している人はいますか。あてはまるものをすべてお答えください。

母子未回答 43件
父子未回答 4件

	母子	人数	父子	人数
父(義父)	17.0%	151	16.9%	13
母(義母)	24.2%	215	33.8%	26
兄弟姉妹	5.4%	48	6.5%	5
祖父母	4.6%	41	9.1%	7
その他	1.7%	15	0.0%	0
子供のみ	47.2%	420	33.8%	26
合計	100.0%	890	100.0%	77

※母親と子供だけの世帯が全体の約5割、父親と子供だけの世帯が全体の約1/3を占めている。
※母子家庭・父子家庭ともに、同居している家族で最も多いのは母(義母)である。



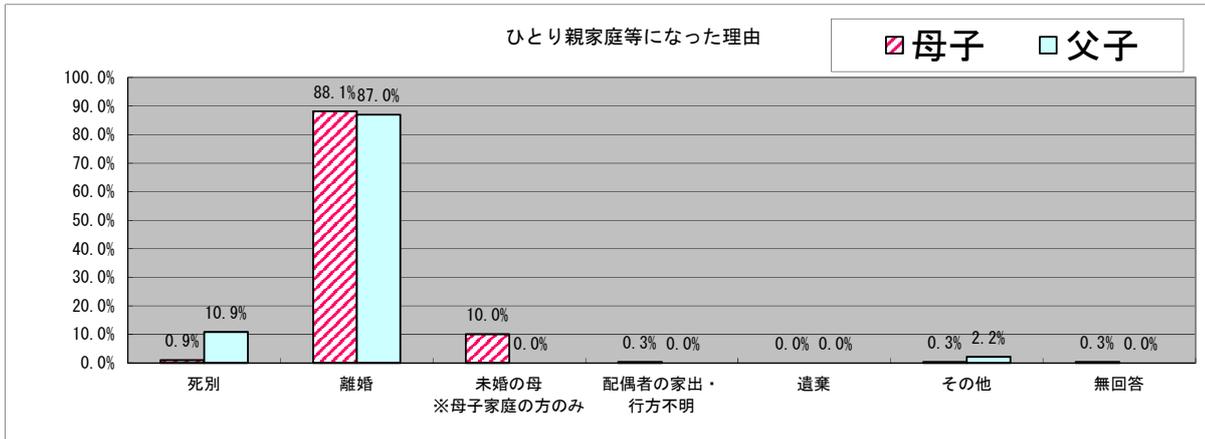
問4 ひとり親家庭になった理由は何ですか。

	母子	人数	父子	人数
死別	0.9%	9	10.9%	5
離婚	88.1%	860	87.0%	40
未婚の母 ※母子家庭の方のみ	10.0%	98	0.0%	0
配偶者の家出・ 行方不明	0.3%	3	0.0%	0
遺棄	0.0%	0	0.0%	0
その他	0.3%	3	2.2%	1
無回答	0.3%	3	0.0%	0
合計	100.0%	976	100.0%	46

※母子、父子家庭ともに、ひとり親になった理由の約9割が離婚による。

※母子家庭では、「未婚の母」と回答した人の割合が、1割（10.0%）と、前回調査の（6.6%）より若干増加している。

※父子家庭では、ひとり親になった理由に「離婚」と回答した人（87.0%）の割合が、前回調査の81.5%より若干増加している。

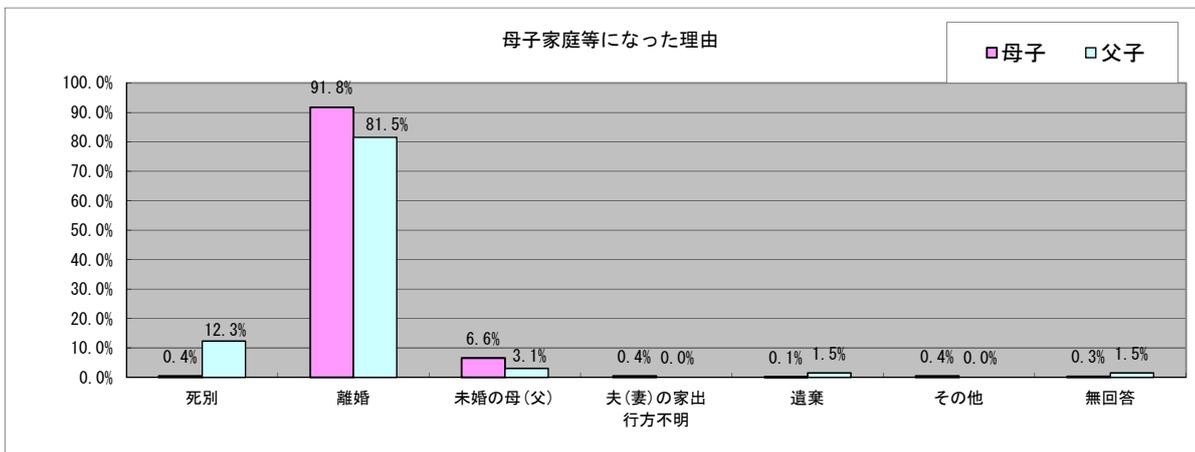


前回（H30）調査結果

問4 母子家庭等になった理由は何ですか。

	母子	人数	父子	人数
死別	0.4%	3	12.3%	8
離婚	91.8%	667	81.5%	53
未婚の母(父)	6.6%	48	3.1%	2
夫(妻)の家出	0.4%	3	0.0%	0
遺棄	0.1%	1	1.5%	1
その他	0.4%	3	0.0%	0
無回答	0.3%	2	1.5%	1
合計	100.0%	727	100.0%	65

※母子家庭になった理由の約9割、父子家庭になった理由の約8割が離婚による。



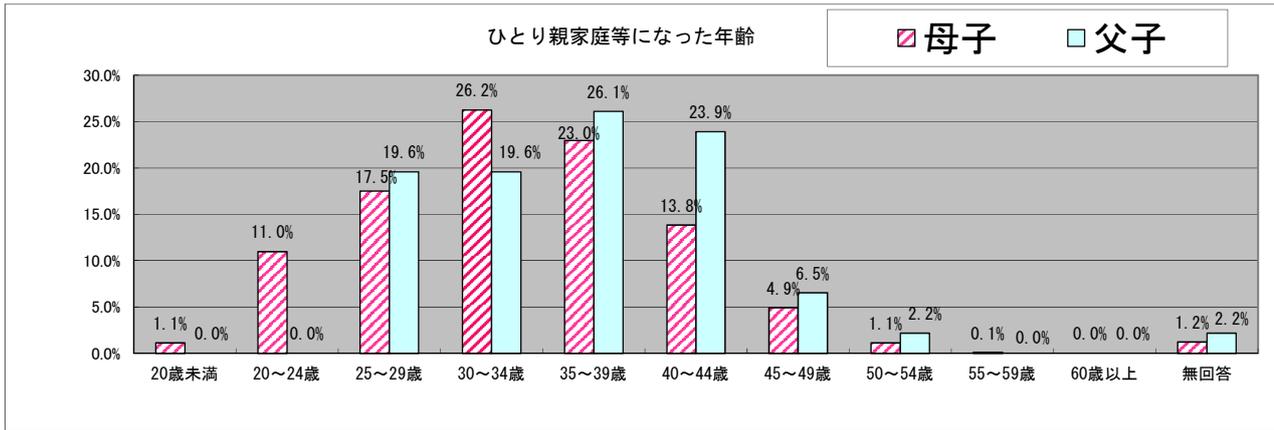
問5 問4でお答えになった理由にいたった当時、あなたは何歳でしたか。

	母子	人数	父子	人数
20歳未満	1.1%	11	0.0%	0
20～24歳	11.0%	107	0.0%	0
25～29歳	17.5%	171	19.6%	9
30～34歳	26.2%	256	19.6%	9
35～39歳	23.0%	224	26.1%	12
40～44歳	13.8%	135	23.9%	11
45～49歳	4.9%	48	6.5%	3
50～54歳	1.1%	11	2.2%	1
55～59歳	0.1%	1	0.0%	0
60歳以上	0.0%	0	0.0%	0
無回答	1.2%	12	2.2%	1
合計	100.0%	976	100.0%	46

※母子、父子家庭ともに、全体の約9割が、25歳～44歳で、ひとり親家庭になっている。

※母子家庭では、「30歳～34歳」(26.2%)が、最も多く、次いで、「35歳～39歳」(23.0%)と、全体の約5割を占めている。(前回調査と同じ)

※父子家庭では、「35歳～39歳」(26.1%)が最も多く、次いで、「40～44歳」(23.9%)と、全体の約5割を占めている。前回調査では「30歳～34歳」(27.7%)が最も割合が高く、次いで「40～44歳」(18.5%)、「35歳～39歳」(15.4%)であった。
⇒ひとり親家庭になった年齢は、前回調査より高い。



前回(H30)調査結果

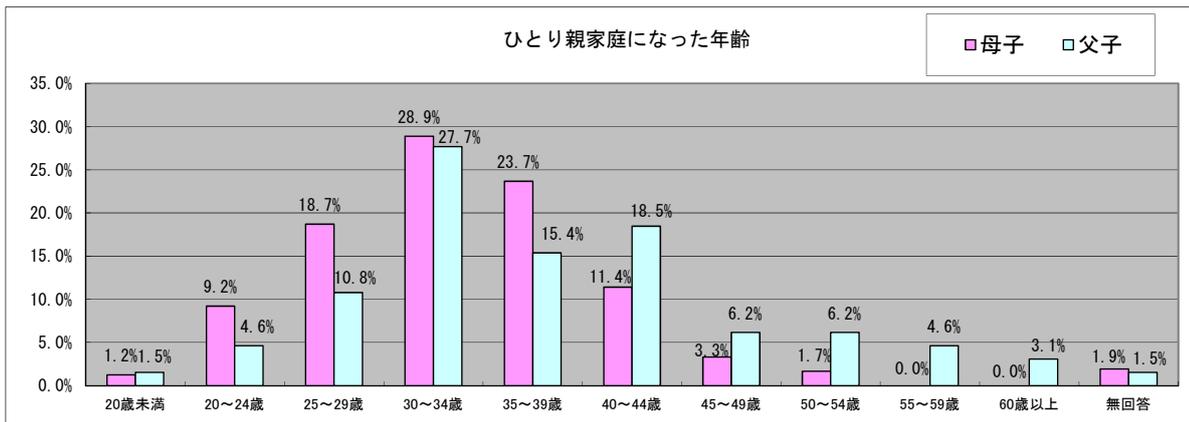
問5 問4でお答えになった理由にいたった当時、あなたは何歳でしたか。

	母子	人数	父子	人数
20歳未満	1.2%	9	1.5%	1
20～24歳	9.2%	67	4.6%	3
25～29歳	18.7%	136	10.8%	7
30～34歳	28.9%	210	27.7%	18
35～39歳	23.7%	172	15.4%	10
40～44歳	11.4%	83	18.5%	12
45～49歳	3.3%	24	6.2%	4
50～54歳	1.7%	12	6.2%	4
55～59歳	0.0%	0	4.6%	3
60歳以上	0.0%	0	3.1%	2
無回答	1.9%	14	1.5%	1
合計	100.0%	727	100.0%	65

※母子家庭全体の約7割が、25歳～39歳で母子家庭となった。

※父子家庭全体の約6割が、30歳～44歳で父子家庭となった。

※母子家庭・父子家庭ともに、ひとり親家庭となったのは30歳～34歳の時が最も占める割合が高い。



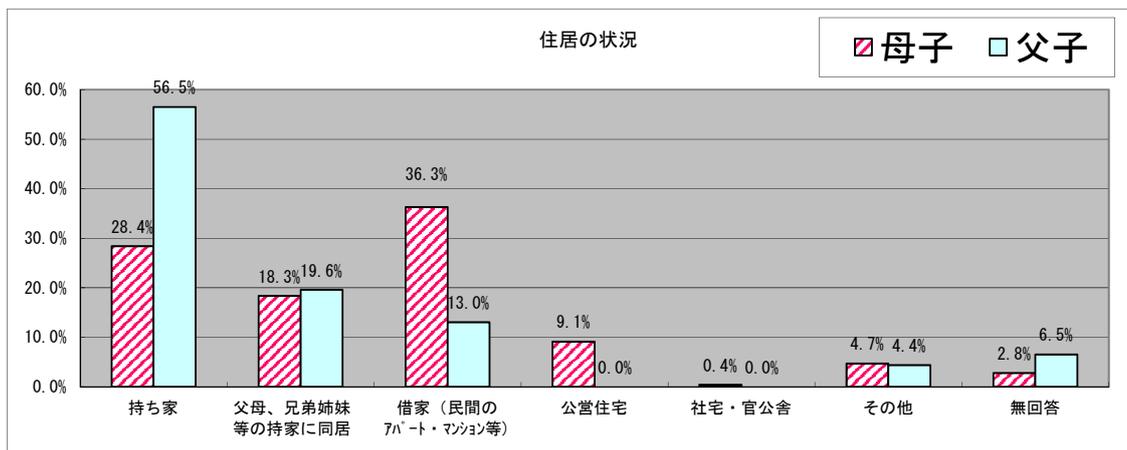
【住居のことについておたずねします。】

問6 あなたの住居の状況はどれですか。

	母子	人数	父子	人数
持ち家	28.4%	277	56.5%	26
父母、兄弟姉妹等の持家に同居	18.3%	179	19.6%	9
借家（民間の7パート・マンション等）	36.3%	354	13.0%	6
公営住宅	9.1%	89	0.0%	0
社宅・官公舎	0.4%	4	0.0%	0
その他	4.7%	46	4.4%	2
無回答	2.8%	27	6.5%	3
合計	100.0%	976	100.0%	46

※母子家庭では、3割以上（36.3%）が、「借家」等に住んでおり、最も多い。次いで、「持家」が約3割（28.4%）で、前回調査より若干増加している。一方、父母等と「同居」や「借家」等は若干減少している。
（「同居」26.1%⇒18.3%、「借家」32.3%⇒36.3%）

※父子家庭では、5割以上（56.5%）が「持ち家」に住んでおり、最も占める割合が高く、前回調査（50.8%）より若干増加している。一方、父母等と「同居」や「借家」等は若干減少している。（「同居」24.6%⇒19.6%、「借家」18.5%⇒13.0%）



前回（H30）調査結果

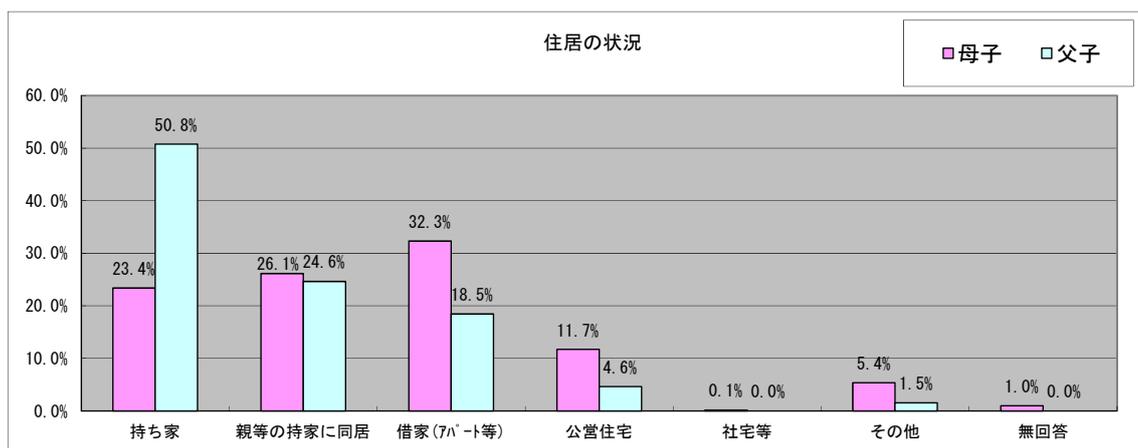
【住居のことについておたずねします。】

問6 あなたの住居の状況はどれですか。

	母子	人数	父子	人数
持ち家	23.4%	170	50.8%	33
親等の持家に同居	26.1%	190	24.6%	16
借家（7パート等）	32.3%	235	18.5%	12
公営住宅	11.7%	85	4.6%	3
社宅等	0.1%	1	0.0%	0
その他	5.4%	39	1.5%	1
無回答	1.0%	7	0.0%	0
合計	100.0%	727	100.0%	65

※母子家庭全体の約1/3が、借家（アパート等）に住んでおり、最も占める割合が高い。

※父子家庭全体の約半数が、持ち家に住んでおり、最も占める割合が高い。



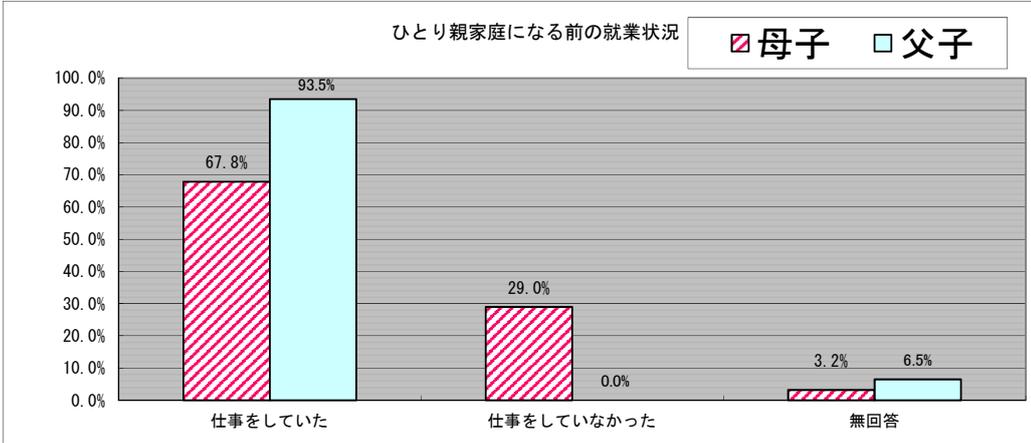
【仕事のことについておたずねします。】

問7 あなたは、ひとり親家庭になる前、仕事をしていましたか。

	母子	人数	父子	人数
仕事をしていました	67.8%	662	93.5%	43
仕事をしていなかった	29.0%	283	0.0%	0
無回答	3.2%	31	6.5%	3
合計	100.0%	976	100.0%	46

※母子家庭の約7割(67.8%)が、ひとり親家庭になる前から仕事をしており、前回調査(61.8%)より若干増加している。

※父子家庭では、「無回答」を除き、全員、ひとり親家庭になる前から仕事をしていました。(前回調査から大きな差異はない)



前回(H30)調査結果

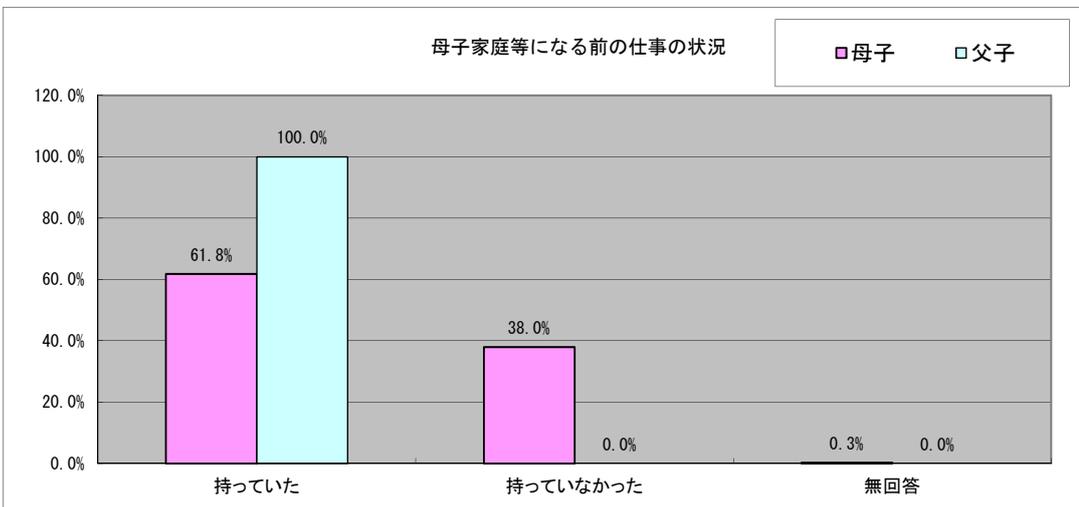
【仕事のことについておたずねします。】

問7 あなたは、母子家庭等になる前、仕事を持っていましたか。

	母子	人数	父子	人数
持っていた	61.8%	449	100.0%	65
持っていな	38.0%	276	0.0%	0
無回答	0.3%	2	0.0%	0
合計	100.0%	727	100.0%	65

※母子家庭全体の約6割が、母子家庭になる前から仕事を持っていた。

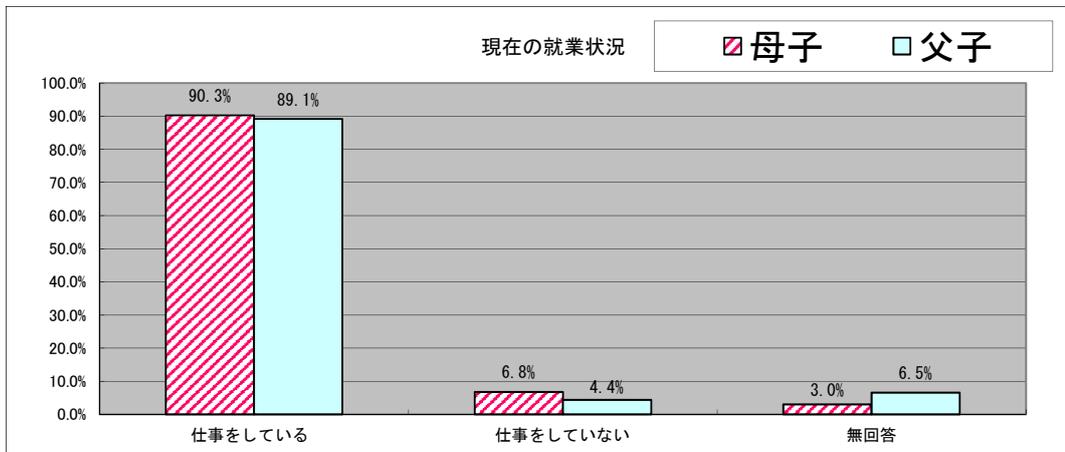
※父子家庭は全員、父子家庭になる前から仕事を持っていた。



問8 あなたは、現在、仕事をしていますか。

	母子	人数	父子	人数
仕事をしている	90.3%	881	89.1%	41
仕事をしていない	6.8%	66	4.4%	2
無回答	3.0%	29	6.5%	3
合計	100.0%	976	100.0%	46

※母子、父子家庭ともに、約9割が、現在仕事をしている。
(前回調査から大きな差異はない)

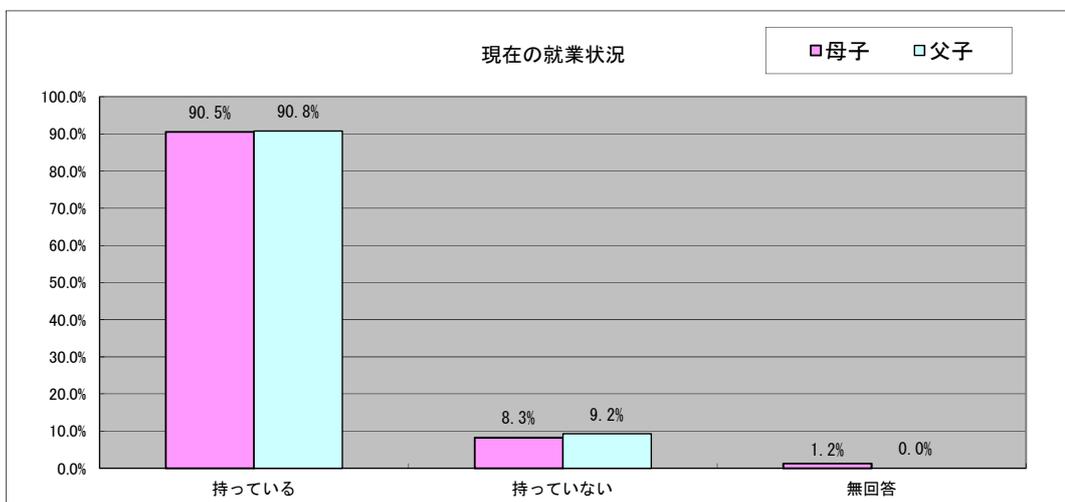


前回 (H30) 調査結果

問8 あなたは、現在仕事を持っていますか。

	母子	人数	父子	人数
持っている	90.5%	658	90.8%	59
持っていない	8.3%	60	9.2%	6
無回答	1.2%	9	0.0%	0
合計	100.0%	727	100.0%	65

※母子家庭・父子家庭ともに全体の約9割が、
現在仕事を持っている。



問9 あなたが、現在している仕事の勤務形態はどれですか。 ※問9～問15までは、「現在仕事をしている方」のみの回答

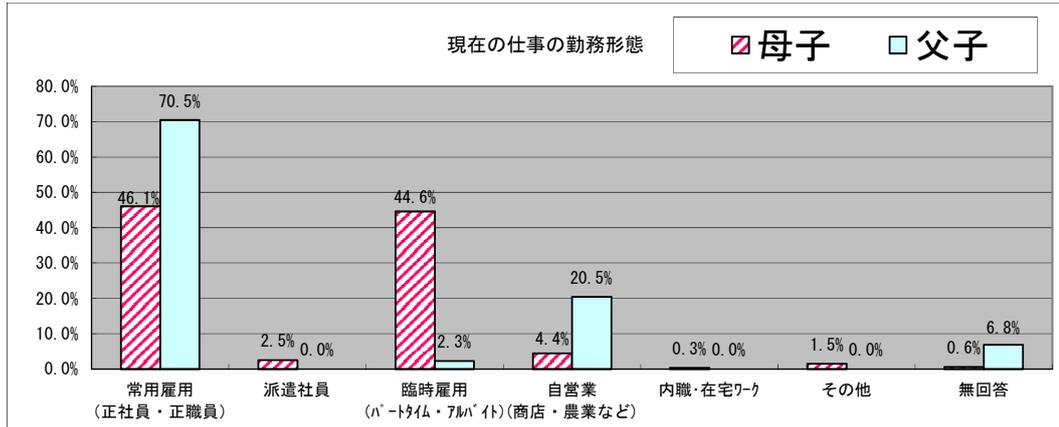
	母子	人数	父子	人数
常用雇用 (正社員・正職員)	46.1%	406	70.5%	31
派遣社員	2.5%	22	0.0%	0
臨時雇用 (パートタイム・アルバイト)	44.6%	393	2.3%	1
自営業	4.4%	39	20.5%	9
内職・在宅ワーク	0.3%	3	0.0%	0
その他	1.5%	13	0.0%	0
無回答	0.6%	5	6.8%	3
合計	100.0%	881	100.0%	44

母子家庭 問8「仕事をしていない」 66件/976件
 父子家庭 問8「仕事をしていない」 2件/46件

※母子家庭では、「常用雇用」(46.1%)で最も多く、次いで、「臨時雇用」(44.6%)で、全体の9割以上を占めている。前回調査では、「常用雇用」が42.1%、「臨時雇用」が49.2%と、「臨時雇用」の割合の方が多かった。

※父子家庭では、「常用雇用」が7割以上で最も多く、次いで「自営業」が2割以上である。前回調査では、「常用雇用」が50.1%、「臨時雇用」2.6%、「自営業」28.2%であった。

※母子、父子家庭とも、前回調査より、「常用雇用」の割合が高くなっている。



前回 (H30) 調査結果

問9 あなたが、現在持っている仕事の勤務形態はどれですか。

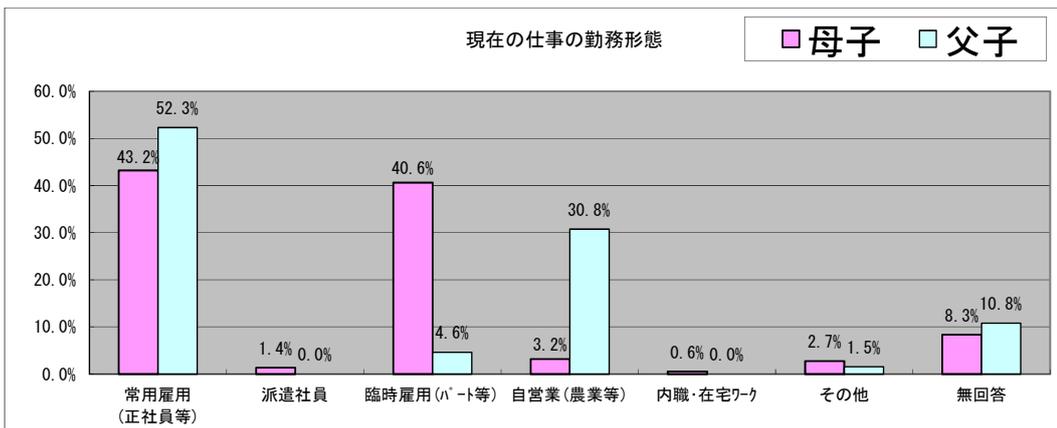
「問9から問15までは、現在仕事を持たれている方の回答」

	母子	人数	父子	人数
常用雇用 (正社員等)	43.2%	316	52.3%	34
派遣社員	1.4%	10	0.0%	0
臨時雇用 (パート等)	40.6%	297	4.6%	3
自営業 (農業等)	3.2%	23	30.8%	20
内職・在宅ワーク	0.6%	4	0.0%	0
その他	2.7%	20	1.5%	1
無回答	8.3%	61	10.8%	7
合計	100.0%	731	100.0%	65

※母子家庭全体の約4割、父子家庭全体の約半分が、父子家庭が自営業(約3割)となっている。

※続いて占める割合が高いのは、母子家庭が臨時雇用(約4割)、父子家庭が自営業(約3割)となっている。

母子重複回答4件



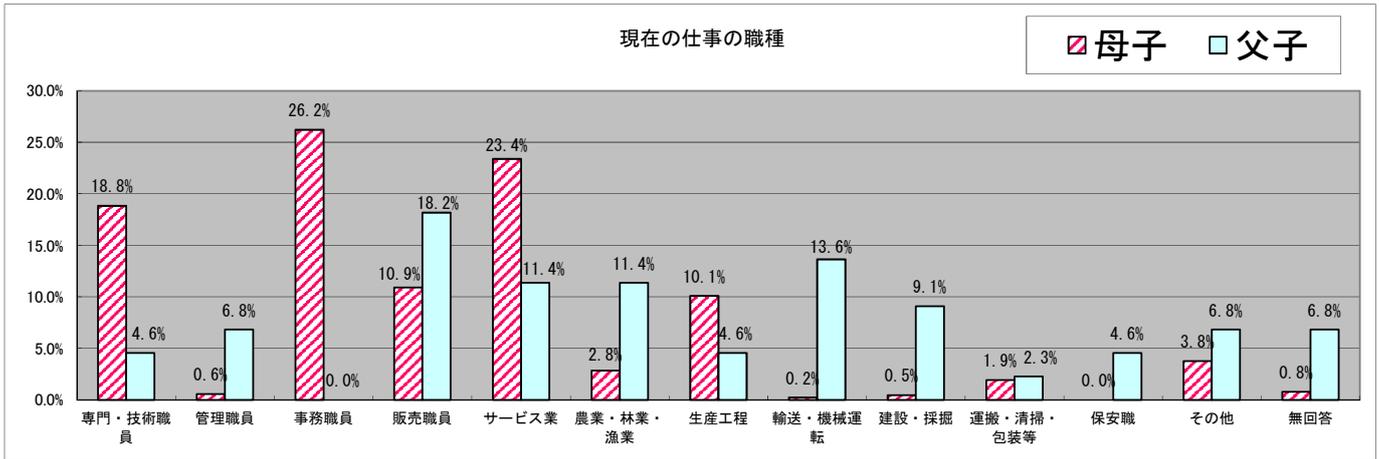
問10 あなたの現在の仕事の職種（主なもの1つ）は何ですか。

	母子	人数	父子	人数
専門・技術職員	18.8%	166	4.6%	2
管理職員	0.6%	5	6.8%	3
事務職員	26.2%	231	0.0%	0
販売職員	10.9%	96	18.2%	8
サービス業	23.4%	206	11.4%	5
農業・林業・漁業	2.8%	25	11.4%	5
生産工程	10.1%	89	4.6%	2
輸送・機械運転	0.2%	2	13.6%	6
建設・採掘	0.5%	4	9.1%	4
運搬・清掃・包装等	1.9%	17	2.3%	1
保安職	0.0%	0	4.6%	2
その他	3.8%	33	6.8%	3
無回答	0.8%	7	6.8%	3
合計	100.0%	881	100.0%	44

※母子家庭では、「事務職員」（26.2%）と「サービス業」（23.4%）が全体の約5割を占める。
（前回調査と大きな差異はない）
一方、「専門・技術職員」の割合が約2割（18.8%）と、前回調査の15.5%より若干増加している。

※父子家庭では、「販売職員」（18.2%）が約2割と最も高い割合を占めるが、どの職種も突出して多くはない。
前回調査と同様、どの職種も満遍なく選択されているが、「事務職」のみ選択した人がいなかった。また、前回調査で最も多い割合を占めた「建設・採掘従事者」は、23.1%⇒9.1%に減少している。

母子家庭 問8「仕事をしていない」 66件/977件
父子家庭 問8「仕事をしていない」 2件/46件



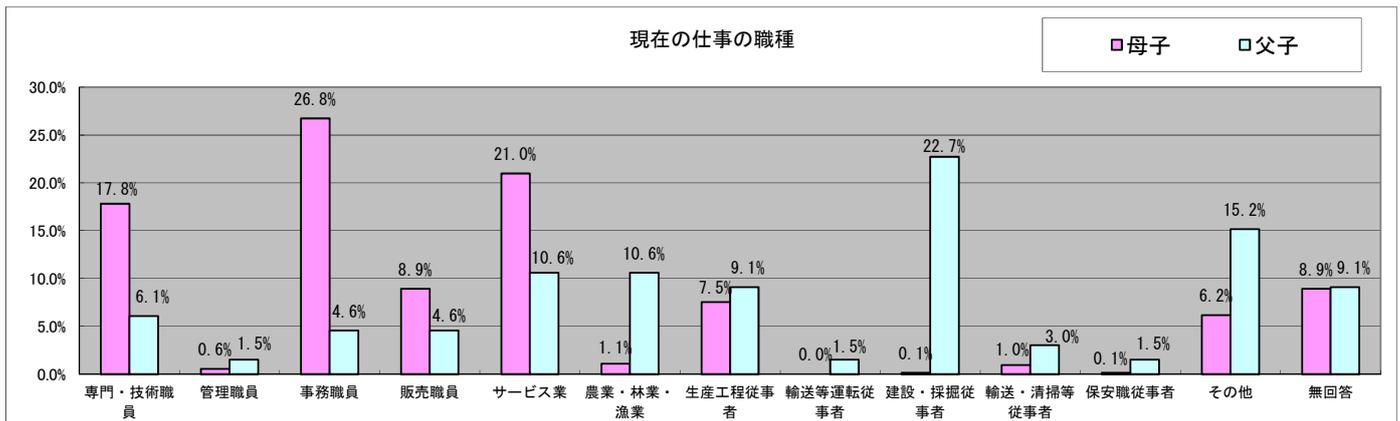
前回（H30）調査結果

問10 あなたの現在の仕事の職種（主なもの）は何ですか。

	母子	人数	父子	人数
専門・技術職員	17.8%	130	6.1%	4
管理職員	0.6%	4	1.5%	1
事務職員	26.8%	195	4.6%	3
販売職員	8.9%	65	4.6%	3
サービス業	21.0%	153	10.6%	7
農業・林業・漁業	1.1%	8	10.6%	7
生産工程従事者	7.5%	55	9.1%	6
輸送等運転従事者	0.0%	0	1.5%	1
建設・採掘従事者	0.1%	1	22.7%	15
輸送・清掃等従事者	1.0%	7	3.0%	2
保安職従事者	0.1%	1	1.5%	1
その他	6.2%	45	15.2%	10
無回答	8.9%	65	9.1%	6
合計	100.0%	729	100.0%	66

※母子家庭では、「事務職員」と「サービス業」で全体の約5割、父子家庭では「建設・採掘従事者」、「サービス業」及び「農業・林業・漁業」で全体の約4割を占めている。

母子重複回答 2件
父子重複回答 1件



問11 あなたは、今の仕事をどんな方法で探しましたか。主なものを1つお答えください。

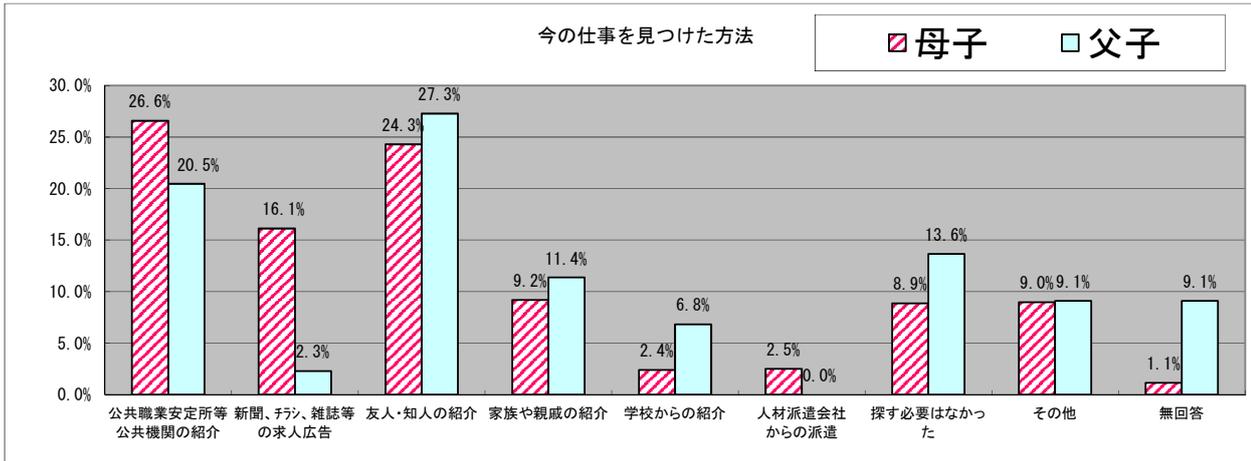
	母子	人数	父子	人数
公共職業安定所等 公共機関の紹介	26.6%	234	20.5%	9
新聞、チラシ、雑誌等 の求人広告	16.1%	142	2.3%	1
友人・知人の紹介	24.3%	214	27.3%	12
家族や親戚の紹介	9.2%	81	11.4%	5
学校からの紹介	2.4%	21	6.8%	3
人材派遣会社 からの派遣	2.5%	22	0.0%	0
探す必要はなかった	8.9%	78	13.6%	6
その他	9.0%	79	9.1%	4
無回答	1.1%	10	9.1%	4
合計	100.0%	881	100.0%	44

※母子家庭では、「公共職業安定所等」と「友人・知人の紹介」で全体の約5割を占める。

※母子家庭で「その他」回答（79件）の内、求人サイト等「ネットで仕事を探した」と回答した人は25件あった。

※父子家庭では「友人・知人の紹介」が約3割、次いで「公共職業安定所等公共機関の紹介」が約2割であった。

母子家庭 問8「仕事をしていない」 66件/977件
父子家庭 問8「仕事をしていない」 2件/46件



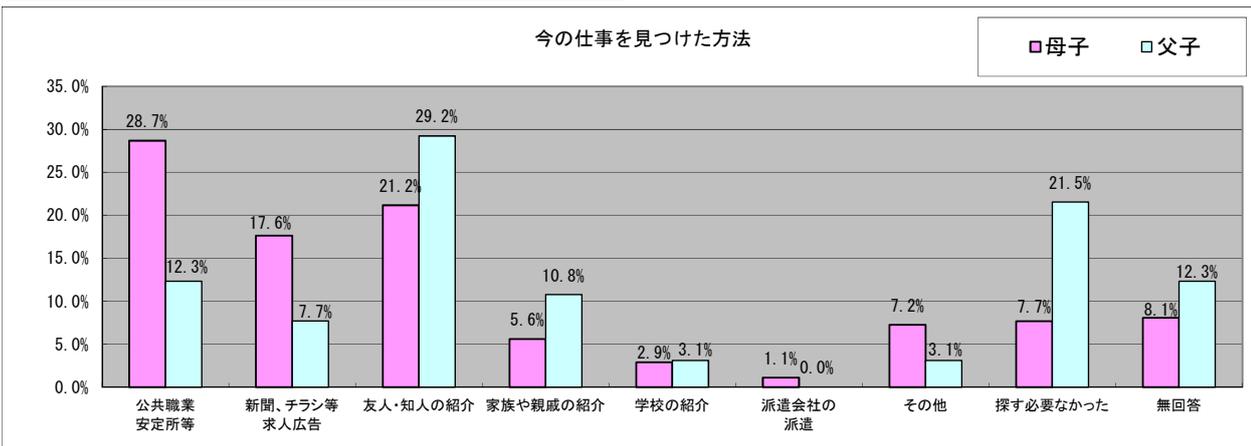
前回 (H30) 調査結果

問11 あなたは、今の仕事をどんな方法で探しましたか。主なものを1つお答えください。

	母子	人数	父子	人数
公共職業安定所等	28.7%	210	12.3%	8
新聞、チラシ等 求人広告	17.6%	129	7.7%	5
友人・知人の紹介	21.2%	155	29.2%	19
家族や親戚の紹介	5.6%	41	10.8%	7
学校の紹介	2.9%	21	3.1%	2
派遣会社の 派遣	1.1%	8	0.0%	0
その他	7.2%	53	3.1%	2
探す必要はなかつた	7.7%	56	21.5%	14
無回答	8.1%	59	12.3%	8
合計	100.0%	732	100.0%	65

※母子家庭では、「公共職業安定所等」と「友人・知人の紹介」で全体の約半数、父子家庭では「友人・知人の紹介」と「探す必要はなかつた」で全体の約半数を占めている。

母子重複回答 5件

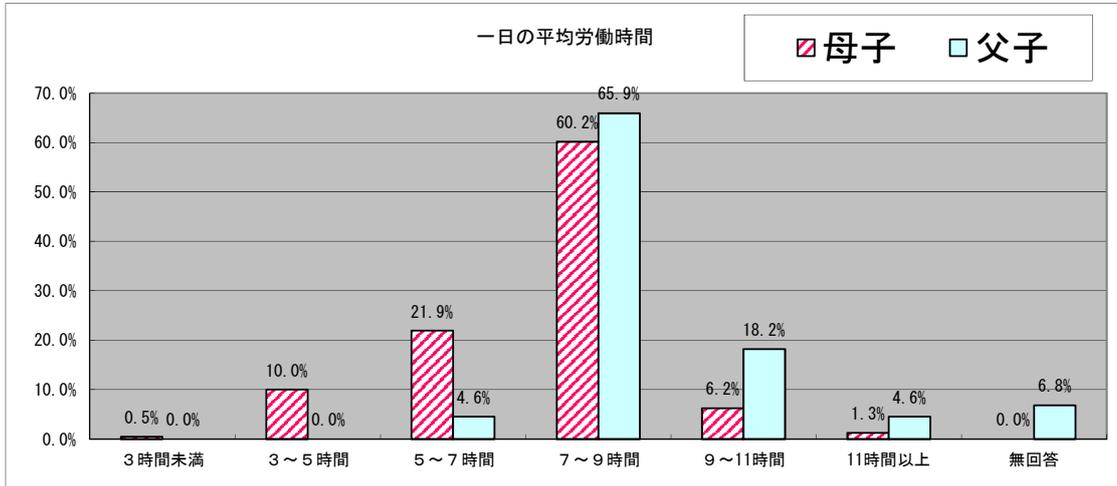


問12 1日の平均労働時間はどのくらいですか。

	母子	人数	父子	人数
3時間未満	0.5%	4	0.0%	0
3～5時間	10.0%	88	0.0%	0
5～7時間	21.9%	193	4.6%	2
7～9時間	60.2%	530	65.9%	29
9～11時間	6.2%	55	18.2%	8
11時間以上	1.3%	11	4.6%	2
無回答	0.0%	0	6.8%	3
合計	100.0%	881	100.0%	44

※母子・父子家庭ともに、「7～9時間」が6割以上を占めており、母子家庭では、「5～7時間」が約2割、父子家庭では、「9～11時間」が約2割である。
(前回調査と大きな差異はない)

母子家庭 問8「仕事をしていない」 66件/977件
父子家庭 問8「仕事をしていない」 2件/46件

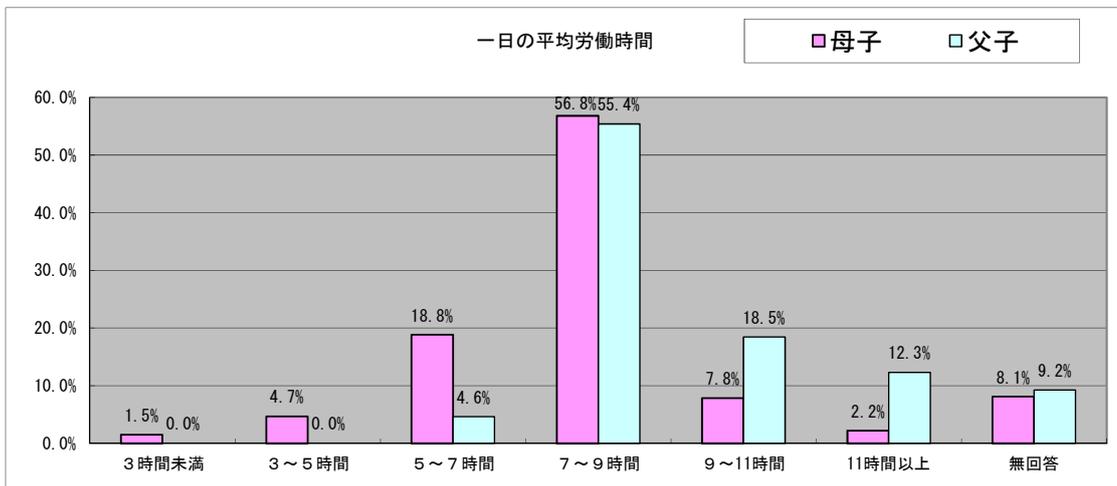


前回 (H30) 調査結果

問12 1日の平均労働時間はどのくらいですか。

	母子	人数	父子	人数
3時間未満	1.5%	11	0.0%	0
3～5時間	4.7%	34	0.0%	0
5～7時間	18.8%	137	4.6%	3
7～9時間	56.8%	413	55.4%	36
9～11時間	7.8%	57	18.5%	12
11時間以上	2.2%	16	12.3%	8
無回答	8.1%	59	9.2%	6
合計	100.0%	727	100.0%	65

※母子家庭・父子家庭ともに、7～9時間が半数を占めている。

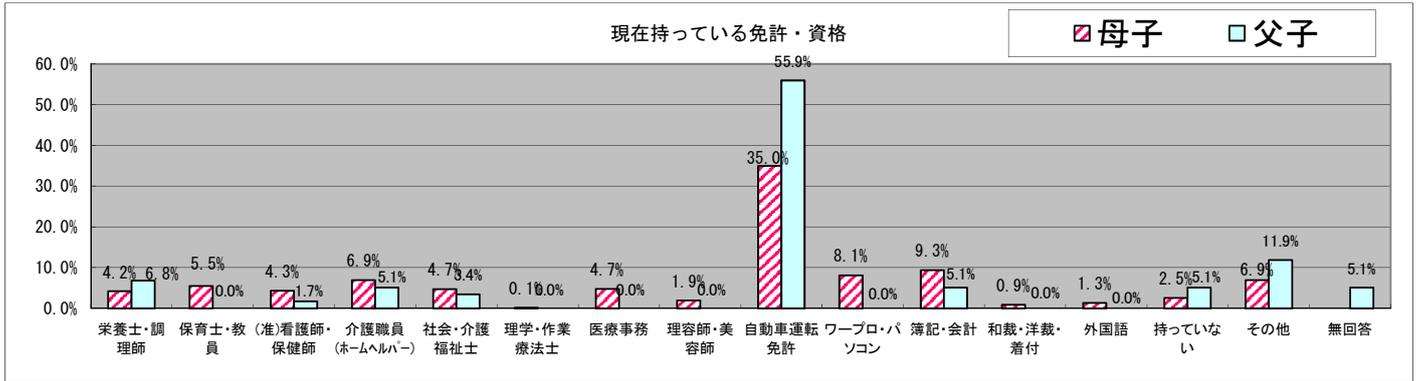


問13 あなたが、現在持っている免許や資格すべてに○をしてください 「現在、仕事を持たれてる方のみ」 ※複数回答あり

	母子	人数	父子	人数
栄養士・調理師	4.2%	66	6.8%	4
保育士・教員	5.5%	87	0.0%	0
(准)看護師・保健師	4.3%	68	1.7%	1
介護職員(ホームヘルパー)	6.9%	110	5.1%	3
社会・介護福祉士	4.7%	74	3.4%	2
理学・作業療法士	0.1%	2	0.0%	0
医療事務	4.7%	75	0.0%	0
理容師・美容師	1.9%	30	0.0%	0
自動車運転免許	35.0%	555	55.9%	33
ワープロ・パソコン	8.1%	128	0.0%	0
簿記・会計	9.3%	148	5.1%	3
和裁・洋裁・着付	0.9%	14	0.0%	0
外国語	1.3%	21	0.0%	0
持っていない	2.5%	40	5.1%	3
その他	6.9%	110	11.9%	7
無回答	3.7%	59	5.1%	3
合計	100.0%	1587	100.0%	59

※母子、父子家庭ともに、「自動車運転免許」を持っている人の割合が最も高い。
 ⇒母子家庭で3割以上、父子家庭で5割以上
 (前回調査と大きな差異はない)

母子家庭 問8「仕事をしていない」 66件/977件
 父子家庭 問8「仕事をしていない」 2件/46件



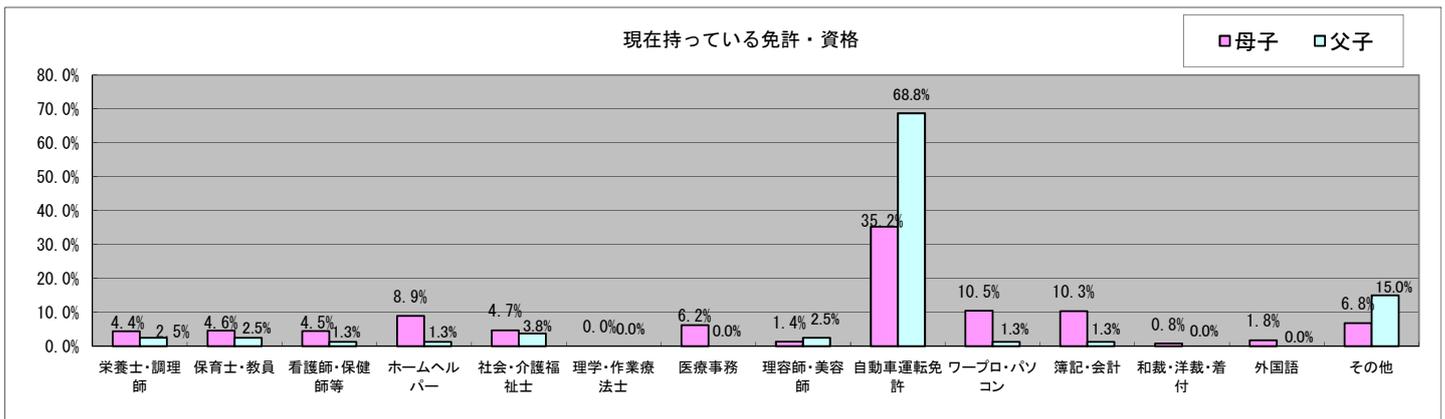
前回(H30)調査結果

問13 あなたが、現在持っている免許や資格すべてに○をしてください 「現在、仕事を持たれてる方のみ」 ※複数回答あり

	母子	人数	父子	人数
栄養士・調理師	4.4%	58	2.5%	2
保育士・教員	4.6%	60	2.5%	2
看護師・保健師等	4.5%	59	1.3%	1
ホームヘルパー	8.9%	117	1.3%	1
社会・介護福祉士	4.7%	61	3.8%	3
理学・作業療法士	0.0%	0	0.0%	0
医療事務	6.2%	81	0.0%	0
理容師・美容師	1.4%	18	2.5%	2
自動車運転免許	35.2%	462	68.8%	55
ワープロ・パソコン	10.5%	137	1.3%	1
簿記・会計	10.3%	135	1.3%	1
和裁・洋裁・着付	0.8%	11	0.0%	0
外国語	1.8%	23	0.0%	0
その他	6.8%	89	15.0%	12
合計	100.0%	1311	100.0%	80

※母子家庭・父子家庭ともに、自動車運転免許を持っている人が最も多い。

未回答 8件 父子
 複数回答 15件
 多数 母子



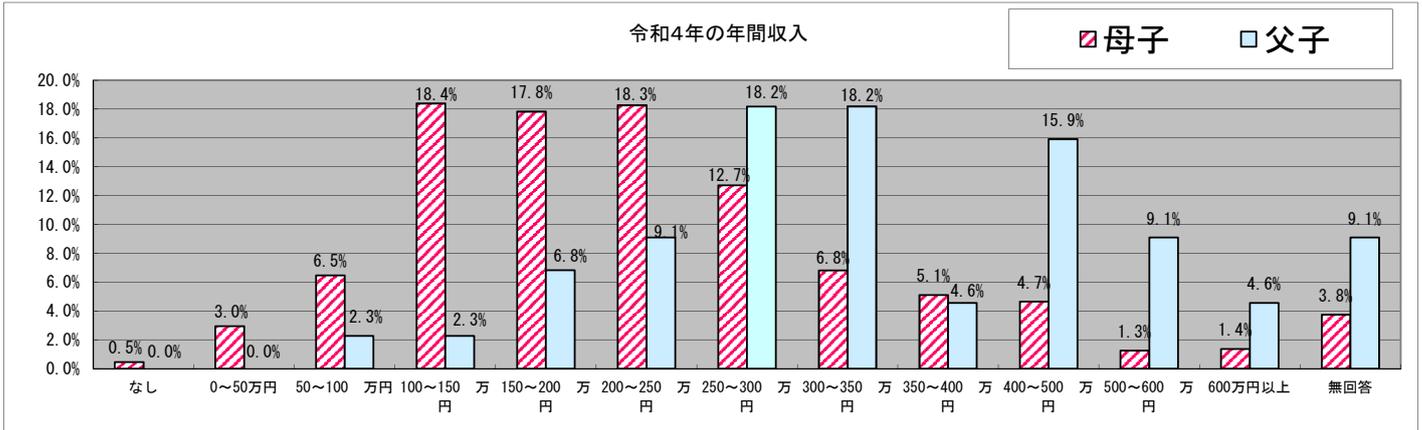
問14 あなたの“世帯の”昨年1年間（令和4年中）の収入（就労収入、養育費、児童扶養手当、その他の給付金等の合計）は、いくらぐらいですか。

	母子	人数	父子	人数
なし	0.5%	4	0.0%	0
0～50万円	3.0%	26	0.0%	0
50～100万円	6.5%	57	2.3%	1
100～150万円	18.4%	162	2.3%	1
150～200万円	17.8%	157	6.8%	3
200～250万円	18.3%	161	9.1%	4
250～300万円	12.7%	112	18.2%	8
300～350万円	6.8%	60	18.2%	8
350～400万円	5.1%	45	4.6%	2
400～500万円	4.7%	41	15.9%	7
500～600万円	1.3%	11	9.1%	4
600万円以上	1.4%	12	4.6%	2
無回答	3.8%	33	9.1%	4
合計	100.0%	881	100.0%	44

※母子家庭では、年間収入「100～250万円」の世帯が最も多く、全体の5割以上を占めており、年間収入200万円未満の世帯が4割以上である。（前回調査と大きな差異はない）

※父子家庭では、年間収入が「250～350万円」の世帯が最も多く、全体の約4割を占めており、次いで多いのが「400～500万円」の世帯で15.9%である。（前回調査と大きな差異はない）
一方、前回調査では、年間収入200万円未満の世帯が2割以上であったのが、約1割と減少している。

母子家庭 問8「仕事をしていない」 66件/977件
父子家庭 問8「仕事をしていない」 2件/46件

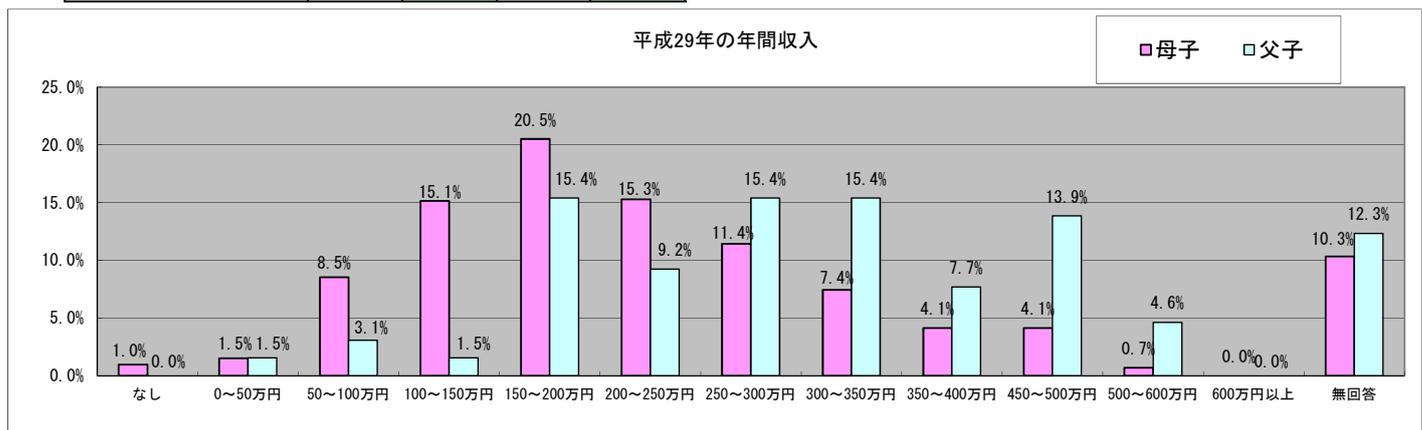


前回（H30）調査結果

問14 あなたの“世帯の”昨年1年間（平成29年中）の収入（就労収入、養育費、児童扶養手当、その他の給付金等の合計）は、いくらぐらいですか。

	母子	人数	父子	人数
なし	1.0%	7	0.0%	0
0～50万円	1.5%	11	1.5%	1
50～100万円	8.5%	62	3.1%	2
100～150万円	15.1%	110	1.5%	1
150～200万円	20.5%	149	15.4%	10
200～250万円	15.3%	111	9.2%	6
250～300万円	11.4%	83	15.4%	10
300～350万円	7.4%	54	15.4%	10
350～400万円	4.1%	30	7.7%	5
450～500万円	4.1%	30	13.9%	9
500～600万円	0.7%	5	4.6%	3
600万円以上	0.0%	0	0.0%	0
無回答	10.3%	75	12.3%	8
合計	100.0%	727	100.0%	65

※母子家庭は年間収入150～200万円の世帯が最も多く、全体の約半数を年間収入200万円未満の世帯が占めている。
※父子家庭は全体の約半数を年間収入300万円未満の世帯が占めている。

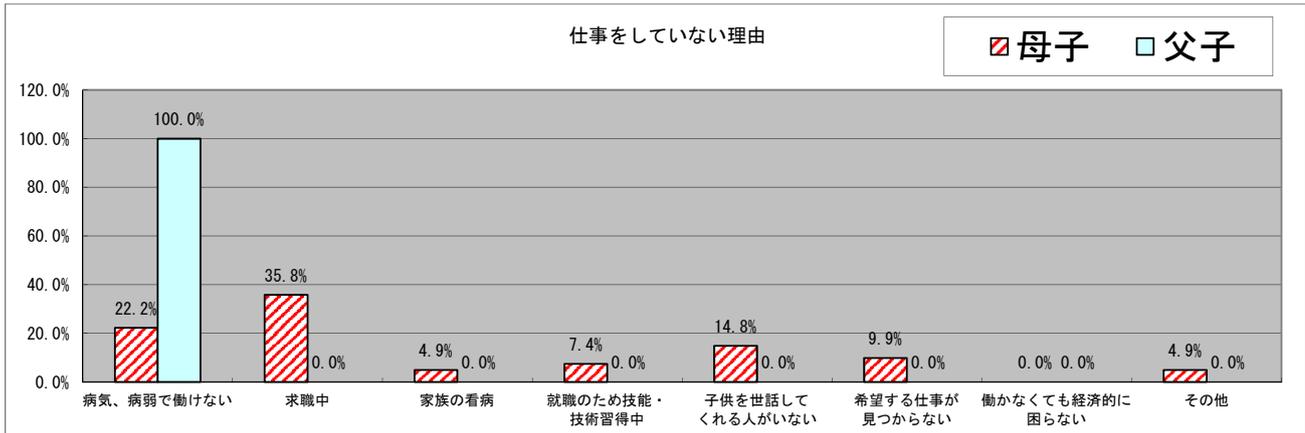


問15 問8で現在仕事をしていないと答えた方におたずねします。その理由は何ですか。

※複数回答あり

	母子	人数	父子	人数
病気、病弱で働けない	22.2%	18	100.0%	2
求職中	35.8%	29	0.0%	0
家族の看病	4.9%	4	0.0%	0
就職のため技能・技術習得中	7.4%	6	0.0%	0
子供を世話してくれる人がいない	14.8%	12	0.0%	0
希望する仕事が見つからない	9.9%	8	0.0%	0
働かなくても経済的に困らない	0.0%	0	0.0%	0
その他	4.9%	4	0.0%	0
合計	100.0%	81	100.0%	2

※母子家庭で、「現在仕事をしていない」人の3割以上は「求職中」で最も多く、次いで、「病気、病弱で働けない」が2割以上であった。
また、「子供を世話してくれる人がいない」と回答した割合は、前回調査の6.8%から14.8%に増加している。また、「技能習得中」は、前回17.0%から7.4%に減少している。
※父子家庭で、「現在仕事を持っていない」人の理由は、「病気、病弱で働けない」であった。



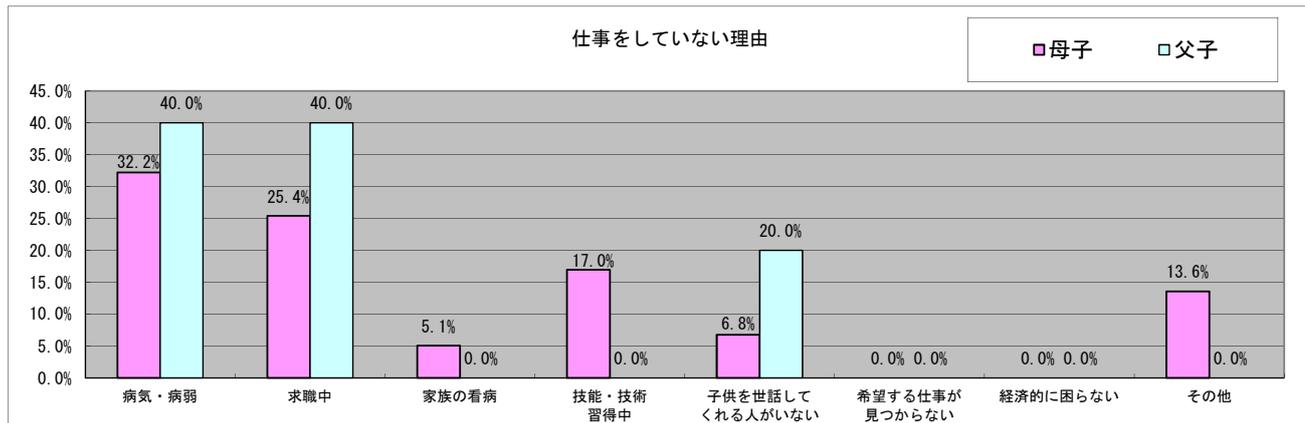
前回 (H30) 調査結果

問15 問8で現在仕事をしていないと答えた方におたずねします。その理由は何ですか。

※複数回答あり

	母子	人数	父子	人数
病気・病弱	32.2%	19	40.0%	2
求職中	25.4%	15	40.0%	2
家族の看病	5.1%	3	0.0%	0
技能・技術習得中	17.0%	10	0.0%	0
子供を世話してくれる人がいない	6.8%	4	20.0%	1
希望する仕事が見つからない	0.0%	0	0.0%	0
経済的に困らない	0.0%	0	0.0%	0
その他	13.6%	8	0.0%	0
合計	100.0%	59	100.0%	5

※母子家庭で現在仕事を持っていない人の約1/3、父子家庭で現在仕事を持っていない人の4割が「病気・病弱」を理由にしており、最も占める割合が高い。



【↓すべての方におたずねします↓】

問16-1 あなたが、今後取得したい免許や資格があれば3つ以内でお答えください。

※複数回答あり

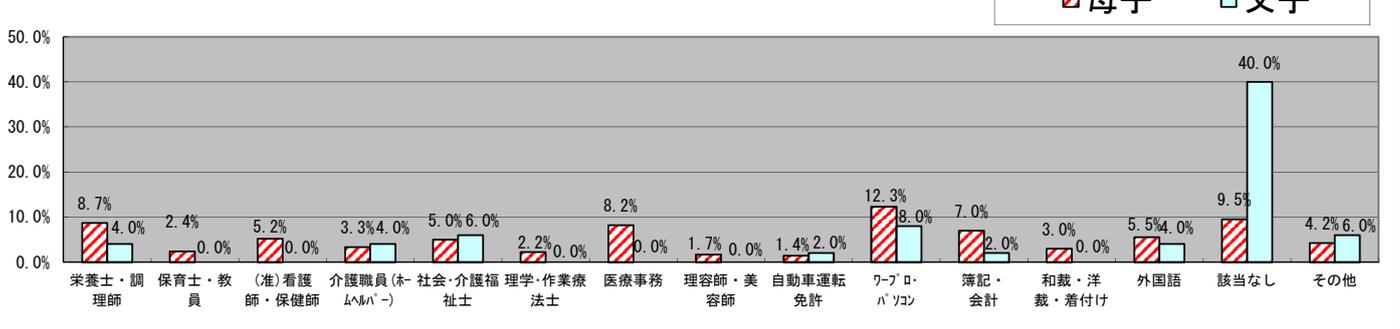
	母子	人数	父子	人数
栄養士・調理師	8.7%	121	4.0%	2
保育士・教員	2.4%	33	0.0%	0
(准)看護師・保健師	5.2%	72	0.0%	0
介護職員(ホームヘルパー)	3.3%	46	4.0%	2
社会・介護福祉士	5.0%	69	6.0%	3
理学・作業療法士	2.2%	31	0.0%	0
医療事務	8.2%	114	0.0%	0
理容師・美容師	1.7%	23	0.0%	0
自動車運転免許	1.4%	20	2.0%	1
ワープロ・パソコン	12.3%	171	8.0%	4
簿記・会計	7.0%	97	2.0%	1
和裁・洋裁・着付け	3.0%	41	0.0%	0
外国語	5.5%	77	4.0%	2
該当なし	9.5%	132	40.0%	20
その他	4.2%	59	6.0%	3
無回答	20.5%	285	24.0%	12
合計	100.0%	1391	100.0%	50

※母子家庭では、「該当なし」と「無回答」を合わせた約3割が最も多かった。取得したい免許・資格の中では前回調査と同様「ワープロ・パソコン」を選択した人が12.3%で最も多かったが、前回16.8%より減少している。また、突出して多いものはなく、1割未満で分散している。前回調査で多かった「医療事務」13.2%⇒8.2%、「社会・介護福祉士」10.7%⇒5.0%に減少している。

※父子家庭では「該当なし」が4割と最も多く、全体の2割以上が「無回答」であった。前回調査で最も多かった「ワープロ・パソコン」は20.4%⇒8.0%、次いで多かった「社会・介護福祉士」10.2%⇒6.0%、「理学・作業療法士」10.2%⇒0%と減少している。(父子家庭では資格の半分が0%で、選択されていない)

母子家庭 3つ以上の回答：2件

今後取得したい免許・資格



前回(H30)調査結果

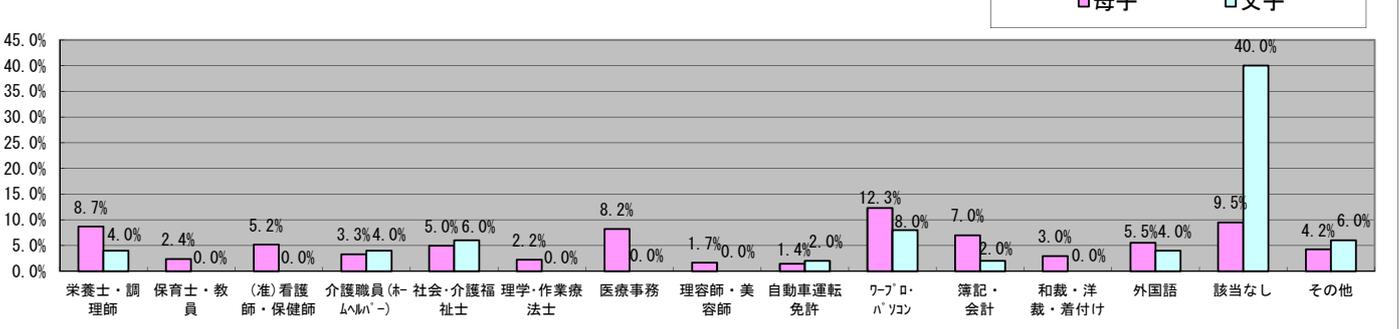
【↓すべての方におたずねします↓】

問16-1 あなたが、今後取得したい免許や資格があれば3つ以内でお答えください。

	母子	人数	父子	人数
栄養士・調理師	8.7%	84	10.2%	5
保育士・教員	4.1%	40	2.0%	1
(准)看護師・保健師	7.6%	74	2.0%	1
ホームヘルパー	6.6%	64	6.1%	3
社会・介護福祉士	10.7%	104	10.2%	5
理学・作業療法士	3.8%	37	10.2%	5
医療事務	13.2%	128	0.0%	0
理容師・美容師	1.8%	17	4.1%	2
自動車運転免許	0.8%	8	4.1%	2
ワープロ・パソコン	16.8%	163	20.4%	10
簿記・会計	7.5%	73	2.0%	1
和洋裁・着付け	3.9%	38	0.0%	0
外国語	6.0%	58	4.1%	2
その他	8.4%	81	24.5%	12
合計	100.0%	969	100.0%	49

※母子家庭では、「ワープロ・パソコン」「医療事務」「社会・介護福祉士」、父子家庭では「ワープロ・パソコン」「社会・介護福祉士」「理学・作業療法士」が多く挙げられている。

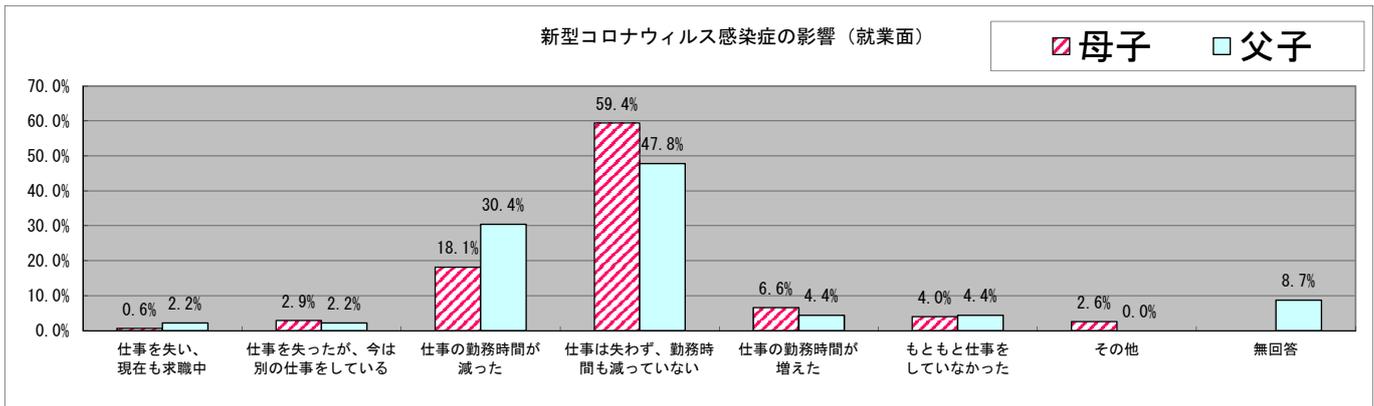
今後取得したい免許・資格



問16-2 あなたの仕事（就業面）は、新型コロナウイルス感染症の拡大によりどのような影響を受けましたか。

	母子	人数	父子	人数
仕事を失い、現在も求職中	0.6%	6	2.2%	1
仕事を失ったが、今は別の仕事をしている	2.9%	28	2.2%	1
仕事の勤務時間が減った	18.1%	177	30.4%	14
仕事は失わず、勤務時間も減っていない	59.4%	580	47.8%	22
仕事の勤務時間が増えた	6.6%	64	4.4%	2
もともと仕事をしていたいなかった	4.0%	39	4.4%	2
その他	2.6%	25	0.0%	0
無回答	5.8%	57	8.7%	4
合計	100.0%	976	100.0%	46

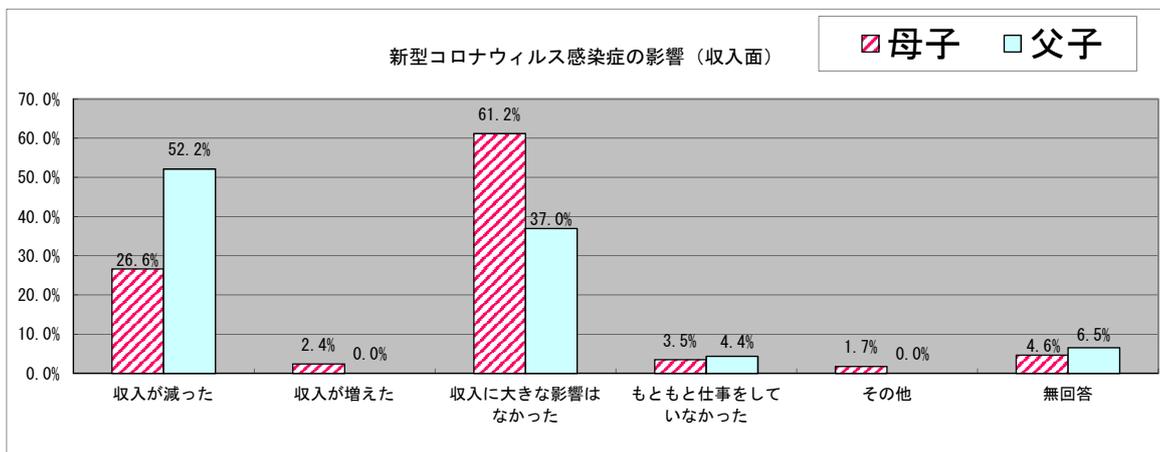
※母子家庭の約6割は、仕事にも勤務時間にも影響がなかったが、約2割は「勤務時間が減った」と回答している。
 ※父子家庭の約5割は、仕事にも勤務時間にも影響がなかったが、約3割は「勤務時間が減った」と回答している。



問16-3 あなたの仕事（収入面）は、新型コロナウイルス感染症の拡大によりどのような影響を受けましたか。

	母子	人数	父子	人数
収入が減った	26.6%	260	52.2%	24
収入が増えた	2.4%	23	0.0%	0
収入に大きな影響はなかった	61.2%	597	37.0%	17
もともと仕事をしていたいなかった	3.5%	34	4.4%	2
その他	1.7%	17	0.0%	0
無回答	4.6%	45	6.5%	3
合計	100.0%	976	100.0%	46

※母子家庭の6割以上が「収入に大きな影響はなかった」と回答しており、2割以上は、「収入が減った」と回答している。
 ※父子家庭の5割以上が「収入が減った」と回答しており、約4割は「収入に大きな影響はなかった」と回答している。



※問17～18は、問4でひとり親家庭になった理由を「2.離婚」又は「3.未婚の母 ※母子家庭の方のみ」と答えた方におたずねします。

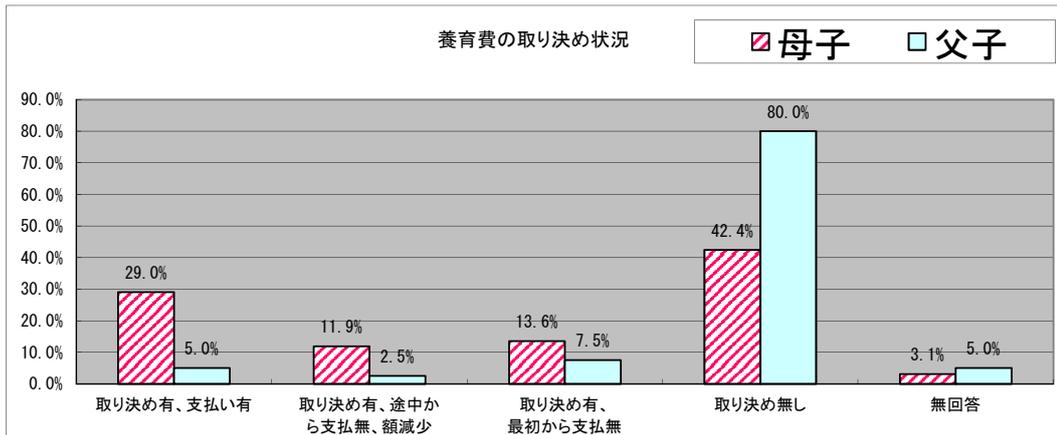
【養育費のことについておたずねします】

問17-1 あなたは、養育費について取り決めをしていますか。また、支払は取り決めどおりですか。

	母子	人数	父子	人数
取り決め有、支払い有	29.0%	278	5.0%	2
取り決め有、途中から支払無、額減少	11.9%	114	2.5%	1
取り決め有、最初から支払無	13.6%	130	7.5%	3
取り決め無し	42.4%	406	80.0%	32
無回答	3.1%	30	5.0%	2
合計	100.0%	958	100.0%	40

※母子家庭の4割以上、父子家庭の8割が養育費について最初から取り決めをしていない。
「取り決めをしていない」割合は、母子家庭は、前回調査と変わらないが、父子家庭は前回調査の64.6%から80.0%に増加してる。
※母子家庭の約3割、父子家庭の0.5割は、養育費について取り決めがあり、きちんと支払われている。
(前回調査と大きな差異はない)

	離婚	未婚の母	死別・他
母子家庭	860件	98件	18件
父子家庭	40件		6件



前回 (H30) 調査結果

※問17～18は、問4で母子世帯等になった理由を「2.離婚」又は「3.未婚の母」と答えた方におたずねします。

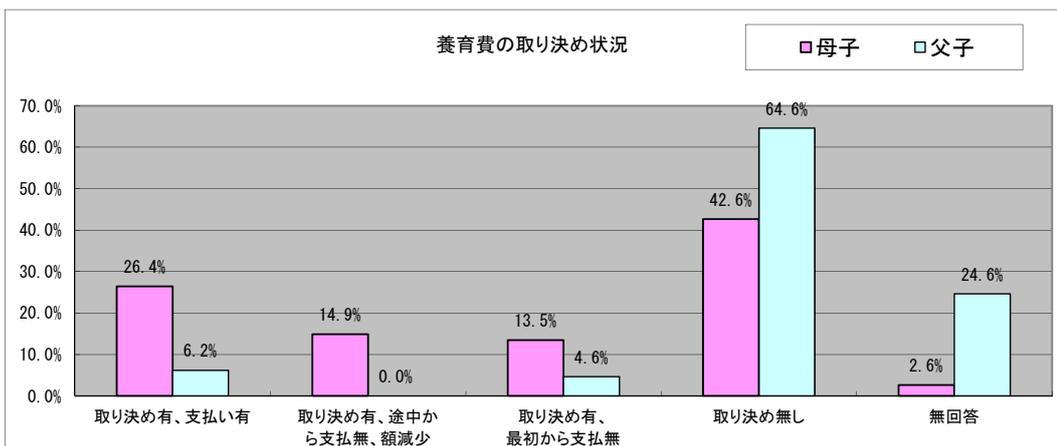
【養育費のことについておたずねします。】

問17-1 あなたは、養育費について取り決めをしていますか。また、支払は取り決めどおりですか。

	母子	人数	父子	人数
取り決め有、支払い有	26.4%	192	6.2%	4
取り決め有、途中から支払無、額減少	14.9%	108	0.0%	0
取り決め有、最初から支払無	13.5%	98	4.6%	3
取り決め無し	42.6%	310	64.6%	42
無回答	2.6%	19	24.6%	16
合計	100.0%	727	100.0%	65

※母子家庭の約4割、父子家庭の約6割が養育費について最初から取り決めをしていない。

※母子家庭の約1/4は、養育費について最初から取り決めをし、取り決めどおりの養育費が支払われている。



問17-2 養育費をもらっている方におたずねします。養育費の額はいくらですか。

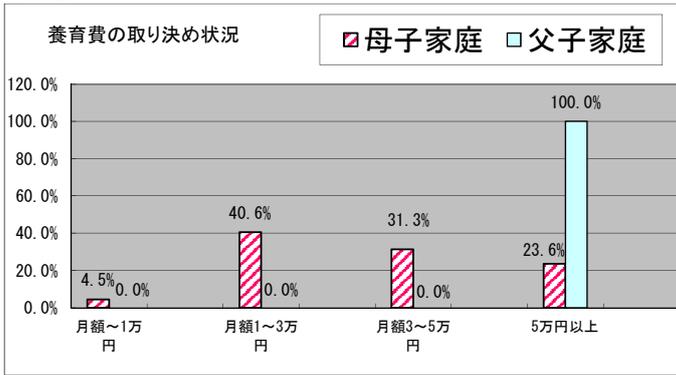
月額

	月額～1万円	月額1～3万円	月額3～5万円	5万円以上	計	※子供1人あたりの平均月額 母子家庭 30,821円 (金額回答者262人) 父子家庭 4,0000円 (金額回答者1人)
母子家庭	15	136	105	79	335	
父子家庭	0	0	0	1	1	
母子家庭	4.5%	40.6%	31.3%	23.6%	100.0%	
父子家庭	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	

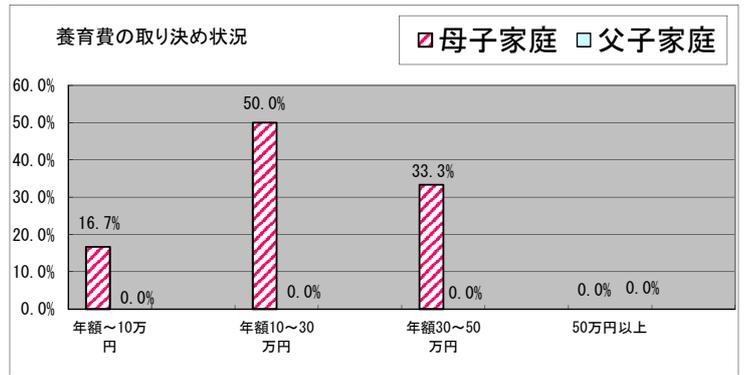
年額

	年額～10万円	年額10～30万円	年額30～50万円	50万円以上	計	※子供1人あたりの平均年額 母子家庭 213,000.0円 (金額回答者5人) 父子家庭 回答者なし
母子家庭	1	3	2	0	6	
父子家庭	0	0	0	0	0	
母子家庭	16.7%	50.0%	33.3%	0.0%	100.0%	
父子家庭	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

月額



年額



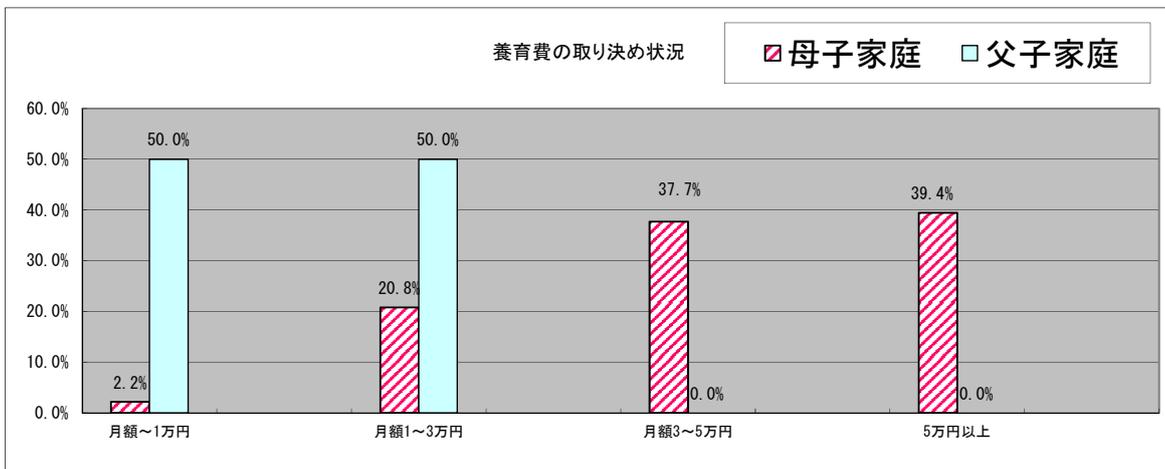
※母子家庭では、養育費をもらっている人のうち、約4割が月額1～3万円で最も多く、次いで、月額3～5万円が約3割であった。
 前回調査では、月額3～5万円が約4割(37.7%)が最も多く、次いで、月額1～3万円が約2割(20.8%)であった。
 ※父子家庭の回答者は1件(月額:80,000円/2人分)のみ。(前回調査でも金額の回答者は「～1万円」と「1～3万円」の2件のみ)

前回(H30)調査結果

月額

問17-2 養育費をもらっている方におたずねします。養育費の額はいくらですか。

	月額～1万円	月額1～3万円	月額3～5万円	5万円以上	計	※対象となる子供の人数を聞いていないため子供1人あたりの金額は不明
母子家庭	5	48	87	91	231	
父子家庭	1	1	0	0	2	
母子家庭	2.2%	20.8%	37.7%	39.4%	100.0%	
父子家庭	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	



※母子家庭では養育費をもらっている人のうち約3/4が、月額3万円以上もらっている。

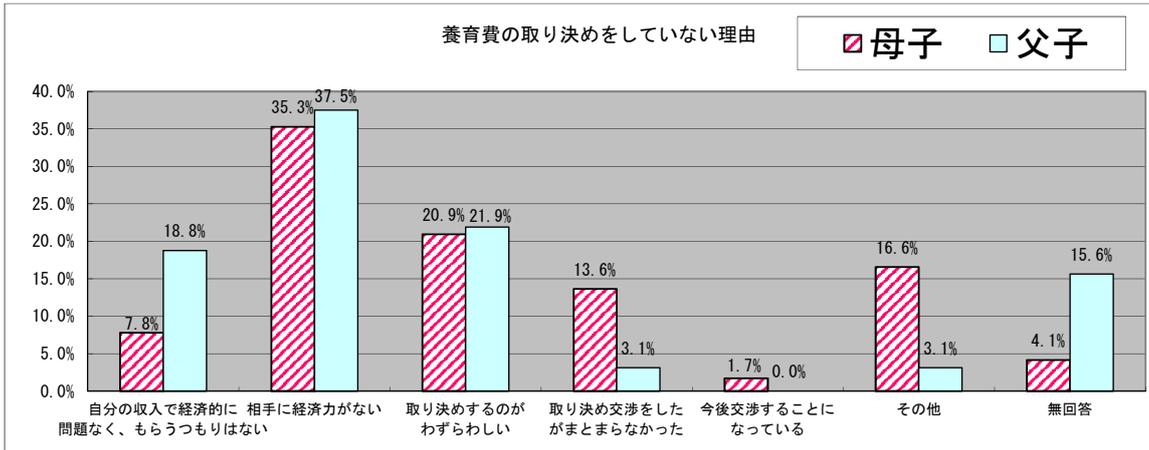
問17-3 養育費について取り決めをしていないと答えた方におたずねします。理由は何ですか。

	母子	人数	父子	人数
自分の収入で経済的に問題なく、もらうつもりはない	7.8%	32	18.8%	6
相手に経済力がない	35.3%	145	37.5%	12
取り決めするのがわずらわしい	20.9%	86	21.9%	7
取り決め交渉をしたがまとまらなかった	13.6%	56	3.1%	1
今後交渉することになっている	1.7%	7	0.0%	0
その他	16.6%	68	3.1%	1
無回答	4.1%	17	15.6%	5
合計	100.0%	411	100.0%	32

※母子家庭の3割以上、父子家庭の約4割が「相手に経済力がないため」養育費の取り決めを断念している。(前回調査と大きな差異はない)

※母子家庭では、「その他」68件の回答の内、「相手と関りたくない」といった内容が18件、「支払う意思がない」といった内容が16件あった。

「取り決めをしていない」	
母子家庭	406件 複数回答 5件
父子家庭	32件



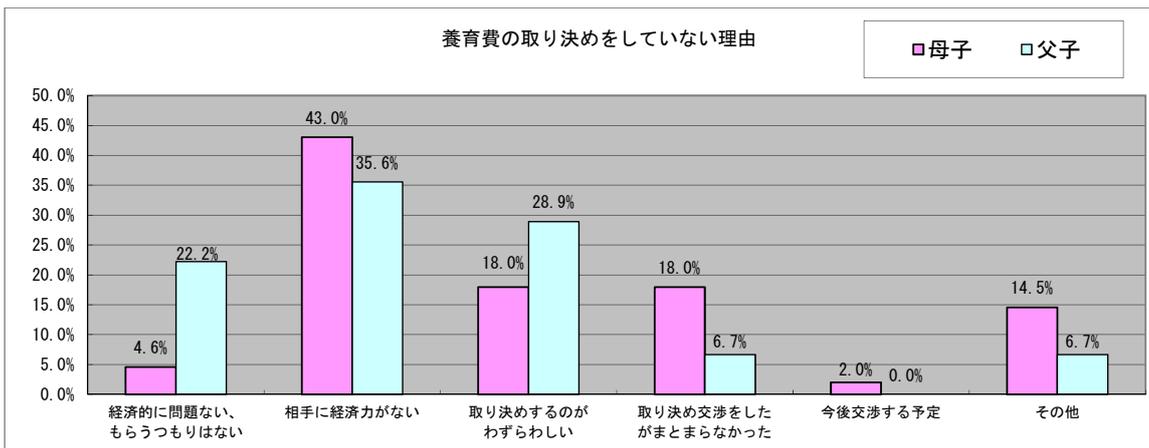
前回(H30)調査結果

問17-3 養育費について取り決めをしていないと答えた方におたずねします。理由は何ですか。

	母子	人数	父子	人数
経済的に問題ない、もらうつもりはない	4.6%	16	22.2%	10
相手に経済力がない	43.0%	151	35.6%	16
取り決めするのがわずらわしい	18.0%	63	28.9%	13
取り決め交渉をしたがまとまらなかった	18.0%	63	6.7%	3
今後交渉する予定	2.0%	7	0.0%	0
その他	14.5%	51	6.7%	3
合計	100.0%	351	100.0%	45

※母子家庭の約4割、父子家庭の約1/3が、相手に経済力がないために、養育費の取り決めを断念している。

父子	母子
重複 4件	重複 37件
未回答 24件	未回答 413件

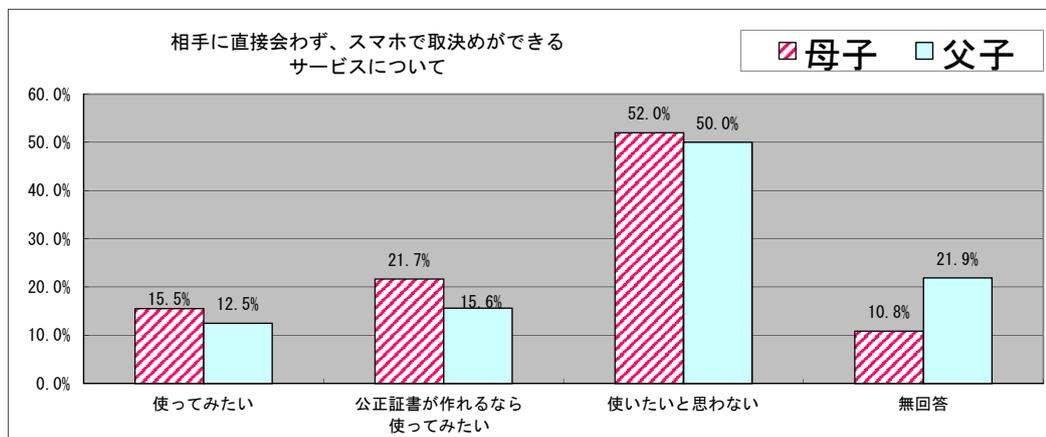


問17-4 養育費について**取り決めをしていない**と答えた方におたずねします。

養育費の取決めについて、相手に直接会わず、スマホで取決めができるサービスがあれば使ってみたいですか。

	母子	人数	父子	人数
使ってみたい	15.5%	63	12.5%	4
公正証書が作れるなら使ってみたい	21.7%	88	15.6%	5
使いたくない	52.0%	211	50.0%	16
無回答	10.8%	44	21.9%	7
合計	100.0%	406	100.0%	32

※母子家庭、父子家庭とも、「使いたくない」が約5割と最も高い割合を占めた。
 ※母子家庭では「使いたくない」理由（その他欄）に、「関わりたくない」といった内容が、211件中63件であった。



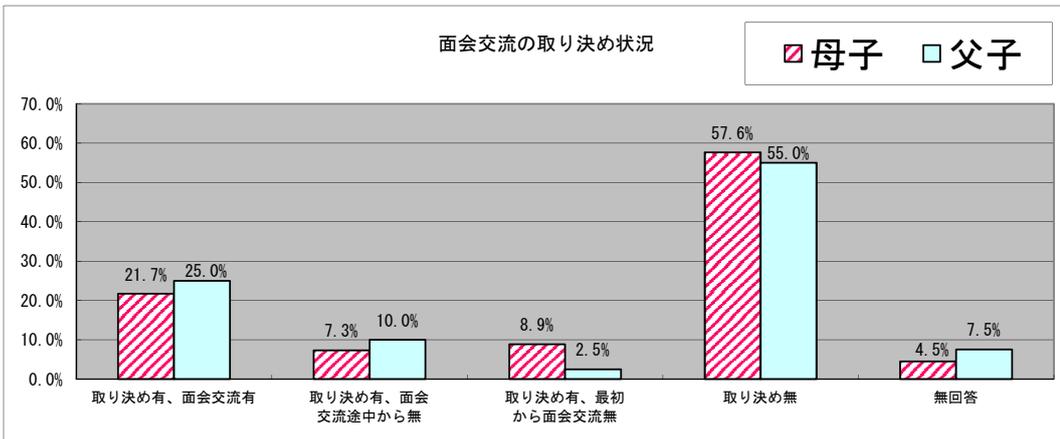
【面会交流のことにしておたずねします。】

※問4でひとり親家庭になった理由を「2.離婚」又は「3.未婚の母 ※母子家庭の方のみ」と答えた方のみお答えください。
 問18-1 あなたは、面会交流（子供と離れて暮らしている親が子供と定期的に会うこと。）について取り決めをしていますか。
 また、面会交流は取り決めどおりですか。

	母子	人数	父子	人数
取り決め有、面会交流有	21.7%	208	25.0%	10
取り決め有、面会交流途中から無	7.3%	70	10.0%	4
取り決め有、最初から面会交流無	8.9%	85	2.5%	1
取り決め無	57.6%	552	55.0%	22
無回答	4.5%	43	7.5%	3
合計	100.0%	958	100.0%	40

※母子家庭の約6割、父子家庭の4割が、面会交流の取り決めをしていない。（前回調査と大きな差異はない）

離婚or未婚
 母子家庭 958件
 父子家庭 40件



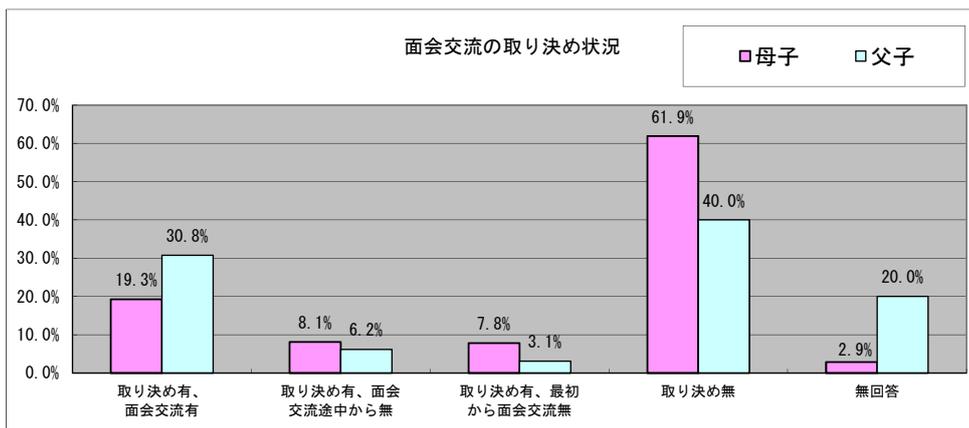
前回（H30）調査結果

【面会交流のことにしておたずねします。】

※問4で母子家庭等になった理由を「2.離婚」又は「3.未婚の母」と答えた方のみお答えください。
 問18-1 あなたは、面会交流（子供と離れて暮らしている父が子供と定期的に会うこと。）について取り決めをしていますか。
 また、面会交流は取り決めどおりですか。

	母子	人数	父子	人数
取り決め有、面会交流有	19.3%	140	30.8%	20
取り決め有、面会交流途中から無	8.1%	59	6.2%	4
取り決め有、最初から面会交流無	7.8%	57	3.1%	2
取り決め無	61.9%	450	40.0%	26
無回答	2.9%	21	20.0%	13
合計	100.0%	727	100.0%	65

※母子家庭の約6割、父子家庭の4割が、面会交流の取り決めをしていない。



問18-2 面会交流について**取り決めている方**におたずねします。面会交流の頻度はどのくらいですか。
 1. 月 () 回 2. 月当たりは決まっていないが、年間約 () 回

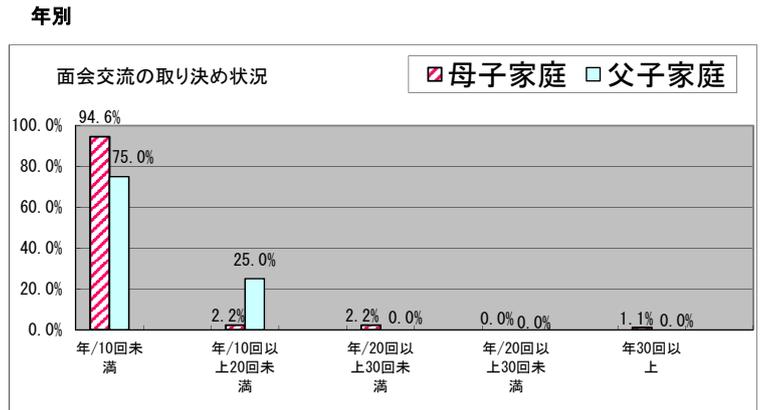
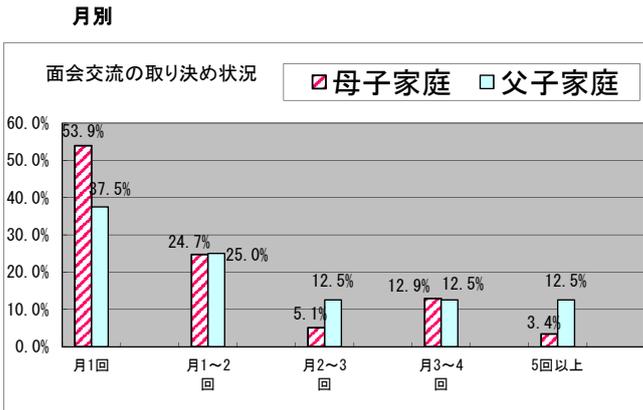
	取り決め有	無回答	面会「0」	年別回答
母子家庭	363	74	7	92
父子家庭	15	3	0	2

※母子、父子家庭とも、「月1回」の割合が最も多いが、前回調査では母子、父子家庭ともに6割以上であったのが、母子で53.9%、父子で37.5%と減少し、「月1~2回」の割合が前回調査より増加している。(母子21.8%⇒24.7% 父子20.0%⇒25.0%)

月別	月	月1回	月1~2回	月2~3回	月3~4回	5回以上	計
母子家庭		96	44	9	23	6	178
父子家庭		3	2	1	1	1	8
母子家庭		53.9%	24.7%	5.1%	12.9%	3.4%	100.0%
父子家庭		37.5%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	100.0%

年別	年	年/10回未満	年/10回以上20回未満	年/20回以上30回未満	年/20回以上30回未満	年30回以上	計
母子家庭		87	2	2	0	1	92
父子家庭		3	1	0	0	0	4
母子家庭		94.6%	2.2%	2.2%	0.0%	1.1%	100.0%
父子家庭		75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

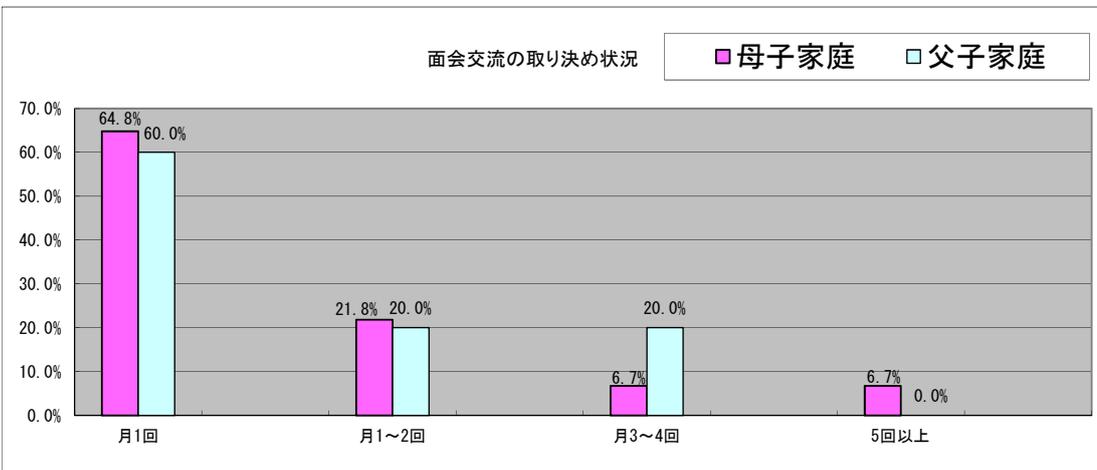
その他 12件
 その他 0件



前回 (H30) 調査結果

問18-2 面会交流について**取り決めている方**におたずねします。面会交流の頻度はどのくらいですか。
 1. 月 () 回

月別	月	月1回	月1~2回	月3~4回	5回以上	計
母子家庭		116	39	12	12	179
父子家庭		9	3	3	0	15
母子家庭		64.8%	21.8%	6.7%	6.7%	100.0%
父子家庭		60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	100.0%



※母子家庭・父子家庭ともに約6割が月1回の頻度で面会交流を行っている。

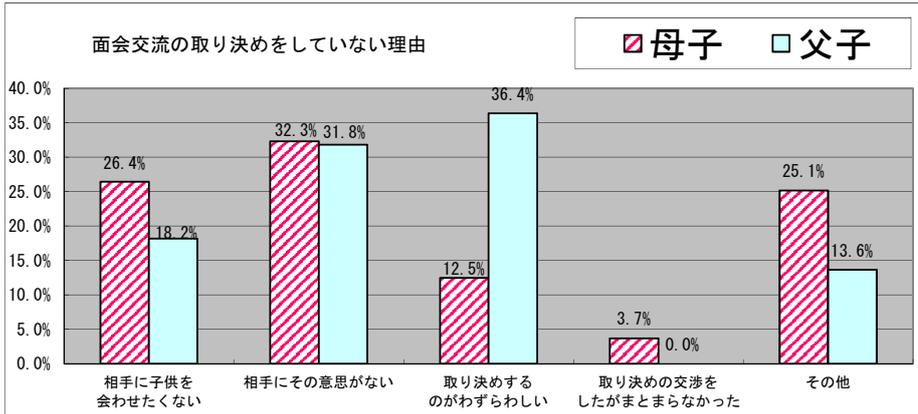
問18-3 面会交流について**取り決めをしていない**と答えた方におたずねします。理由はなんですか。 ※複数回答

	母子	人数	父子	人数
相手に子供を 会わせたくない	26.4%	144	18.2%	4
相手にその 意思がない	32.3%	176	31.8%	7
取り決めする のがわずらわしい	12.5%	68	36.4%	8
取り決め の交渉を したがま とまらな かった	3.7%	20	0.0%	0
その他	25.1%	137	13.6%	3
合計	100.0%	545	100.0%	22

※母子家庭の3割以上が、「相手にその意思がない」と回答しており、次いで「相手に子供を会わせたくない」(26.4%)を理由に面会交流を取り決めていない。(前回調査と同じ)

※父子家庭の3割以上(36.4%)が「取り決めるのがわずらわしい」と回答しており、前回調査の23.1%より13.3%増加している。(前回調査では、「相手にその意思がない」(38.5%)が最も高い割合を占めた)。また、「相手に子供を会わせたくない」と回答した人の割合も、前回調査の11.5%から18.2%に増加している。

※一方で、母子、父子家庭とも「その他」の回答で、母子家庭の137件中82件、父子家庭の3件中2件が「会うのは自由」「子供の意思にまかせる」と回答している。



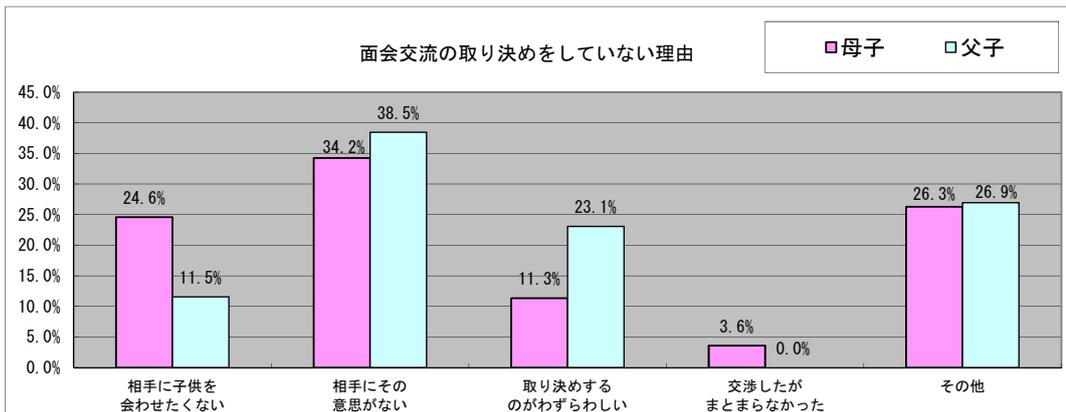
	「取り決めなし」	無回答	複数回答
母子家庭	552件	17件	10件
父子家庭	22件	0件	0件

前回 (H30) 調査結果

問18-3 面会交流について**取り決めをしていない**と答えた方におたずねします。理由はなんですか。 ※複数回答

	母子	人数	父子	人数
相手に子供を 会わせたくない	24.6%	117	11.5%	3
相手にその 意思がない	34.2%	163	38.5%	10
取り決めする のがわずらわしい	11.3%	54	23.1%	6
交渉したが ま とまらな かった	3.6%	17	0.0%	0
その他	26.3%	125	26.9%	7
合計	100.0%	476	100.0%	26

※母子家庭の約1/3、父子家庭の約4割が、相手にその意思がないことを理由に面会交流の取り決めをしていない。



【お子さんのお世話や教育のことについておたずねします。】

問19-1 小学校入学前のお子さんがある方におたずねします。

小学校入学前の養育しているお子さんの保育はどなたが行っていますか。

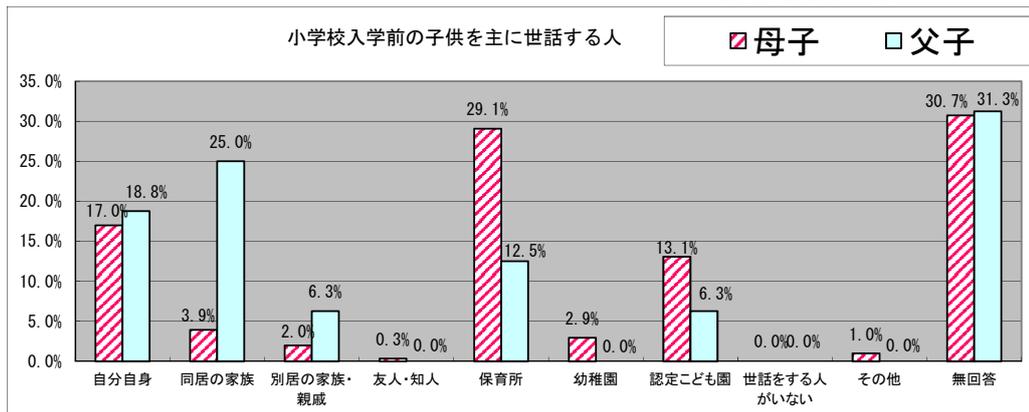
お子さんごとに、最も長い時間預けている先を選んで人数を記入してください。

	母子	人数	父子	人数
自分自身	17.0%	52	18.8%	3
同居の家族	3.9%	12	25.0%	4
別居の家族・親戚	2.0%	6	6.3%	1
友人・知人	0.3%	1	0.0%	0
保育所	29.1%	89	12.5%	2
幼稚園	2.9%	9	0.0%	0
認定こども園	13.1%	40	6.3%	1
世話をする人がいない	0.0%	0	0.0%	0
その他	1.0%	3	0.0%	0
無回答	30.7%	94	31.3%	5
合計	100.0%	306	100.0%	16

※母子家庭の4割以上が、子供を保育所等に預けており、最も高い割合を占めている。

※父子家庭では、保育所等に預けている割合は約2割で、3割以上は、同居や別居の「家族」に、主に子供の世話をしてもらっており、最も高い割合を占める。

※前回調査では、「自分自身」で主に子供の世話をしていると回答した割合は、母子家庭56.9%、父子家庭41.0%で、特に母子家庭では、最も高い割合を占めてたが、今回調査では、母子、父子家庭ともに約2割程度と減少している。また、同居・別居の「家族」に世話をしてもらっている割合も前回調査より減少している（母子：18.5%⇒6.0%、父子：43.6%⇒31.3%）。一方で、保育所等に預けている割合は、前回調査（母子家庭22.8%⇒43.9%、父子家庭10.3%⇒18.8%）より増加している。



前回 (H30) 調査結果

【お子さんのお世話や教育のことについておたずねします。】

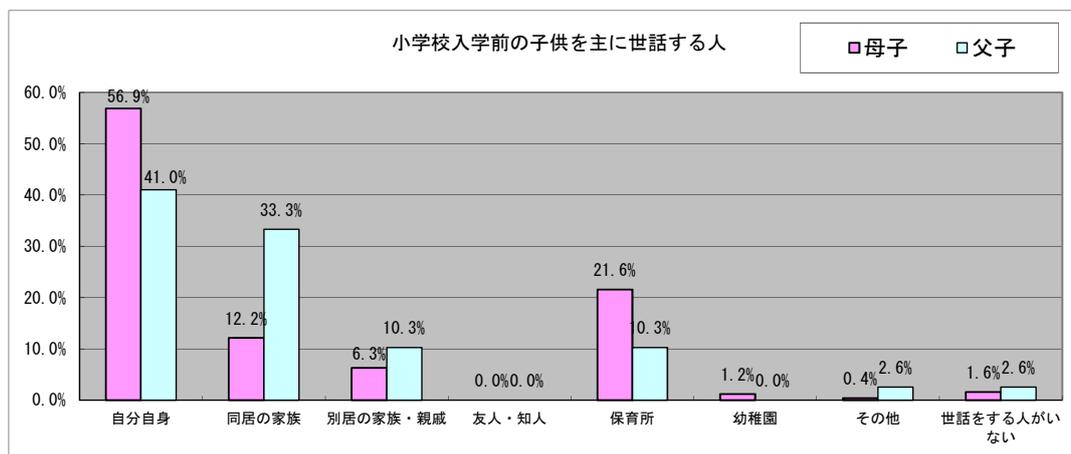
問19 小学校入学前のお子さんがある場合、主に世話をしているのはだれですか。

	母子	人数	父子	人数
自分自身	56.9%	145	41.0%	16
同居の家族	12.2%	31	33.3%	13
別居の家族・親戚	6.3%	16	10.3%	4
友人・知人	0.0%	0	0.0%	0
保育所	21.6%	55	10.3%	4
幼稚園	1.2%	3	0.0%	0
その他	0.4%	1	2.6%	1
世話をする人がいない	1.6%	4	2.6%	1
合計	100.0%	255	100.0%	39

※複数回答

※母子家庭では半数以上が自分自身で世話をし、約2割が保育所に預けている。

※父子家庭では約4割が自分自身で世話をし、約1/3が同居の家族に面倒を見てもらっている。



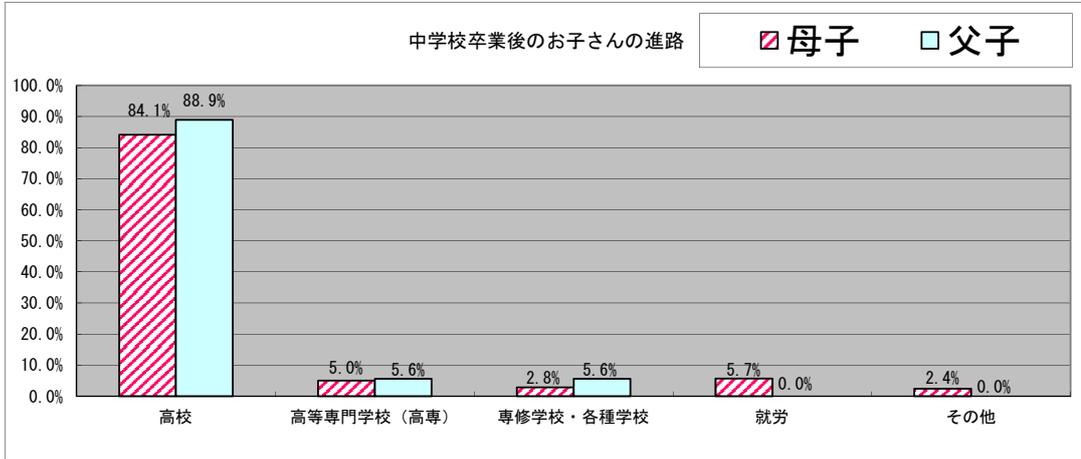
問19-2 中学校を卒業したお子さんがいる方におたずねします。

中学校卒業後のお子さんの進路別に人数を記入してください。

※あなたのお子さん全員（大人になっていたり、今は別居している場合等を含む。）について、中学校卒業直後の進路を記入してください。

	母子	子供の数	父子	子供の数
高校	84.1%	417	88.9%	16
高等専門学校（高専）	5.0%	25	5.6%	1
専修学校・各種学校	2.8%	14	5.6%	1
就労	5.7%	28	0.0%	0
その他	2.4%	12	0.0%	0
合計	100.0%	496	100.0%	18

※母子家庭の8割以上、父子家庭の9割が中学卒業後は「高校」に進学している。



問19-3 高等学校等を卒業したお子さんがいる方におたずねします。

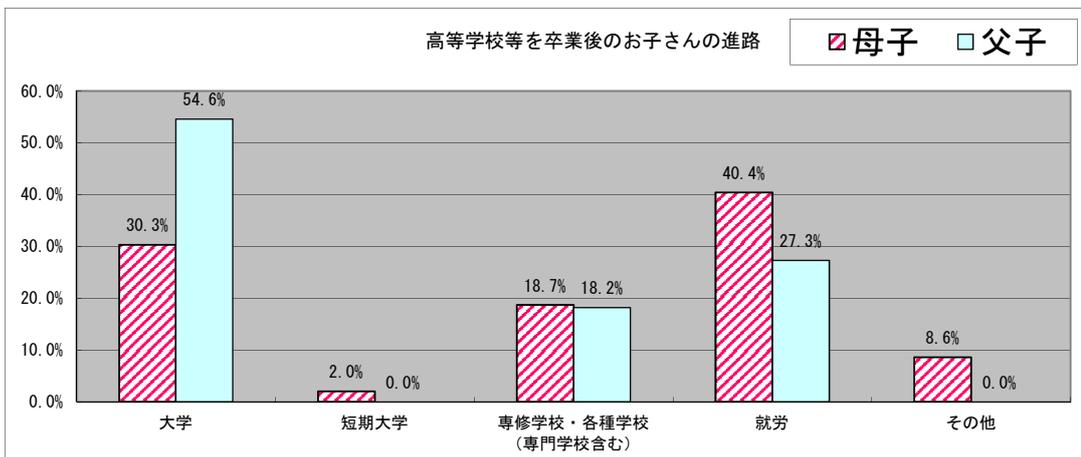
高等学校等卒業後のお子さんの進路別に人数を記入してください。

※あなたのお子さん全員（大人になっていたり、今は別居している場合を含む。）について、高校等卒業直後の進路を記入してください。
19-2と問19-3の両方に該当するお子さんもいます。

	母子	人数	父子	人数
大学	30.3%	60	54.6%	6
短期大学	2.0%	4	0.0%	0
専修学校・各種学校 （専門学校含む）	18.7%	37	18.2%	2
就労	40.4%	80	27.3%	3
その他	8.6%	17	0.0%	0
合計	100.0%	198	100.0%	11

※母子家庭の半数以上が大学、短大、専修・専門学校等に進学したと回答している。
また、「就労」と回答した割合は約4割であった。

※父子家庭では、半数以上が大学に進学したと回答している。



問20 お子さんが病気のとき、主にだれに世話をしてもらいますか。

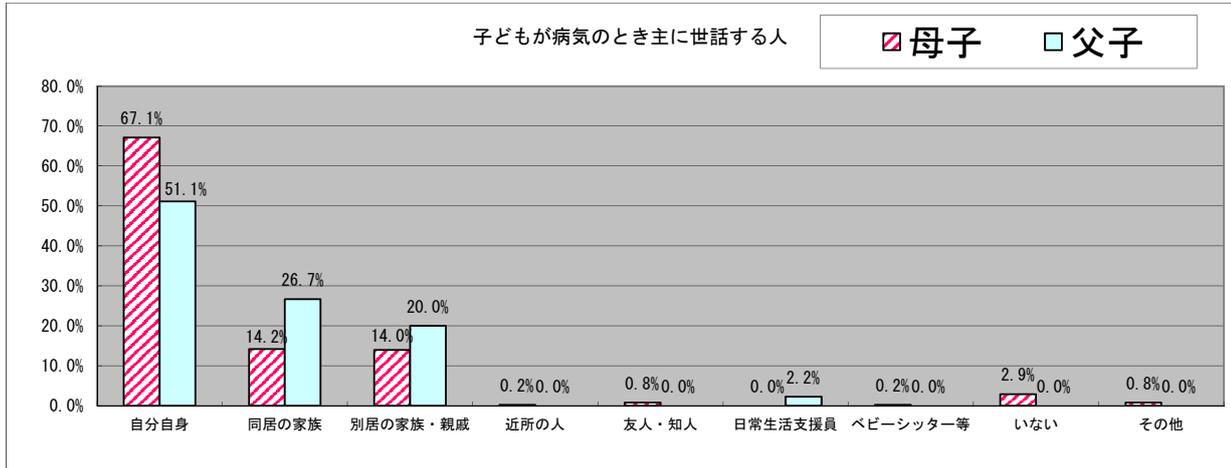
※複数回答

	母子	人数	父子	人数
自分自身	67.1%	707	51.1%	23
同居の家族	14.2%	149	26.7%	12
別居の家族・親戚	14.0%	147	20.0%	9
近所の人	0.2%	2	0.0%	0
友人・知人	0.8%	8	0.0%	0
日常生活支援員	0.0%	0	2.2%	1
ベビーシッター等	0.2%	2	0.0%	0
いない	2.9%	30	0.0%	0
その他	0.8%	8	0.0%	0
合計	100.0%	1053	100.0%	45

※母子家庭の約7割（67.1%）、父子家庭の5割以上（51.1%）が「自分自身」と回答している。
（前回調査：母子57.8%、父子48.6%）

※母子家庭の2割以上、父子家庭では4割以上が同居または別居の「家族」に世話をしてもらっている。（前回調査：母子38.3% 父子50%）

※母子、父子家庭ともに、子供が病気の際、「自分自身」で世話をしている人の割合が増加している。



前回（H30）調査結果

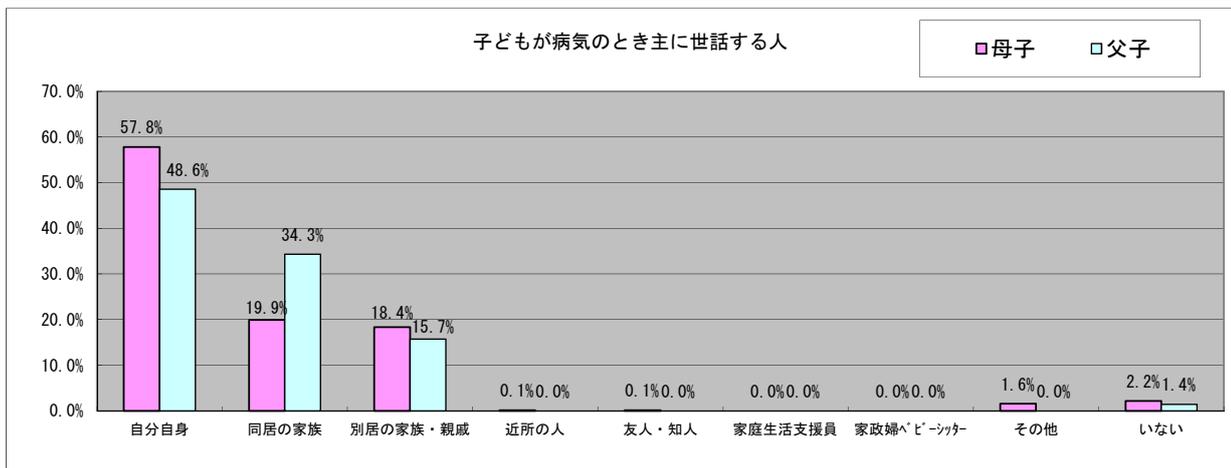
問20 お子さんが病気のとき、主にだれに世話をしてもらいますか。

	母子	人数	父子	人数
自分自身	57.8%	482	48.6%	34
同居の家族	19.9%	166	34.3%	24
別居の家族・親戚	18.4%	153	15.7%	11
近所の人	0.1%	1	0.0%	0
友人・知人	0.1%	1	0.0%	0
家庭生活支援員	0.0%	0	0.0%	0
家政婦ベビーシッター	0.0%	0	0.0%	0
その他	1.6%	13	0.0%	0
いない	2.2%	18	1.4%	1
合計	100.0%	834	100.0%	70

※母子家庭では約6割が自分自身で世話をしている。
※父子家庭では約5割が自分自身で世話をし、
約1/3が同居の家族に面倒を見てもらっている。

母子未回答 26件
父子未回答 1件

※複数回答

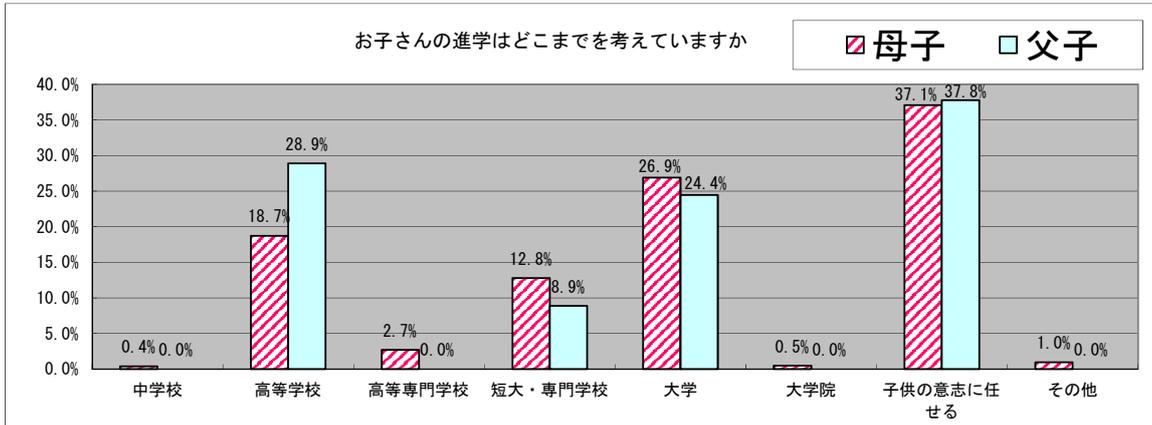


問21 お子さんの進学はどこまでを考えていますか。

※複数回答

	母子	人数	父子	人数
中学校	0.4%	4	0.0%	0
高等学校	18.7%	195	28.9%	13
高等専門学校	2.7%	28	0.0%	0
短大・専門学校	12.8%	133	8.9%	4
大学	26.9%	280	24.4%	11
大学院	0.5%	5	0.0%	0
子供の意志に任せる	37.1%	386	37.8%	17
その他	1.0%	10	0.0%	0
合計	100.0%	1041	100.0%	45

※母子、父子家庭ともに、約4割が「子供の意志に任せる」とし、占める割合が最も高く、次いで、「高等学校」と「大学」と回答した割合が約2割～3割であった。
(前回調査と大きな差異はない)



前回 (H30) 調査結果

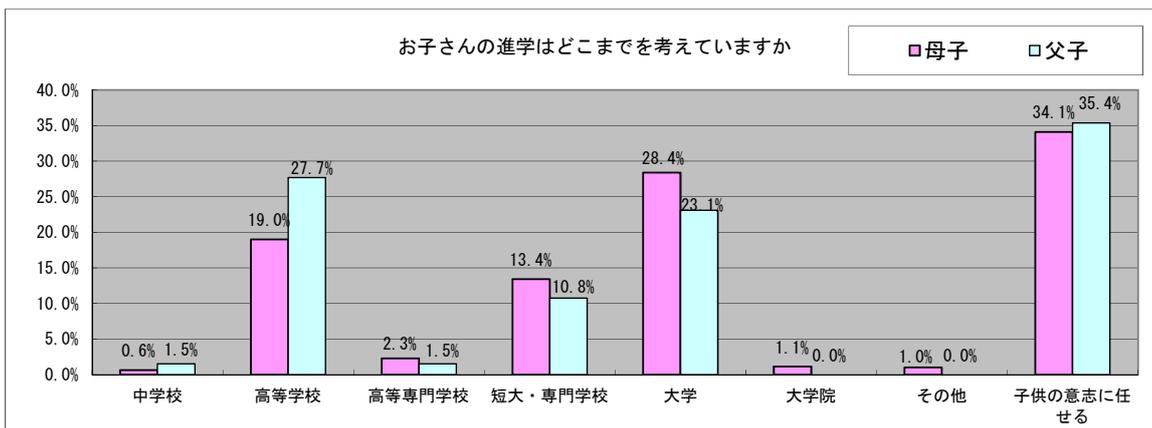
問21 お子さんの進学はどこまでを考えていますか。

	母子	人数	父子	人数
中学校	0.6%	5	1.5%	1
高等学校	19.0%	150	27.7%	18
高等専門学校	2.3%	18	1.5%	1
短大・専門学校	13.4%	106	10.8%	7
大学	28.4%	224	23.1%	15
大学院	1.1%	9	0.0%	0
その他	1.0%	8	0.0%	0
子供の意志に任せる	34.1%	269	35.4%	23
合計	100.0%	789	100.0%	65

※母子家庭・父子家庭ともに約1/3が「子供の意志に任せる」とし、占める割合が最も高い。
※次いで、母子家庭では「大学」が約3割、父子家庭では「高等学校」が約3割となっている。

母子未回答 6件
父子未回答 3件

※複数回答

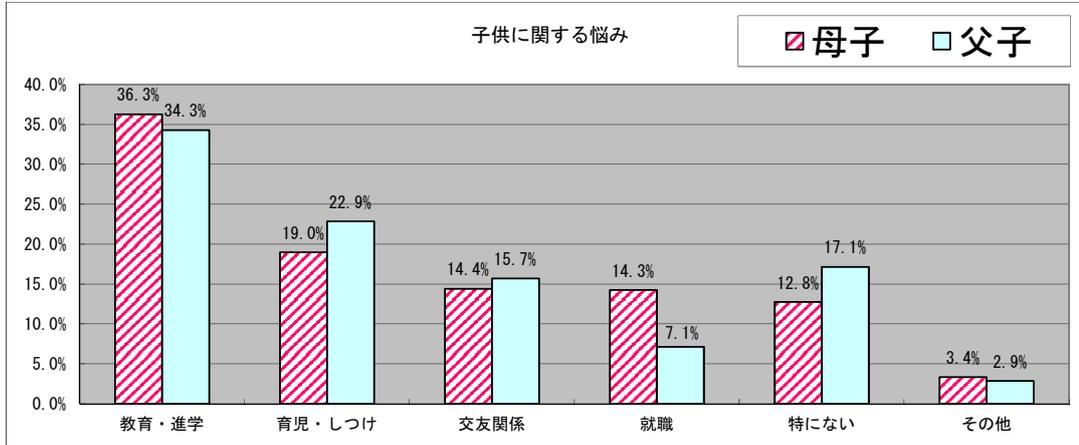


問22 お子さんに関して、お悩みになっていることがあれば3つ以内でお答えください。

※複数回答

	母子	人数	父子	人数
教育・進学	36.3%	562	34.3%	24
育児・しつけ	19.0%	294	22.9%	16
交友関係	14.4%	223	15.7%	11
就職	14.3%	221	7.1%	5
特にない	12.8%	198	17.1%	12
その他	3.4%	52	2.9%	2
合計	100.0%	1550	100.0%	70

※母子家庭・父子家庭ともに「教育・進学」が最も多く、母子家庭で36.3%、父子家庭で34.3%であった。（前回調査と大きな差異はない）



前回（H30）調査結果

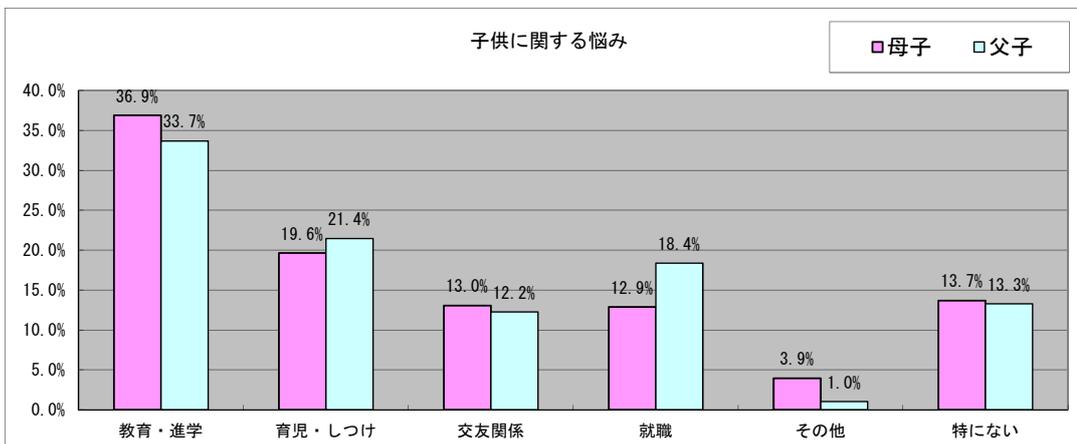
問22 お子さんに関して、お悩みになっていることがあれば3つ以内でお答えください。

	母子	人数	父子	人数
教育・進学	36.9%	413	33.7%	33
育児・しつけ	19.6%	220	21.4%	21
交友関係	13.0%	146	12.2%	12
就職	12.9%	144	18.4%	18
その他	3.9%	44	1.0%	1
特にない	13.7%	153	13.3%	13
合計	100.0%	1120	100.0%	98

※母子家庭・父子家庭ともに「教育・進学」を悩みに挙げている人が最も多い。

母子未回答 13件
父子未回答 3件

※複数回答



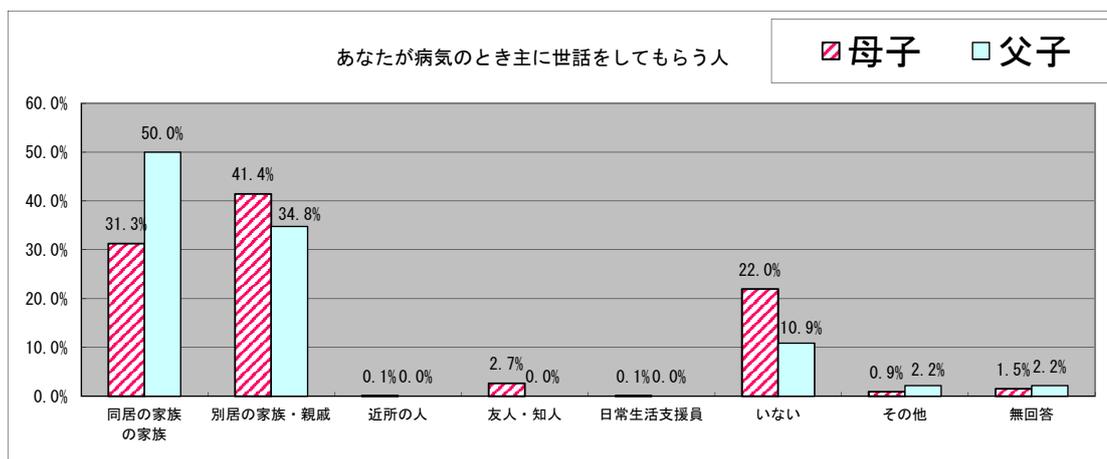
【健康のこと、悩みごとについておたずねします。】

問23 あなたが病気の時、主にだれに世話をしてもらいますか。

※複数回答

	母子	人数	父子	人数
同居の家族の家族	31.3%	305	50.0%	23
別居の家族・親戚	41.4%	404	34.8%	16
近所の人	0.1%	1	0.0%	0
友人・知人	2.7%	26	0.0%	0
日常生活支援員	0.1%	1	0.0%	0
いない	22.0%	214	10.9%	5
その他	0.9%	9	2.2%	1
無回答	1.5%	15	2.2%	1
合計	100.0%	975	100.0%	46

※母子家庭の7割以上、父子家庭の8割以上が、同居、別居の「家族・親戚」に世話をしてもらっている。
(前回調査と大きな差異はない)



前回 (H30) 調査結果

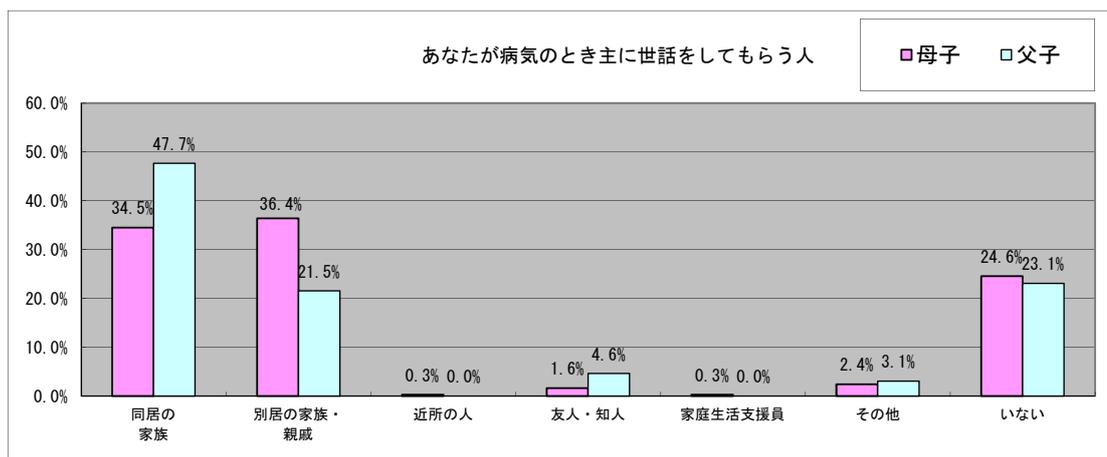
問23 あなたが病気の時、主にだれに世話をしてもらいますか。

※母子家庭・父子家庭ともに約7割が、病気の時同居又は別居の家族・親戚に世話をしてもらっている。

	母子	人数	父子	人数
同居の家族	34.5%	257	47.7%	31
別居の家族・親戚	36.4%	271	21.5%	14
近所の人	0.3%	2	0.0%	0
友人・知人	1.6%	12	4.6%	3
家庭生活支援員	0.3%	2	0.0%	0
その他	2.4%	18	3.1%	2
いない	24.6%	183	23.1%	15
合計	100.0%	745	100.0%	65

母子未回答 5件
父子未回答 1件

※複数回答



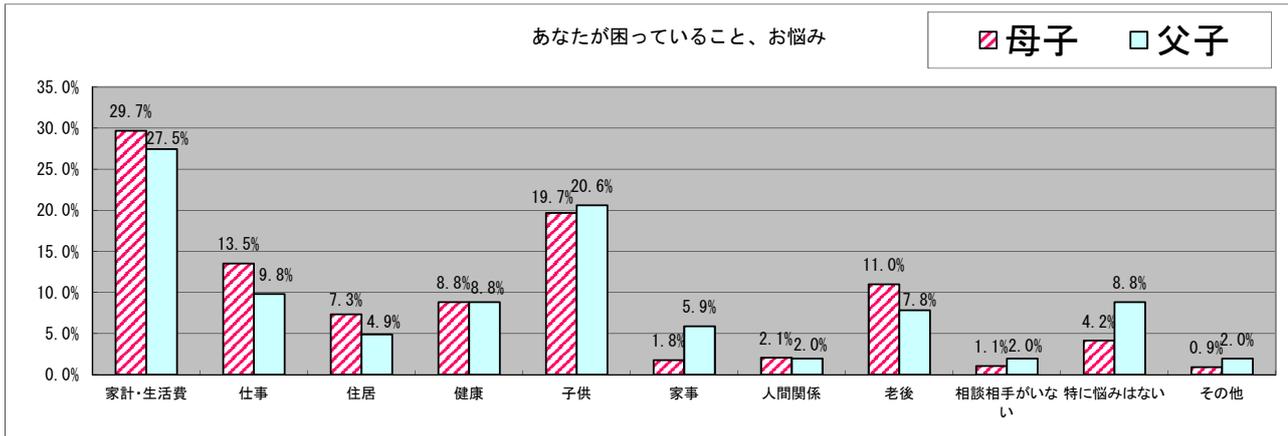
問24 あなたが困っていること、お悩みになっていることがあれば3つ以内でお答えください。

※複数回答

※母子家庭の回答に3つ以上の重複多数

	母子	人数	父子	人数
家計・生活費	29.7%	642	27.5%	28
仕事	13.5%	293	9.8%	10
住居	7.3%	159	4.9%	5
健康	8.8%	191	8.8%	9
子供	19.7%	426	20.6%	21
家事	1.8%	38	5.9%	6
人間関係	2.1%	45	2.0%	2
老後	11.0%	238	7.8%	8
相談相手がない	1.1%	23	2.0%	2
特に悩みはない	4.2%	90	8.8%	9
その他	0.9%	20	2.0%	2
合計	100.0%	2165	100.0%	102

※母子家庭・父子家庭ともに、「家計・生活費」(約3割)、「子供」(約2割)、「仕事」(約1割)の順に悩みとして多く挙げている。(前回調査と大きな差異はない)



前回 (H30) 調査結果

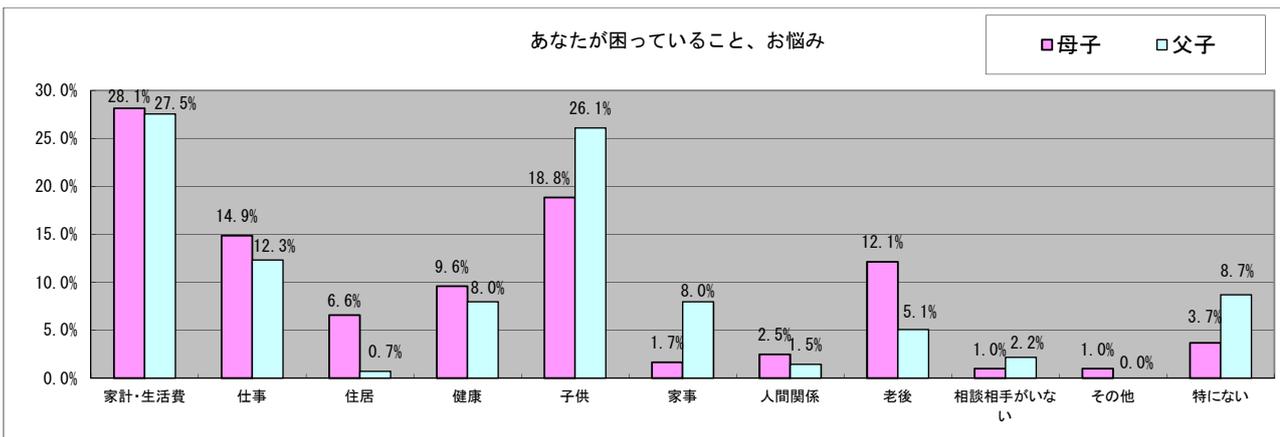
問24 あなたが困っていること、お悩みになっていることがあれば3つ以内でお答えください。

	母子	人数	父子	人数
家計・生活費	28.1%	475	27.5%	38
仕事	14.9%	251	12.3%	17
住居	6.6%	111	0.7%	1
健康	9.6%	162	8.0%	11
子供	18.8%	318	26.1%	36
家事	1.7%	28	8.0%	11
人間関係	2.5%	42	1.5%	2
老後	12.1%	205	5.1%	7
相談相手がない	1.0%	17	2.2%	3
その他	1.0%	17	0.0%	0
特にない	3.7%	62	8.7%	12
合計	100.0%	1688	100.0%	138

※母子家庭・父子家庭ともに、「家計・生活費」「子供」「仕事」の順に悩みとして多く挙げている。

母子未回答 6件
父子未回答 1件

※複数回答



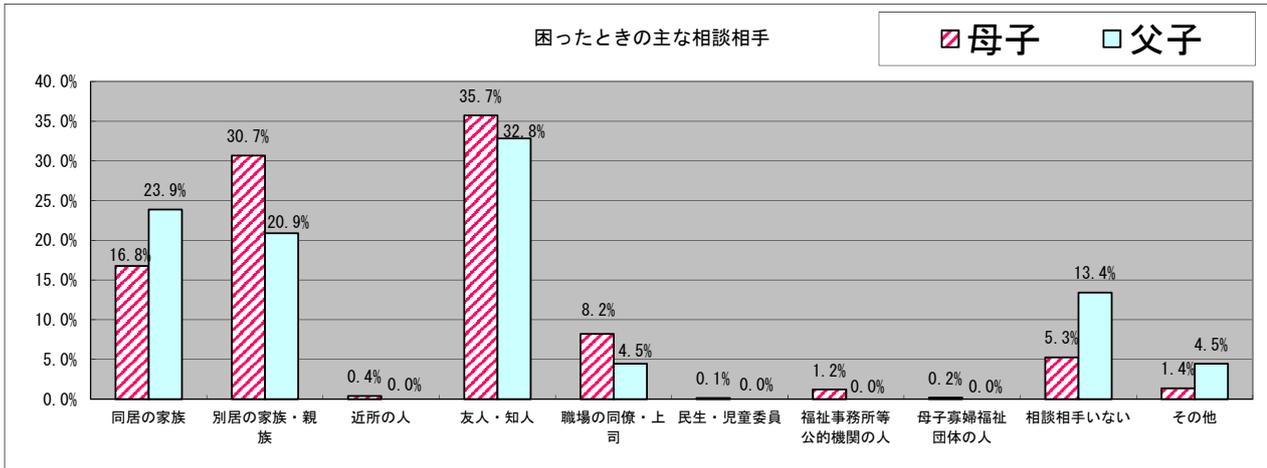
問25-1 困ったときの主な相談相手はだれですか。2つ以内でお答えください。

※複数回答

	母子	人数	父子	人数
同居の家族	16.8%	245	23.9%	16
別居の家族・親族	30.7%	448	20.9%	14
近所の人	0.4%	6	0.0%	0
友人・知人	35.7%	522	32.8%	22
職場の同僚・上司	8.2%	120	4.5%	3
民生・児童委員	0.1%	2	0.0%	0
福祉事務所等	1.2%	18	0.0%	0
母子寡婦福祉団体の人	0.2%	3	0.0%	0
相談相手いない	5.3%	77	13.4%	9
その他	1.4%	20	4.5%	3
合計	100.0%	1461	100.0%	67

※母子、父子家庭ともに、同居または別居の「家族」に相談する割合が4割以上と最も多く、次いで、3割以上が「友人・知人」を挙げています。(前回調査と大きな差異はない)

※母子家庭の回答に2つ以上の重複多数

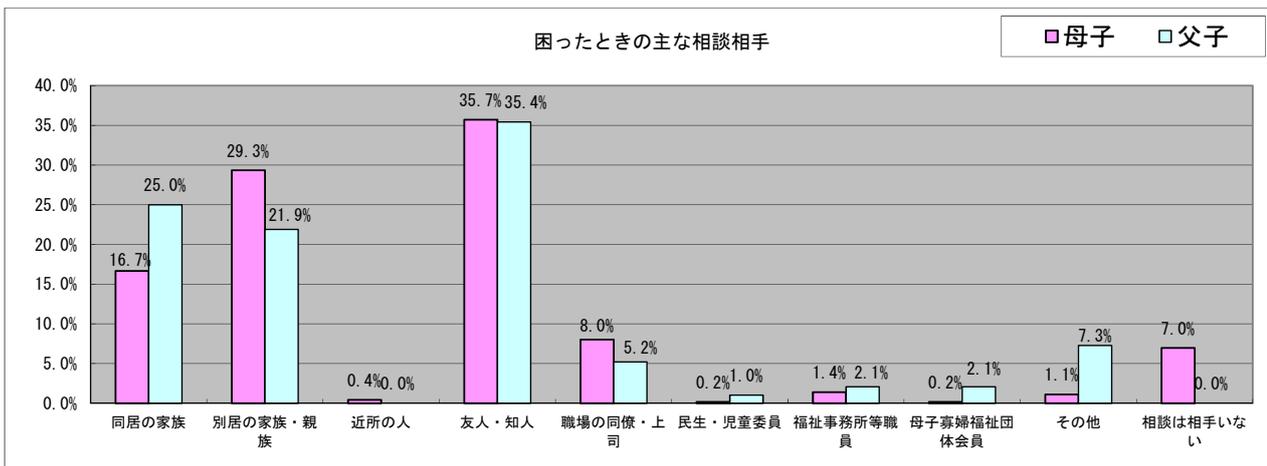


前回(H30)調査結果

問25 困ったときの主な相談相手はだれですか。2つ以内でお答えください。

	母子	人数	父子	人数
同居の家族	16.7%	191	25.0%	24
別居の家族・親族	29.3%	336	21.9%	21
近所の人	0.4%	5	0.0%	0
友人・知人	35.7%	409	35.4%	34
職場の同僚・上司	8.0%	92	5.2%	5
民生・児童委員	0.2%	2	1.0%	1
福祉事務所等職員	1.4%	16	2.1%	2
母子寡婦福祉団体会員	0.2%	2	2.1%	2
その他	1.1%	13	7.3%	7
相談は相手いない	7.0%	80	0.0%	0
合計	100.0%	1146	100.0%	96

※母子家庭・父子家庭ともに、困った時の相談相手として「友人・知人」を最も多く挙げています。(子供を預けるのは家族だが、相談は友人・知人という人が多いと推測される)



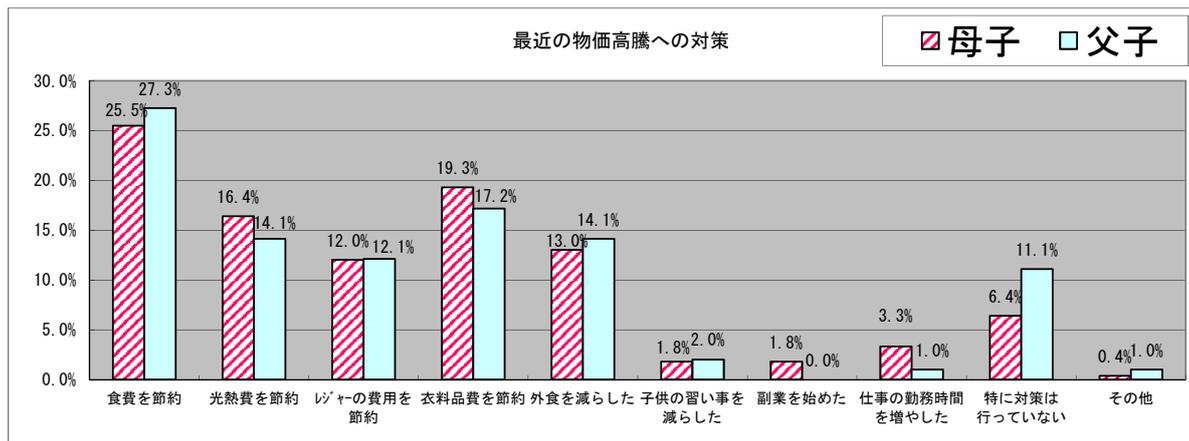
問25-2 最近の物価高騰に対し、どのような対策を行っていますか。主なものを3つ以内でお答えください。

※複数回答

	母子	人数	父子	人数
食費を節約	25.5%	536	27.3%	27
光熱費を節約	16.4%	345	14.1%	14
レジャーの費用を節約	12.0%	253	12.1%	12
衣料品費を節約	19.3%	406	17.2%	17
外食を減らした	13.0%	274	14.1%	14
子供の習い事を減らした	1.8%	38	2.0%	2
副業を始めた	1.8%	38	0.0%	0
仕事の勤務時間を増やした	3.3%	70	1.0%	1
特に対策は行っていない	6.4%	135	11.1%	11
その他	0.4%	8	1.0%	1
合計	100.0%	2103	100.0%	99

※母子、父子家庭とも、「食費を節約」が約3割、「衣料品費を節約」が約2割と最も多く、次いで、「光熱費の節約」、「外食を減らした」、「レジャー費の節約」となっている。

※母子家庭の回答に3つ以上の重複多数



【福祉施策の利用状況や行政への要望についておたずねします。】

問26 あなたが利用した（利用している）福祉制度は、どのようにして知りましたか。
 主なもの1つお答えください。

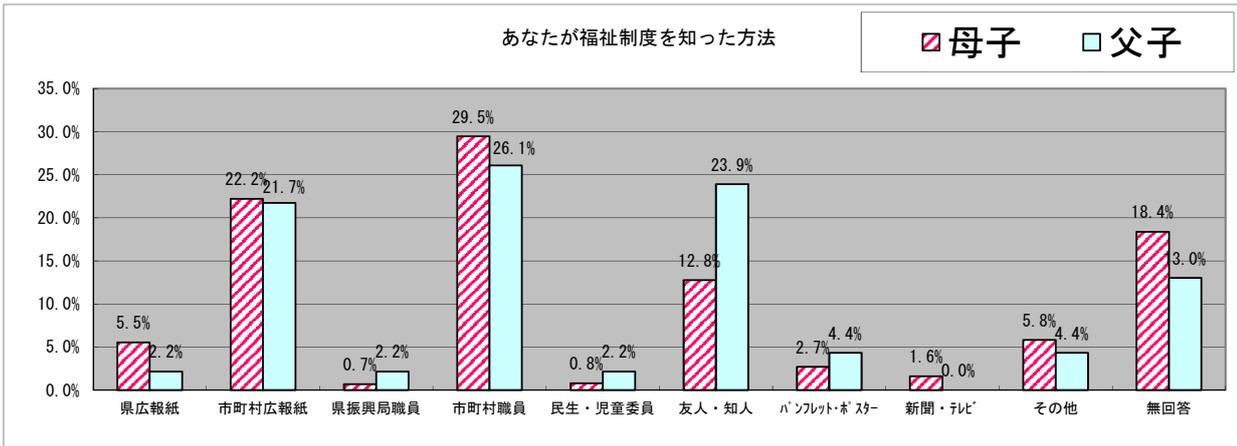
※母子家庭の回答に1つ以上の重複多数

	母子	人数	父子	人数
県広報紙	5.5%	55	2.2%	1
市町村広報紙	22.2%	221	21.7%	10
県振興局職員	0.7%	7	2.2%	1
市町村職員	29.5%	293	26.1%	12
民生・児童委員	0.8%	8	2.2%	1
友人・知人	12.8%	127	23.9%	11
パンフレット・ポスター	2.7%	27	4.4%	2
新聞・テレビ	1.6%	16	0.0%	0
その他	5.8%	58	4.4%	2
無回答	18.4%	183	13.0%	6
合計	100.0%	995	100.0%	46

※母子家庭では、約3割が「市町村職員」を介して福祉制度を知っており、次いで「市町村広報紙」が2割以上であった。

※父子家庭では、2割以上が「市町村職員」を介して福祉制度を知っており、次いで、「市町村広報紙」、「友人・知人」からそれぞれ2割以上であった。

※母子、父子家庭ともに、前回調査では「市町村職員」が約4割で最も高い割合を占めていたが、「市町村の広報紙」福祉制度を知った人の割合は、前回調査より増加している。
 （前回調査：母子・19.4%⇒22.2% 父子・17.0%⇒21.7%）



前回（H30）調査結果

【福祉施策の利用状況や行政への要望についておたずねします。】

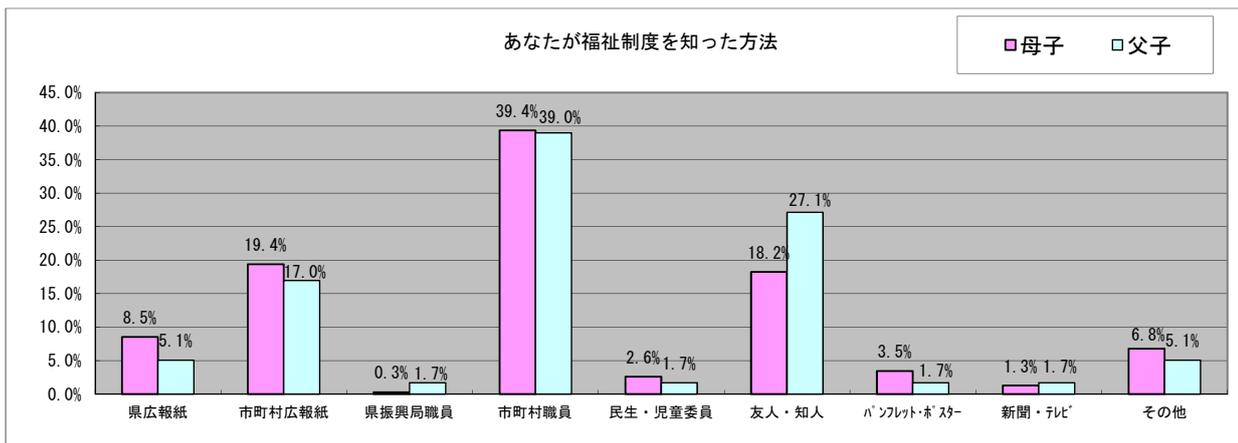
問26 あなたが利用した（利用している）福祉制度は、どのようにして知りましたか。
 主なもの1つお答えください。

	母子	人数	父子	人数
県広報紙	8.5%	59	5.1%	3
市町村広報紙	19.4%	134	17.0%	10
県振興局職員	0.3%	2	1.7%	1
市町村職員	39.4%	272	39.0%	23
民生・児童委員	2.6%	18	1.7%	1
友人・知人	18.2%	126	27.1%	16
パンフレット・ポスター	3.5%	24	1.7%	1
新聞・テレビ	1.3%	9	1.7%	1
その他	6.8%	47	5.1%	3
合計	100.0%	691	100.0%	59

※母子家庭・父子家庭ともに、約4割が市町村職員から福祉制度を紹介されている。

母子未回答 115件
 父子未回答 9件

※複数回答



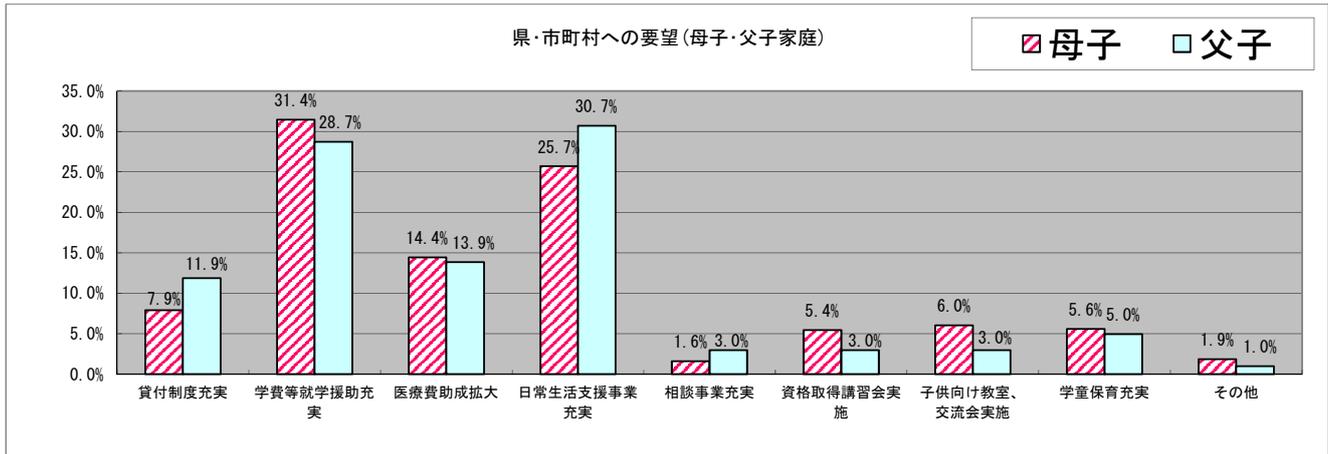
問27 あなたが、県・市町村の施策等で要望することを3つ以内でお答えください。

※複数回答

	母子	人数	父子	人数
貸付制度充実	7.9%	163	11.9%	12
学費等就学援助充実	31.4%	647	28.7%	29
医療費助成拡大	14.4%	297	13.9%	14
日常生活支援事業充実	25.7%	529	30.7%	31
相談事業充実	1.6%	33	3.0%	3
資格取得講習会実施	5.4%	112	3.0%	3
子供向け教室、交流会実施	6.0%	124	3.0%	3
学童保育充実	5.6%	115	5.0%	5
その他	1.9%	38	1.0%	1
合計	100.0%	2058	100.0%	101

※母子、父子家庭とも、約3割が、「学費等就学援助充実」と「日常生活支援事業充実」を要望している人が多い。
(前回調査と大きな差異はない)

※母子家庭の回答に3つ以上の重複多数



前回(H30)調査結果

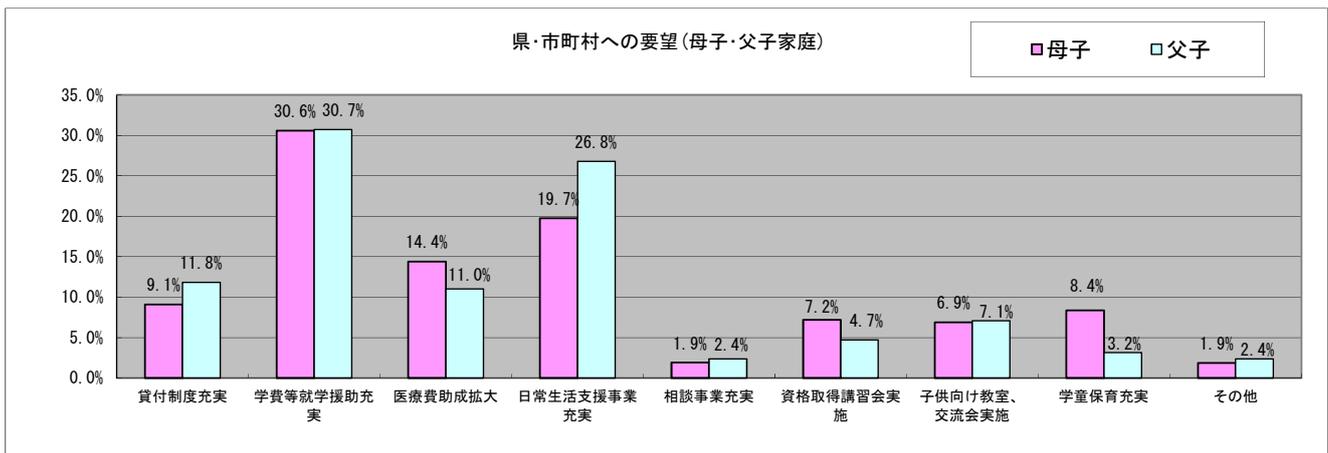
問27 あなたが、県・市町村の施策等で要望することを3つ以内でお答えください。

	母子	人数	父子	人数
貸付制度充実	9.1%	148	11.8%	15
学費等就学援助充実	30.6%	497	30.7%	39
医療費助成拡大	14.4%	234	11.0%	14
日常生活支援事業充実	19.7%	321	26.8%	34
相談事業充実	1.9%	31	2.4%	3
資格取得講習会実施	7.2%	117	4.7%	6
子供向け教室、交流会実施	6.9%	112	7.1%	9
学童保育充実	8.4%	136	3.2%	4
その他	1.9%	30	2.4%	3
合計	100.0%	1626	100.0%	127

※母子家庭・父子家庭ともに、「学費等就学援助充実」「日常生活支援充実」を要望している人が多い。

母子未回答 30件
父子未回答 7件

※複数回答



問28 あなたは下記の福祉制度等を利用したことがありますか。

(ア)から(セ)のすべてについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。

利用している又は利用したことがある=1、知っていたが利用したことがない=2、知らなかった=3

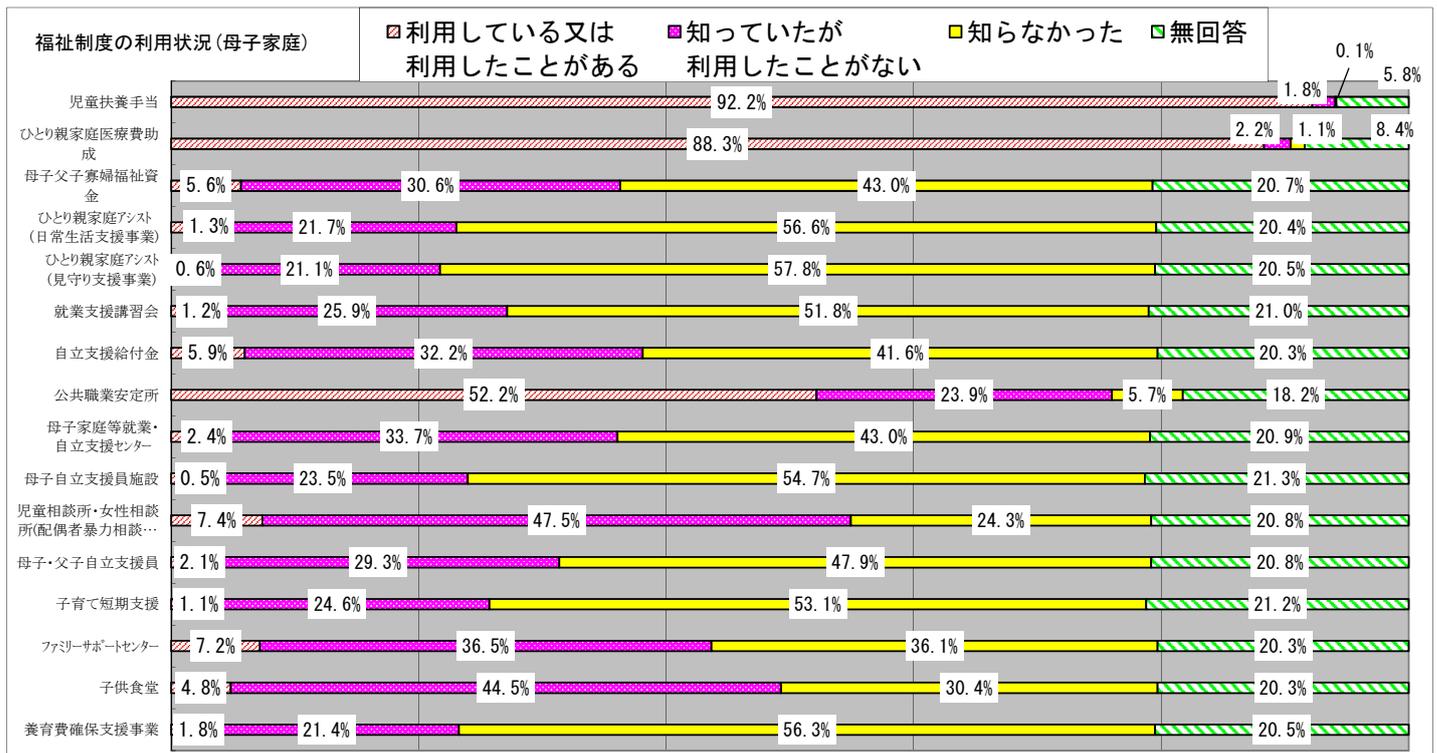
○福祉制度を利用したことがあるか

母子家庭

	母子家庭		利用している又は 利用したことがあ る		知っていたが 利用したことがな い		知らなかった		無回答		合計
	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	
アイ	児童扶養手当	92.2%	900	1.8%	18	0.1%	1	5.8%	57	976	100.0%
ウ	ひとり親家庭医療費助成	88.3%	862	2.2%	21	1.1%	11	8.4%	82	976	100.0%
エ	母子父子寡婦福祉資金	5.6%	55	30.6%	299	43.0%	420	20.7%	202	976	100.0%
オ	ひとり親家庭アソスト (日常生活支援事業)	1.3%	13	21.7%	212	56.6%	552	20.4%	199	976	100.0%
カ	ひとり親家庭アソスト (見守り支援事業)	0.6%	6	21.1%	206	57.8%	564	20.5%	200	976	100.0%
キ	就業支援講習会	1.2%	12	25.9%	253	51.8%	506	21.0%	205	976	100.0%
ク	自立支援給付金	5.9%	58	32.2%	314	41.6%	406	20.3%	198	976	100.0%
ケ	公共職業安定所	52.2%	509	23.9%	233	5.7%	56	18.2%	178	976	100.0%
コ	母子家庭等就業・ 自立支援センター	2.4%	23	33.7%	329	43.0%	420	20.9%	204	976	100.0%
サ	母子自立支援員施設	0.5%	5	23.5%	229	54.7%	534	21.3%	208	976	100.0%
シ	児童相談所・女性相談所 (配偶者暴力相談支援セ ンター)	7.4%	72	47.5%	464	24.3%	237	20.8%	203	976	100.0%
ス	母子・父子自立支援員	2.1%	20	29.3%	286	47.9%	467	20.8%	203	976	100.0%
セ	子育て短期支援	1.1%	11	24.6%	240	53.1%	518	21.2%	207	976	100.0%
ソ	ファミリーサポートセンター	7.2%	70	36.5%	356	36.1%	352	20.3%	198	976	100.0%
タ	子供食堂	4.8%	47	44.5%	434	30.4%	297	20.3%	198	976	100.0%
	養育費確保支援事業	1.8%	18	21.4%	209	56.3%	549	20.5%	200	976	100.0%



母子家庭 (R5調査)

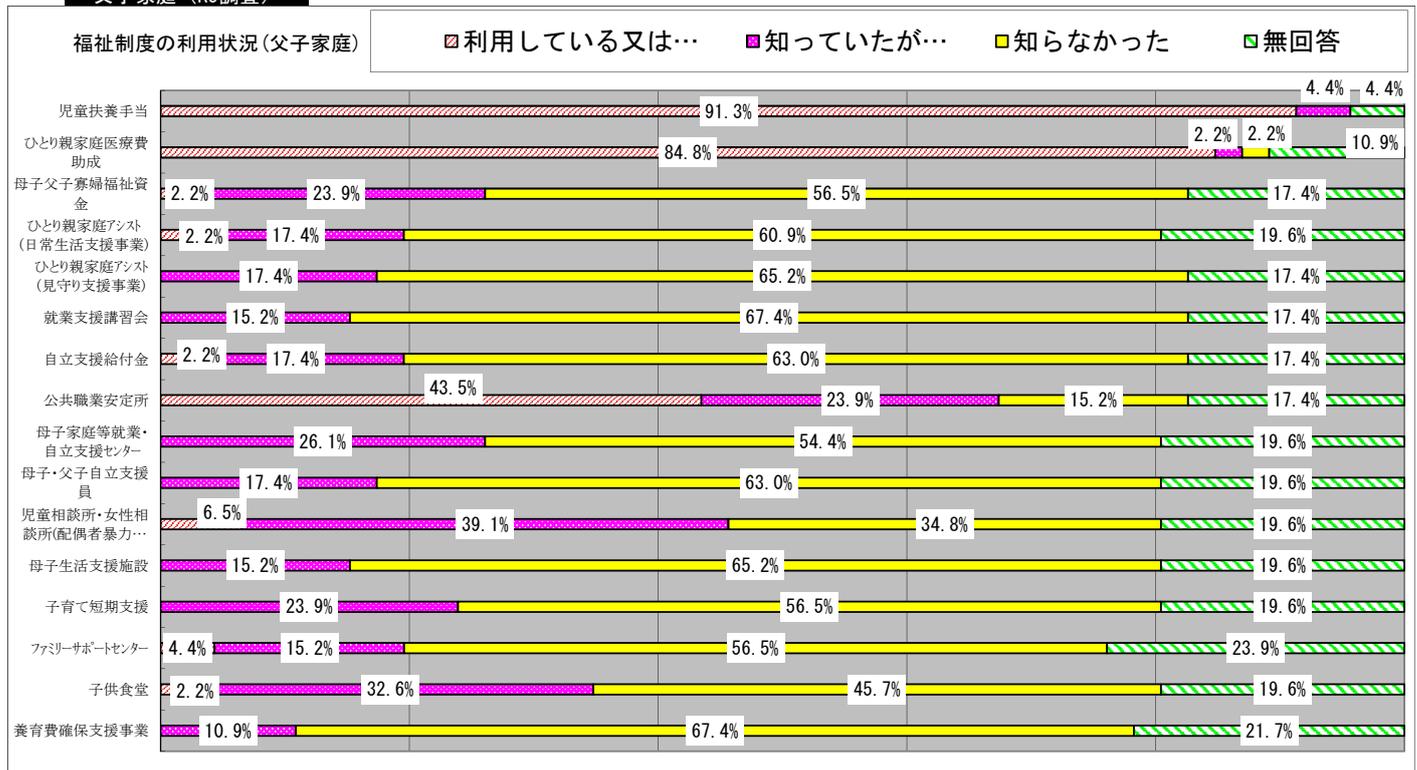


※「児童扶養手当」と「ひとり親家庭医療費助成」は、約9割が知っており、利用されている。(前回調査より若干減少している)
 ※「公共職業安定所」は、7割以上の人を知っており、5割以上の人に利用されている。(前回調査より若干減少している)
 ※「児童扶養手当」、「ひとり親家庭医療費助成」、「公共職業安定所」以外の支援の約5割は知られていない。
 (前回調査より、認知度は1割程度増加している)

	父子家庭		利用している又は 利用したことがある		知っていたが 利用したことがない		知らなかった		無回答		合計
	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	
アイウエ											
ア	91.3%	42	4.4%	2	0.0%	0	4.4%	2	46	100.0%	
イ	84.8%	39	2.2%	1	2.2%	1	10.9%	5	46	100.0%	
ウ	2.2%	1	23.9%	11	56.5%	26	17.4%	8	46	100.0%	
エ	2.2%	1	17.4%	8	60.9%	28	19.6%	9	46	100.0%	
オ	0.0%	0	17.4%	8	65.2%	30	17.4%	8	46	100.0%	
カ	0.0%	0	15.2%	7	67.4%	31	17.4%	8	46	100.0%	
キ	2.2%	1	17.4%	8	63.0%	29	17.4%	8	46	100.0%	
ク	43.5%	20	23.9%	11	15.2%	7	17.4%	8	46	100.0%	
ケ	0.0%	0	26.1%	12	54.4%	25	19.6%	9	46	100.0%	
コ	0.0%	0	17.4%	8	63.0%	29	19.6%	9	46	100.0%	
サ	6.5%	3	39.1%	18	34.8%	16	19.6%	9	46	100.0%	
シ	0.0%	0	15.2%	7	65.2%	30	19.6%	9	46	100.0%	
ス	0.0%	0	23.9%	11	56.5%	26	19.6%	9	46	100.0%	
セ	4.4%	2	15.2%	7	56.5%	26	23.9%	11	46	100.0%	
ソ	2.2%	1	32.6%	15	45.7%	21	19.6%	9	46	100.0%	
タ	0.0%	0	10.9%	5	67.4%	31	21.7%	10	46	100.0%	



父子家庭 (R5調査)



※ 「児童扶養手当」と「ひとり親家庭医療費助成」は、約9割が知っており、利用されている。(前回調査より若干増加している)
 ※ 「公共職業安定所」は、約7割の人が知っていて、約4割の人に利用されている。(前回調査より若干増加している)
 ※ 「児童扶養手当」、「ひとり親家庭医療費助成」、「公共職業安定所」以外の支援の約6割は知られていない。
 (前回調査と大きな差異はない。母子家庭より父子家庭の方が各支援を「知らなかった」割合が高い。)

前回（H30）調査結果

問28 あなたは下記の福祉制度等を利用したことがありますか。

(ア)から(セ)のすべてについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。

利用している又は利用したことがある＝1、知っていたが利用したことがない＝2、知らなかった＝3

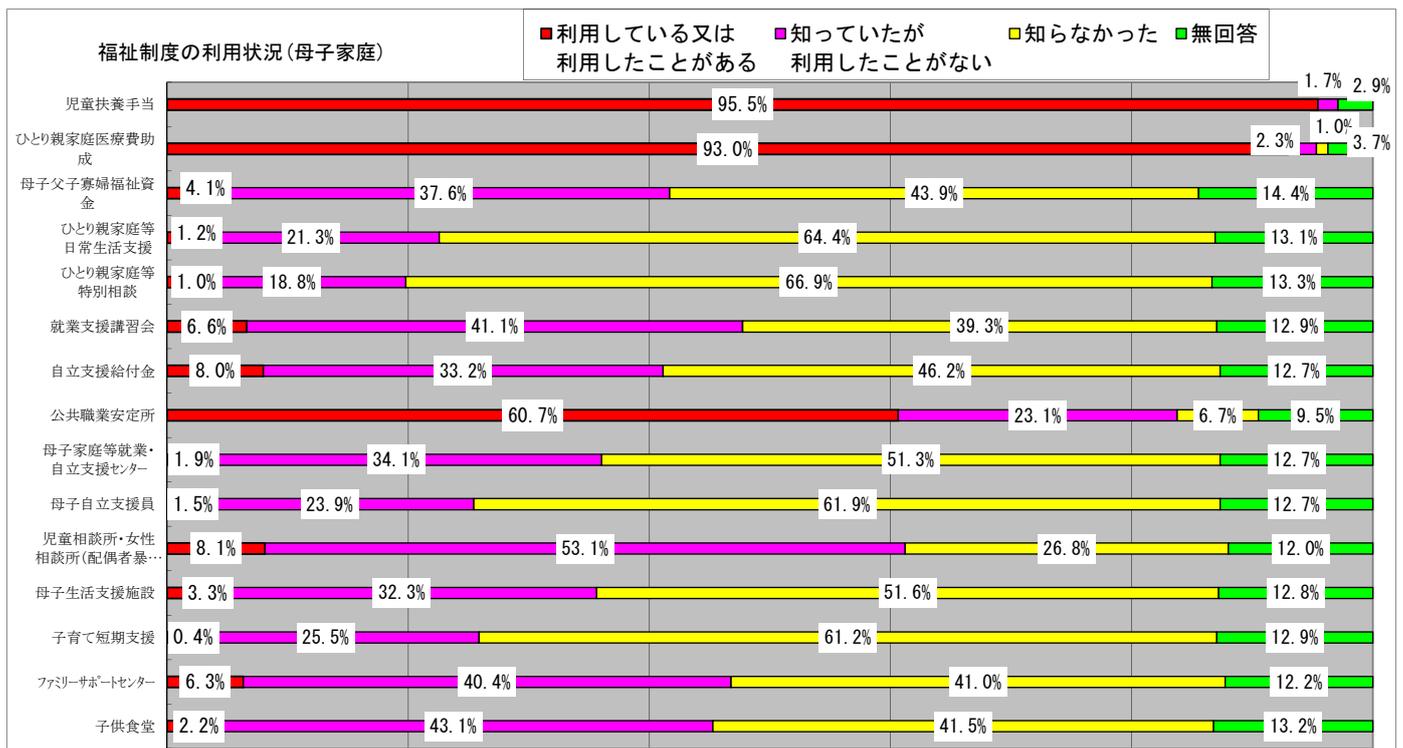
母子家庭

○福祉制度を利用したことがあるか

	利用している又は		知っていたが		知らなかった		無回答		合計
	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	
児童扶養手当	95.5%	694	1.7%	12	0.0%	0	2.9%	21	727
ひとり親家庭医療費助成	93.0%	676	2.3%	17	1.0%	7	3.7%	27	727
母子父子寡婦福祉資金	4.1%	30	37.6%	273	43.9%	319	14.4%	105	727
ひとり親家庭等日常生活支援	1.2%	9	21.3%	155	64.4%	468	13.1%	95	727
ひとり親家庭等特別相談	1.0%	7	18.8%	137	66.9%	486	13.3%	97	727
就業支援講習会	6.6%	48	41.1%	299	39.3%	286	12.9%	94	727
自立支援給付金	8.0%	58	33.2%	241	46.2%	336	12.7%	92	727
公共職業安定所	60.7%	441	23.1%	168	6.7%	49	9.5%	69	727
母子家庭等就業・自立支援センター	1.9%	14	34.1%	248	51.3%	373	12.7%	92	727
母子自立支援員	1.5%	11	23.9%	174	61.9%	450	12.7%	92	727
児童相談所・女性相談所(配偶者暴行被害者)	8.1%	59	53.1%	386	26.8%	195	12.0%	87	727
母子生活支援施設	3.3%	24	32.3%	235	51.6%	375	12.8%	93	727
子育て短期支援	0.4%	3	25.5%	185	61.2%	445	12.9%	94	727
ファミリーサポートセンター	6.3%	46	40.4%	294	41.0%	298	12.2%	89	727
子供食堂	2.2%	16	43.1%	313	41.5%	302	13.2%	96	727



母子家庭 (H30調査)



※「児童扶養手当」と「ひとり親家庭医療費助成」は、ほとんどの人が知っていて、利用されている。

※「公共職業安定所」は、約6割の人が知っていて、利用されている。

※「ひとり親家庭等日常生活支援」「ひとり親家庭等特別相談」「母子自立支援員」「子育て短期支援」は、6割以上の人に知られていない。

前回（H30）調査結果

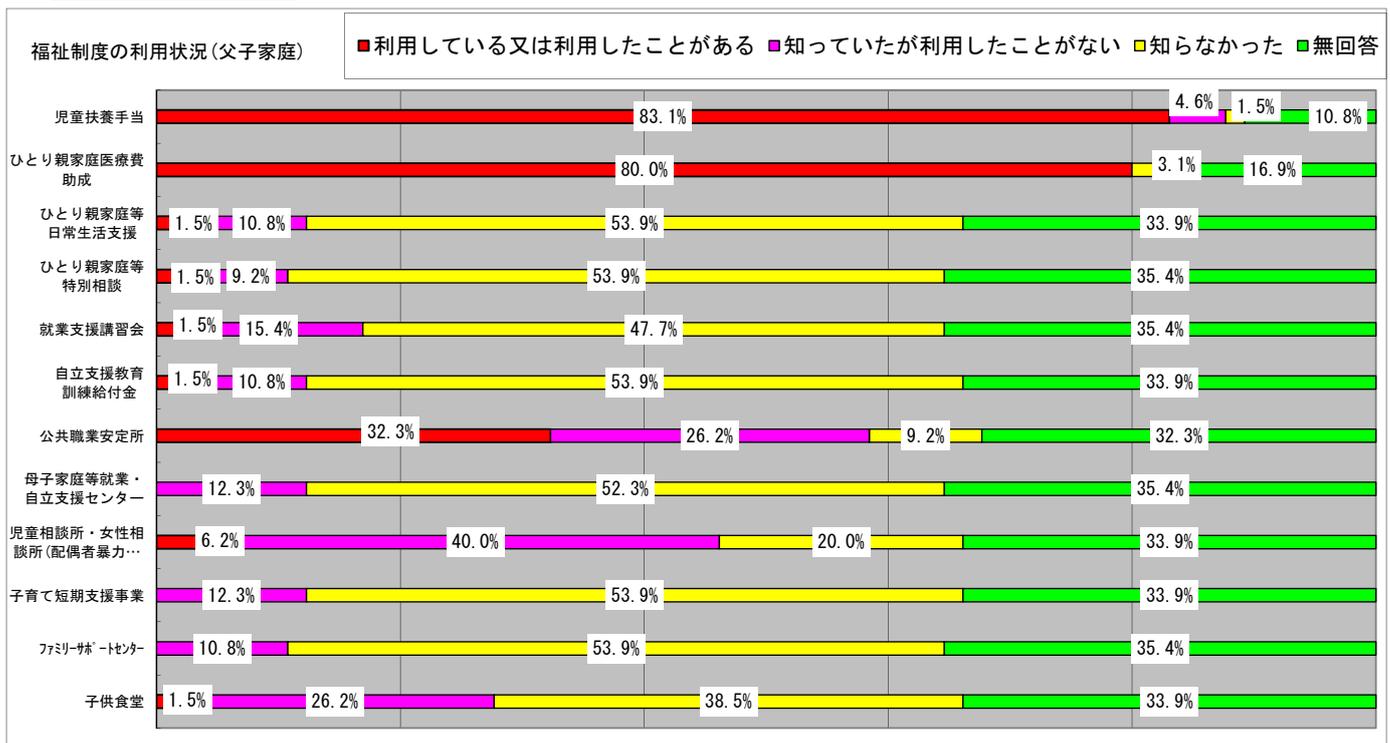
○福祉制度を利用したことがあるか

父子家庭

	利用している又は利用したことがある		知っていたが利用したことがない		知らなかった		無回答		合計
	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	
児童扶養手当	83.1%	54	4.6%	3	1.5%	1	10.8%	7	65
ひとり親家庭医療費助成	80.0%	52	0.0%	0	3.1%	2	16.9%	11	65
ひとり親家庭等	1.5%	1	10.8%	7	53.9%	35	33.9%	22	65
ひとり親家庭等特別相談	1.5%	1	9.2%	6	53.9%	35	35.4%	23	65
就業支援講習会	1.5%	1	15.4%	10	47.7%	31	35.4%	23	65
自立支援教育	1.5%	1	10.8%	7	53.9%	35	33.9%	22	65
公共職業安定所	32.3%	21	26.2%	17	9.2%	6	32.3%	21	65
母子家庭等就業・	0.0%	0	12.3%	8	52.3%	34	35.4%	23	65
児童相談所・女性相談所 (配偶者暴力相談支援センター)	6.2%	4	40.0%	26	20.0%	13	33.9%	22	65
子育て短期支援事業	0.0%	0	12.3%	8	53.9%	35	33.9%	22	65
ファミリー・トータルセンター	0.0%	0	10.8%	7	53.9%	35	35.4%	23	65
子供食堂	1.5%	1	26.2%	17	38.5%	25	33.9%	22	65



父子家庭（H30調査）



※「児童扶養手当」と「ひとり親家庭医療費助成」は、約8割の人が知っていて、利用されている。

※「公共職業安定所」は、約1/3の人が知っていて、利用されている。

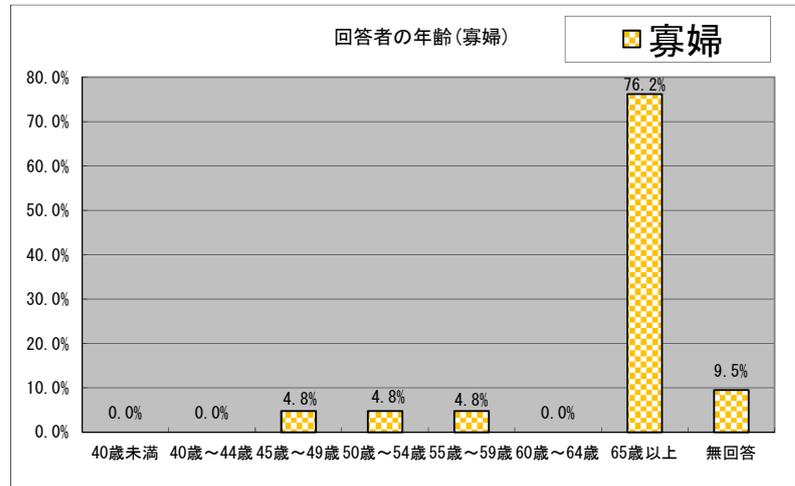
※「ひとり親家庭等日常生活支援」「ひとり親家庭等特別相談」「自立支援教育訓練給付金」「母子家庭等就業・自立支援センター」「子育て短期支援」は、半数以上の人に知られていない。

令和5年度 和歌山県ひとり親家庭等実態調査 実施結果（寡婦）

問1 あなたの年齢は、満何歳ですか。（令和5年8月1日現在）

	寡婦	人数
40歳未満	0.0%	0
40歳～44歳	0.0%	0
45歳～49歳	4.8%	1
50歳～54歳	4.8%	1
55歳～59歳	4.8%	1
60歳～64歳	0.0%	0
65歳以上	76.2%	16
無回答	9.5%	2
合計	100.0%	21

※寡婦世帯の7割以上が65歳以上である。
 前回調査では約9割（88.4%）が65歳以上であった。
 一方、「無回答」だった人は9.5%で、前回調査の1.5%より8%増加している。

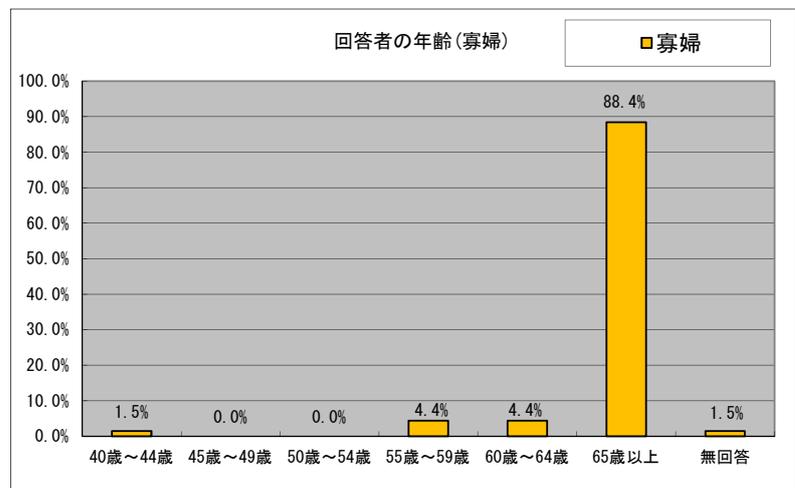


前回（H30）調査結果

問1 あなたの年齢は、満何歳ですか。（平成30年8月1日現在）

	寡婦	人数
40歳～44歳	1.5%	1
45歳～49歳	0.0%	0
50歳～54歳	0.0%	0
55歳～59歳	4.4%	3
60歳～64歳	4.4%	3
65歳以上	88.4%	61
無回答	1.5%	1
合計	100.0%	69

※寡婦の約9割が65歳以上である。

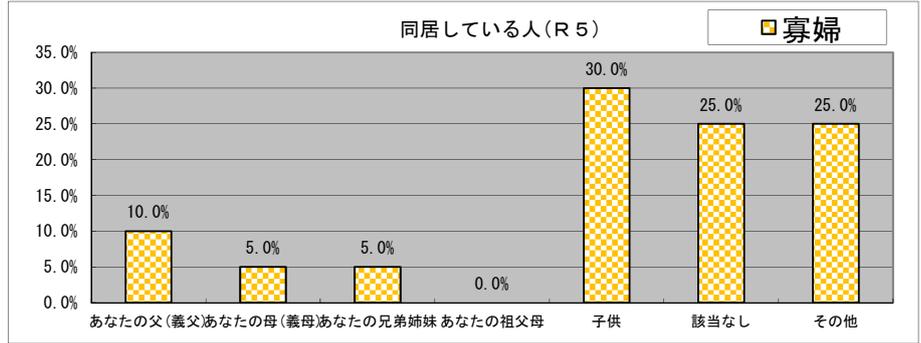


問2 あなた以外に同居している人はいますか。あてはまるものをすべてお答えください。 ※複数回答あり 無回答 7件

	寡婦	人数
あなたの父(義父)	10.0%	2
あなたの母(義母)	5.0%	1
あなたの兄弟姉妹	5.0%	1
あなたの祖父母	0.0%	0
子供	30.0%	6
該当なし	25.0%	5
その他	25.0%	5
合計	100.0%	20

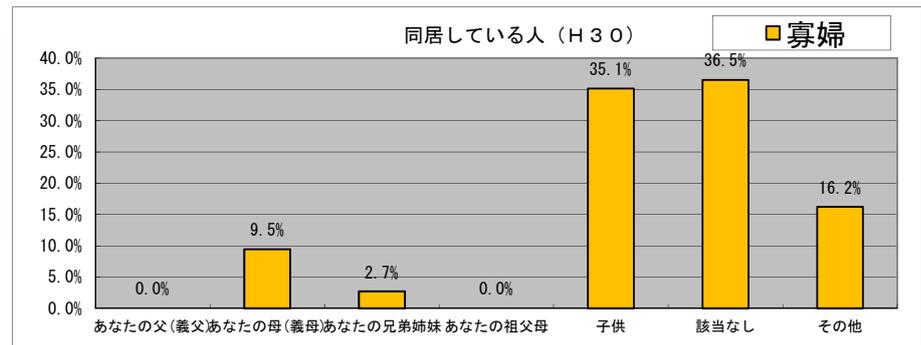
※「その他」5件の内4件は“同居人なし”
 ・孫とひ孫
 ・本人1人
 ・同居人なし
 ・いない
 ・なし

※寡婦世帯では、「該当なし」と「その他」を合わせると、約5割が“同居人なし”である。



前回(H30)調査結果

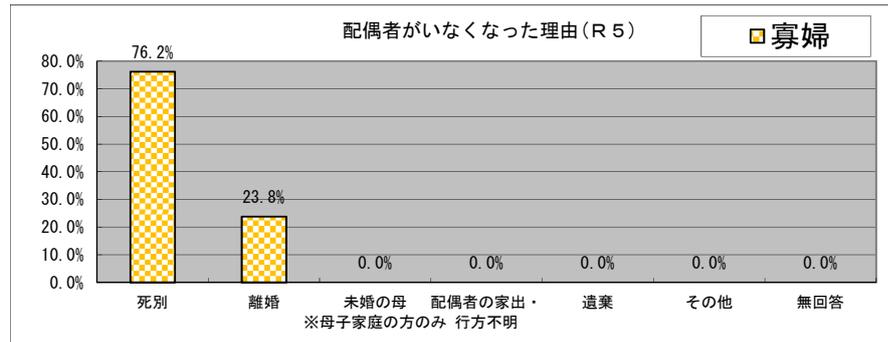
	寡婦	人数
あなたの父(義父)	0.0%	0
あなたの母(義母)	9.5%	7
あなたの兄弟姉妹	2.7%	2
あなたの祖父母	0.0%	0
子供	35.1%	26
該当なし	36.5%	27
その他	16.2%	12
合計	100.0%	74



問3 配偶者がいなくなった理由は何ですか。

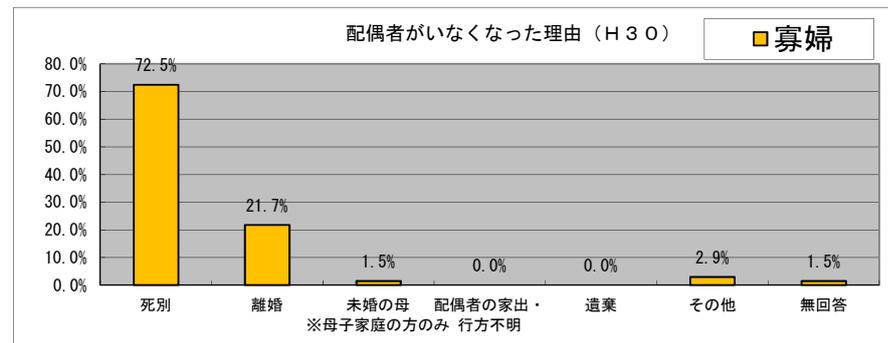
※寡婦世帯の配偶者がいなくなった理由の7割以上が「死別」、2割以上が「離婚」である。

	寡婦	人数
死別	76.2%	16
離婚	23.8%	5
未婚の母 ※母子家庭の方のみ	0.0%	0
配偶者の家出・ 行方不明	0.0%	0
遺棄	0.0%	0
その他	0.0%	0
無回答	0.0%	0
合計	100.0%	21



前回(H30)調査結果

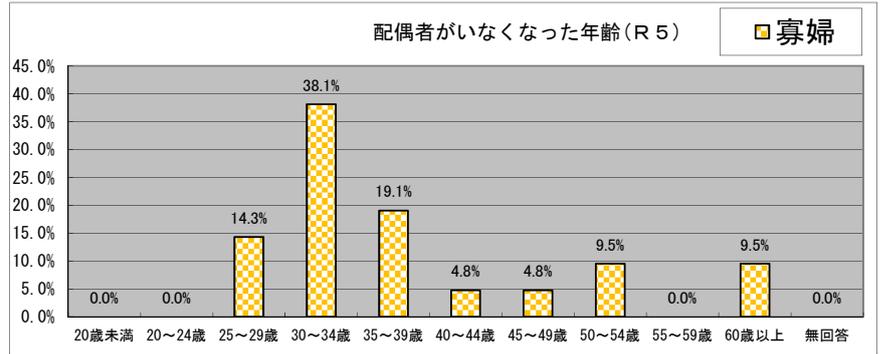
	寡婦	人数
死別	72.5%	50
離婚	21.7%	15
未婚の母	1.5%	1
配偶者の家出・	0.0%	0
遺棄	0.0%	0
その他	2.9%	2
無回答	1.5%	1
合計	100.0%	69



問4 問3でお答えになった理由にいたった当時、あなたは何歳でしたか。

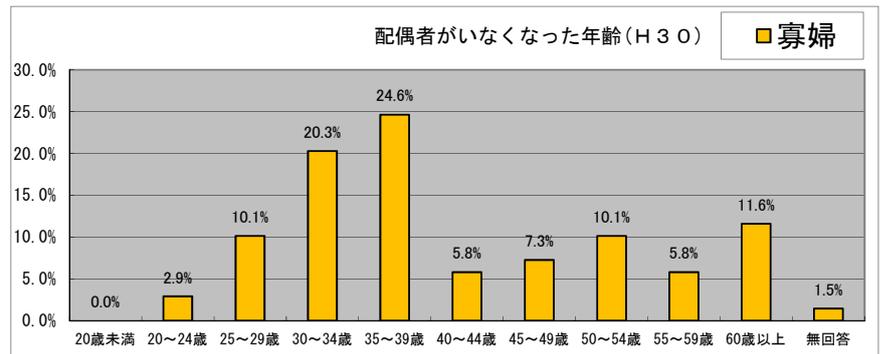
※寡婦世帯の7割以上が、25歳～39歳で寡婦世帯となっており、内、「30～34歳」(38.1%)の割合が最も高い。

	寡婦	人数
20歳未満	0.0%	0
20～24歳	0.0%	0
25～29歳	14.3%	3
30～34歳	38.1%	8
35～39歳	19.1%	4
40～44歳	4.8%	1
45～49歳	4.8%	1
50～54歳	9.5%	2
55～59歳	0.0%	0
60歳以上	9.5%	2
無回答	0.0%	0
合計	100.0%	21



前回(H30)調査結果

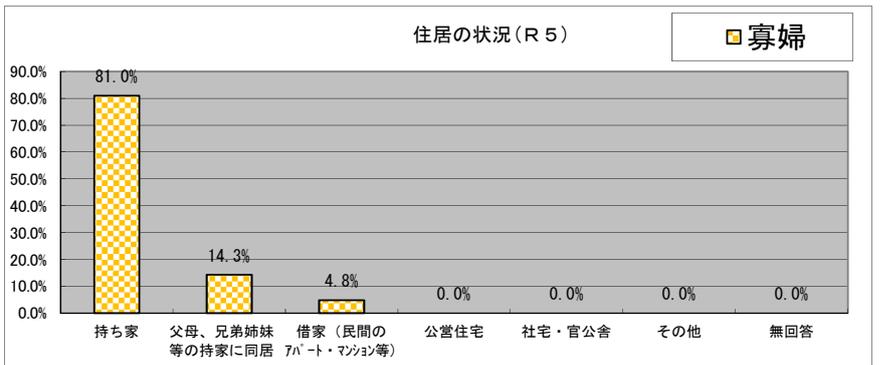
	寡婦	人数
20歳未満	0.0%	0
20～24歳	2.9%	2
25～29歳	10.1%	7
30～34歳	20.3%	14
35～39歳	24.6%	17
40～44歳	5.8%	4
45～49歳	7.3%	5
50～54歳	10.1%	7
55～59歳	5.8%	4
60歳以上	11.6%	8
無回答	1.5%	1
合計	100.0%	69



問5 あなたの住居の状況はどれですか。

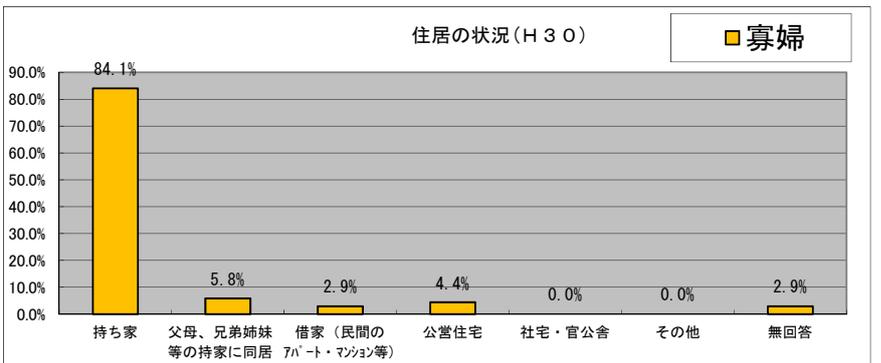
※寡婦世帯全体の8割以上が「持家」に住んでおり、最も割合が高い。

	寡婦	人数
持ち家	81.0%	17
父母、兄弟姉妹等の持家に同居	14.3%	3
借家(民間の7パート・マンション等)	4.8%	1
公営住宅	0.0%	0
社宅・官公舎	0.0%	0
その他	0.0%	0
無回答	0.0%	0
合計	100.0%	21



前回(H30)調査結果

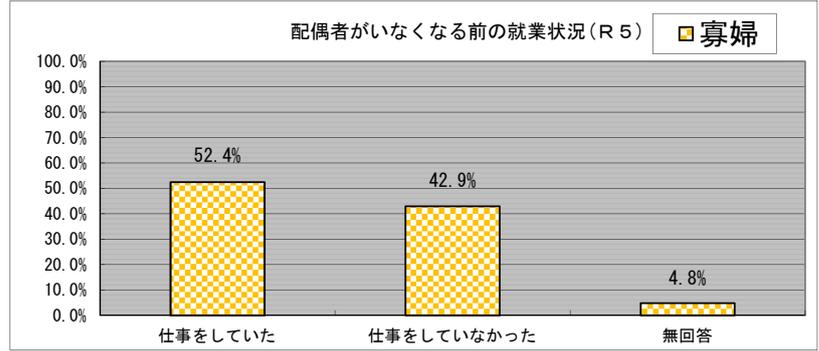
	寡婦	人数
持ち家	84.1%	58
父母、兄弟姉妹等の持家に同居	5.8%	4
借家(民間の7パート・マンション等)	2.9%	2
公営住宅	4.4%	3
社宅・官公舎	0.0%	0
その他	0.0%	0
無回答	2.9%	2
合計	100.0%	69



問6 あなたは、配偶者がいなくなる前、仕事をしていましたか。

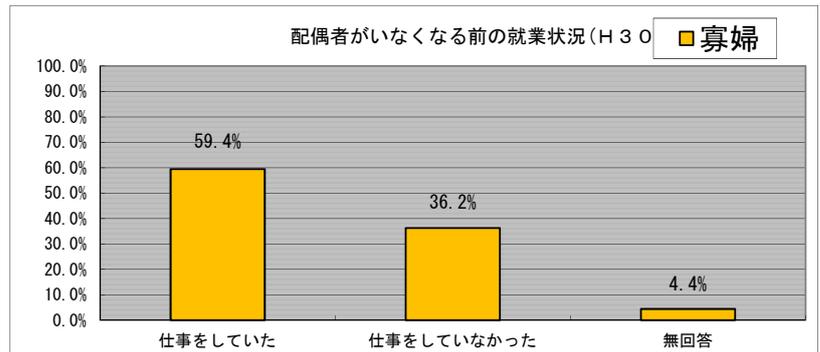
	寡婦	人数
仕事をしていました	52.4%	11
仕事をしていなかった	42.9%	9
無回答	4.8%	1
合計	100.0%	21

※寡婦世帯の5割以上が、配偶者がいなくなる前から仕事をしていました。



前回 (H30) 調査結果

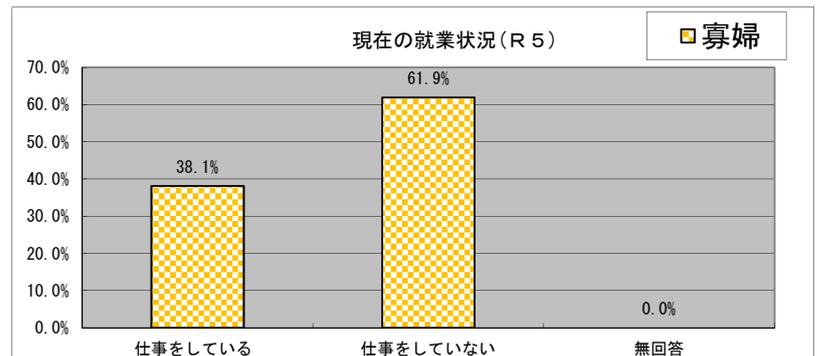
	寡婦	人数
仕事をしていました	59.4%	41
仕事をしていなかった	36.2%	25
無回答	4.4%	3
合計	100.0%	69



問7 あなたは、現在、仕事をしていますか。

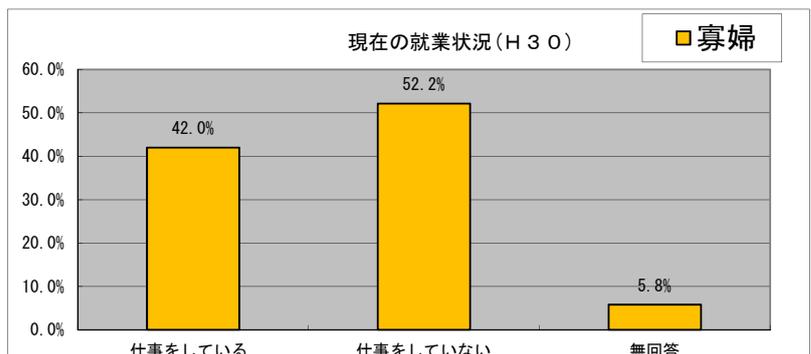
	寡婦	人数
仕事をしている	38.1%	8
仕事をしていない	61.9%	13
無回答	0.0%	0
合計	100.0%	21

※寡婦世帯の6割以上が、現在「仕事をしていない」。
(寡婦世帯の7割以上が65歳以上である)



前回 (H30) 調査結果

	寡婦	人数
仕事をしている	42.0%	29
仕事をしていない	52.2%	36
無回答	5.8%	4
合計	100.0%	69

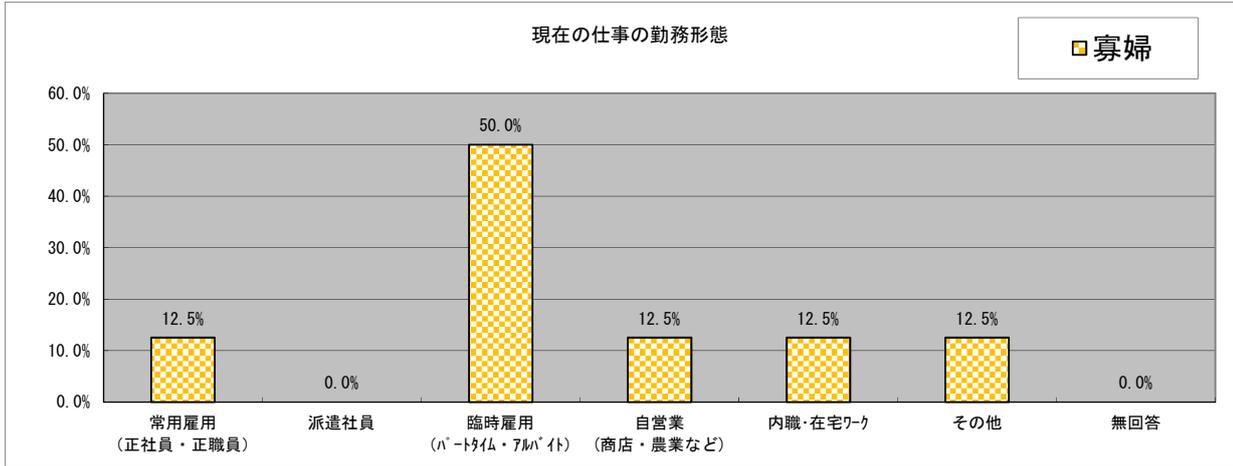


問8 あなたが、現在している仕事の勤務形態はどれですか。

問8～問14までは、「現在仕事をしている」方の回答。
(問7「仕事をしていない」と回答：13件/21件)

※寡婦世帯の5割が「臨時雇用」で働いており、
最も高い割合を占めているが、現在「仕事をしている」と回答した人は、21件中8件である。

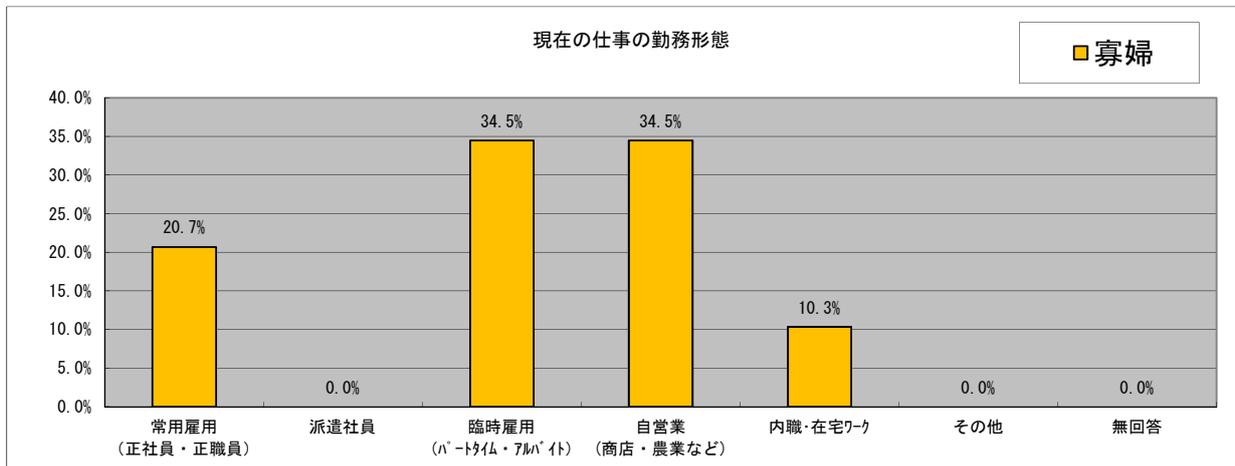
	寡婦	人数
常用雇用	12.5%	1
派遣社員	0.0%	0
臨時雇用 (パートタイム・アルバイト)	50.0%	4
自営業 (商店・農業など)	12.5%	1
内職・在宅ワーク	12.5%	1
その他	12.5%	1
無回答	0.0%	0
合計	100.0%	8



前回 (H30) 調査結果

問9 あなたが、現在している仕事の勤務形態はどれですか。

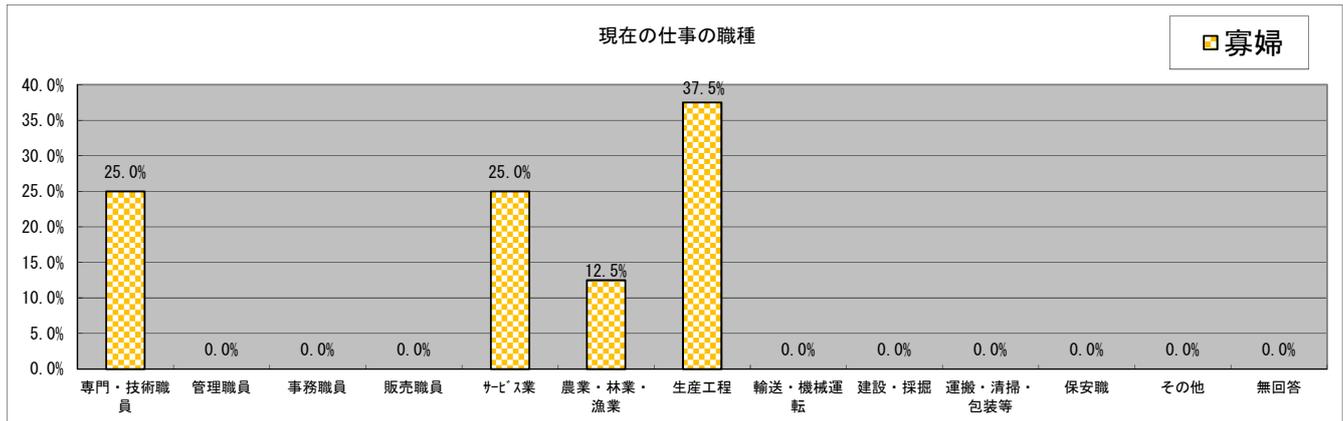
	寡婦	人数
常用雇用	20.7%	6
派遣社員	0.0%	0
臨時雇用	34.5%	10
自営業	34.5%	10
内職・在宅ワーク	10.3%	3
その他	0.0%	0
無回答	0.0%	0
合計	100.0%	29



問9 あなたの現在の仕事の職種（主なもの1つ）は何ですか。

	寡婦	人数
専門・技術職員	25.0%	2
管理職員	0.0%	0
事務職員	0.0%	0
販売職員	0.0%	0
サービス業	25.0%	2
農業・林業・漁業	12.5%	1
生産工程	37.5%	3
輸送・機械運転	0.0%	0
建設・採掘	0.0%	0
運搬・清掃・包装等	0.0%	0
保安職	0.0%	0
その他	0.0%	0
無回答	0.0%	0
合計	100.0%	8

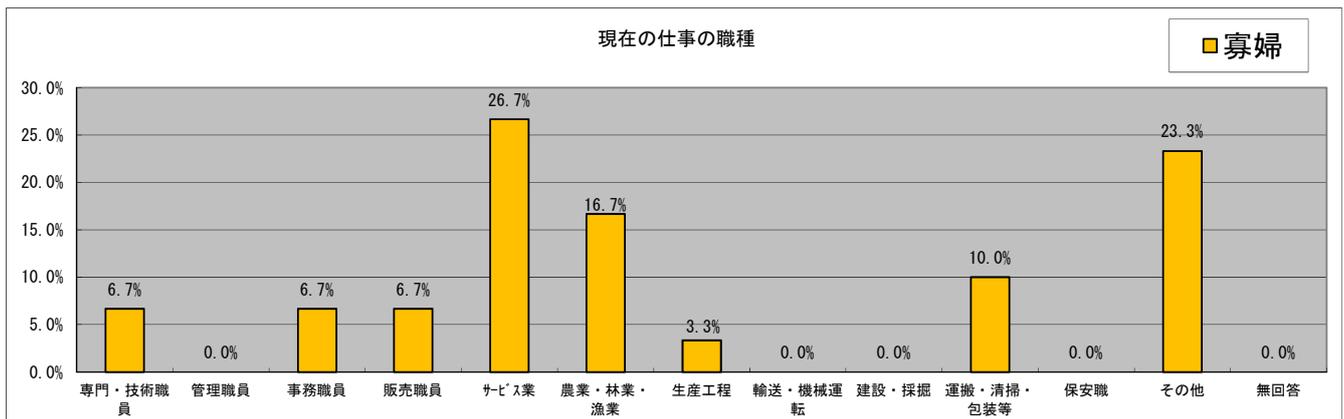
※寡婦世帯では、「生産工程従事者」が約4割と最も高い割合を占めているが、現在「仕事をしている」と回答した人は、21件中8件である。



前回（H30）調査結果

問10 あなたの現在の仕事の職種（主なもの1つ）は何ですか。

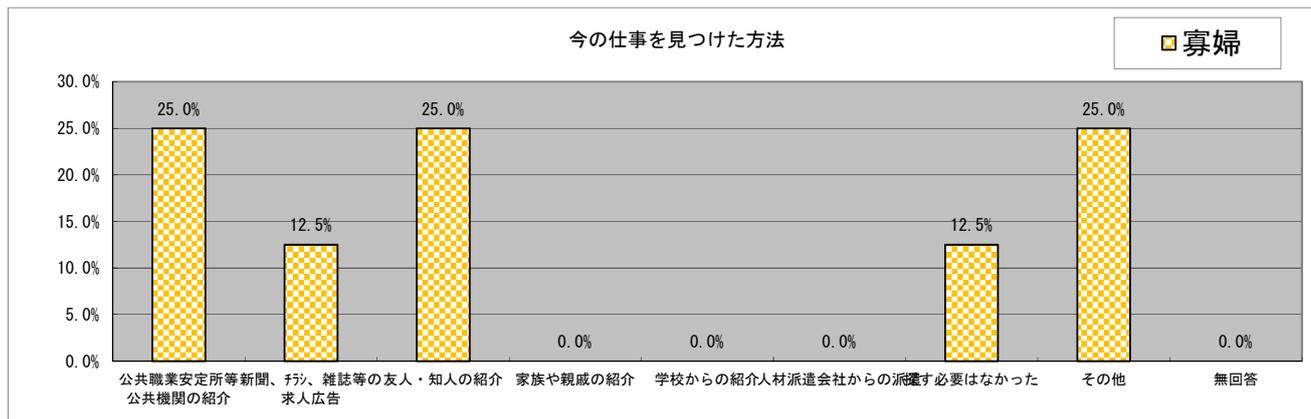
	寡婦	人数
専門・技術職員	6.7%	2
管理職員	0.0%	0
事務職員	6.7%	2
販売職員	6.7%	2
サービス業	26.7%	8
農業・林業・漁業	16.7%	5
生産工程	3.3%	1
輸送・機械運転	0.0%	0
建設・採掘	0.0%	0
運搬・清掃・包装等	10.0%	3
保安職	0.0%	0
その他	23.3%	7
無回答	0.0%	0
合計	100.0%	30



問10 あなたは、今の仕事をどんな方法で探しましたか。主なものを1つお答えください。

	寡婦	人数
公共職業安定所等 公共機関の紹介	25.0%	2
新聞、チラシ、雑誌等の 求人広告	12.5%	1
友人・知人の紹介	25.0%	2
家族や親戚の紹介	0.0%	0
学校からの紹介	0.0%	0
人材派遣会社からの派遣	0.0%	0
探す必要はなかった	12.5%	1
その他	25.0%	2
無回答	0.0%	0
合計	100.0%	8

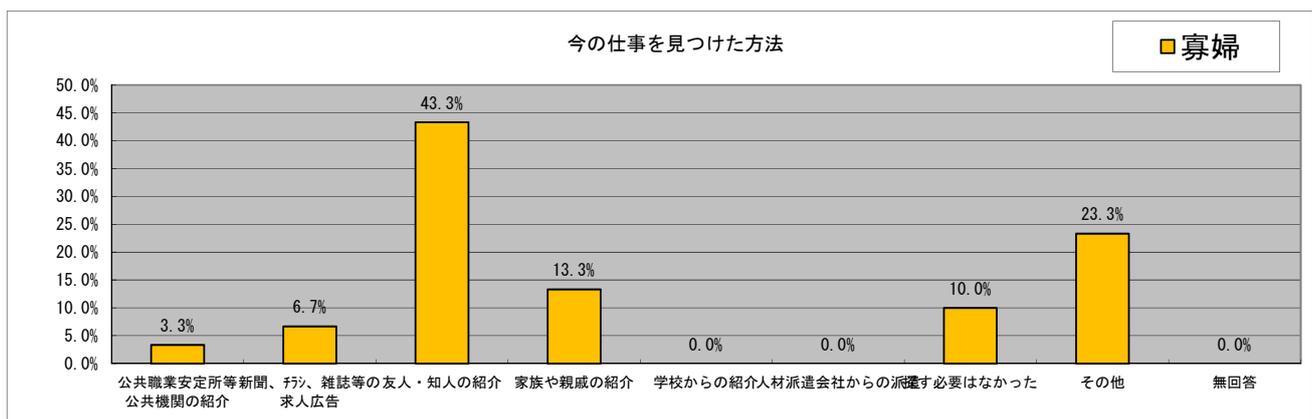
※寡婦世帯では「公共職業安定所等公共機関の紹介」と「友人・知人の紹介」が、それぞれ全体の1/4を占めた。



前回（H30）調査結果

問11 あなたは、今の仕事をどんな方法で探しましたか。主なものを1つお答えください。

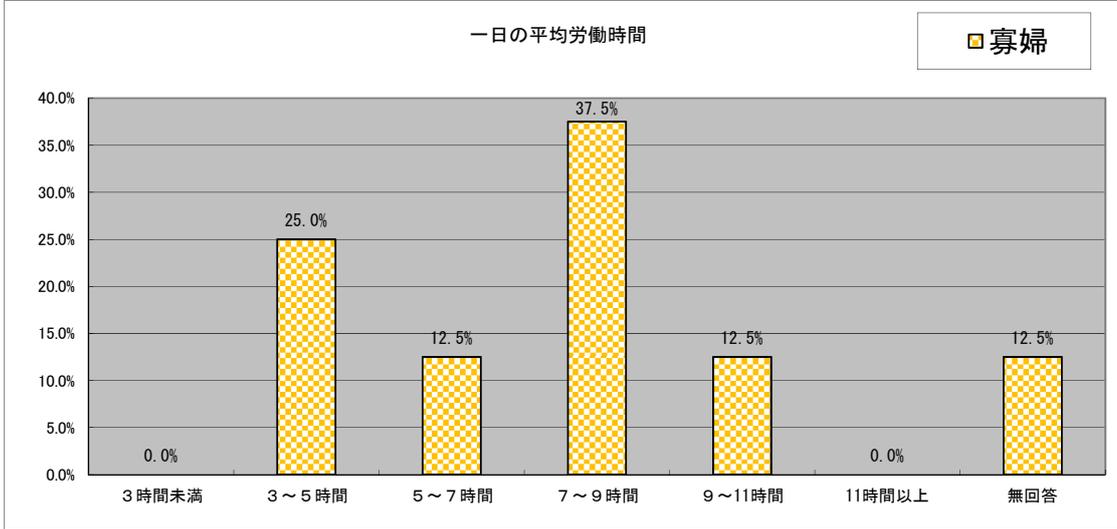
	寡婦	人数
公共職業安定所等	3.3%	1
新聞、チラシ、雑誌等の	6.7%	2
友人・知人の紹介	43.3%	13
家族や親戚の紹介	13.3%	4
学校からの紹介	0.0%	0
人材派遣会社からの派遣	0.0%	0
探す必要はなかった	10.0%	3
その他	23.3%	7
無回答	0.0%	0
合計	100.0%	30



問11 1日の平均労働時間はどのくらいですか。

	寡婦	人数
3時間未満	0.0%	0
3～5時間	25.0%	2
5～7時間	12.5%	1
7～9時間	37.5%	3
9～11時間	12.5%	1
11時間以上	0.0%	0
無回答	12.5%	1
合計	100.0%	8

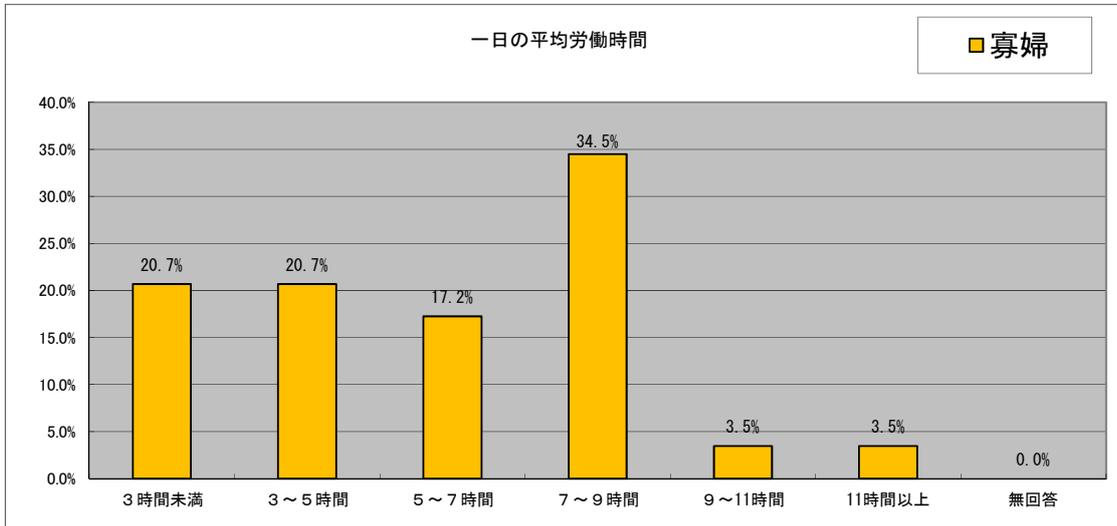
※寡婦世帯では、「7～9時間」が約4割と最も多く、次いで、3～5時間が1/4であった。



前回（H30）調査結果

問12 1日の平均労働時間はどのくらいですか。

	寡婦	人数
3時間未満	20.7%	6
3～5時間	20.7%	6
5～7時間	17.2%	5
7～9時間	34.5%	10
9～11時間	3.5%	1
11時間以上	3.5%	1
無回答	0.0%	0
合計	100.0%	29

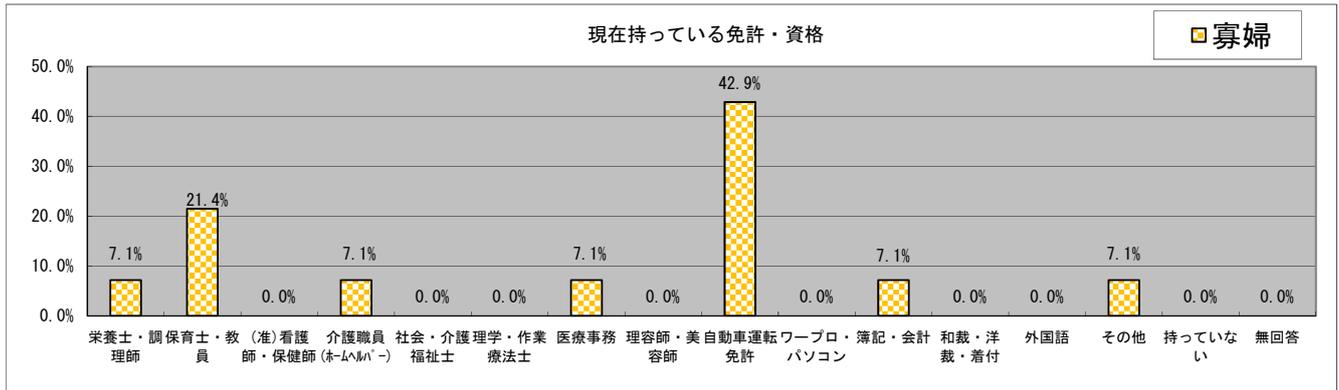


問12 あなたが、現在持っている免許や資格すべてに○をしてください

「現在、仕事を持たれてる方のみ」 ※複数回答あり

	寡婦	人数
栄養士・調理師	7.1%	1
保育士・教員	21.4%	3
(准)看護師・保健師	0.0%	0
介護職員(ホームヘルパー)	7.1%	1
社会・介護福祉士	0.0%	0
理学・作業療法士	0.0%	0
医療事務	7.1%	1
理容師・美容師	0.0%	0
自動車運転免許	42.9%	6
ワープロ・パソコン	0.0%	0
簿記・会計	7.1%	1
和裁・洋裁・着付	0.0%	0
外国語	0.0%	0
その他	7.1%	1
持っていない	0.0%	0
無回答	0.0%	0
合計	100.0%	14

※寡婦世帯では「自動車運転免許」を持っている人が4割以上と最も高い割合を占め、次いで、「保育士・教員」が2割以上であった。

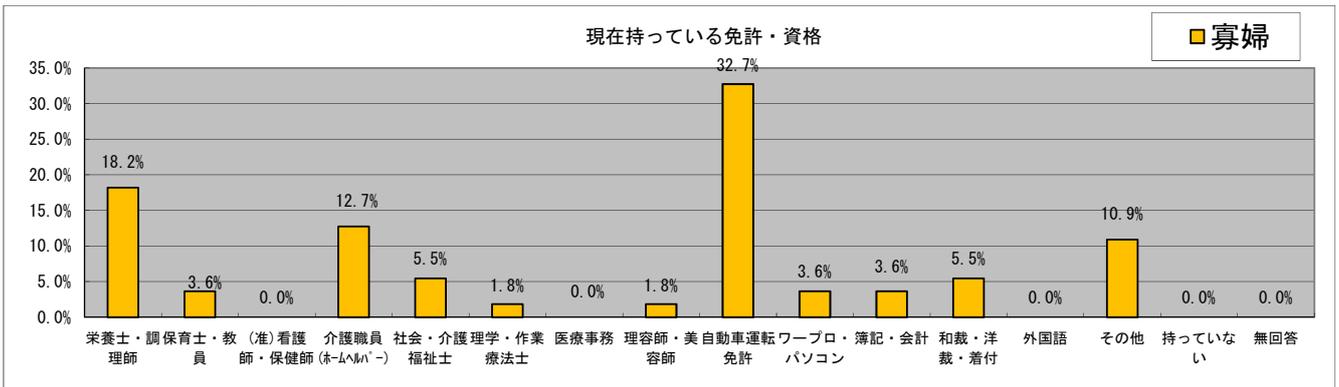


前回(H30)調査結果

問13 あなたが、現在持っている免許や資格すべてに○をしてください

「現在、仕事を持たれてる方のみ」 ※複数回答あり

	寡婦	人数
栄養士・調理師	18.2%	10
保育士・教員	3.6%	2
(准)看護師・保健師	0.0%	0
介護職員(ホームヘルパー)	12.7%	7
社会・介護福祉士	5.5%	3
理学・作業療法士	1.8%	1
医療事務	0.0%	0
理容師・美容師	1.8%	1
自動車運転免許	32.7%	18
ワープロ・パソコン	3.6%	2
簿記・会計	3.6%	2
和裁・洋裁・着付	5.5%	3
外国語	0.0%	0
その他	10.9%	6
持っていない	0.0%	0
無回答	0.0%	0
合計	392.9%	55

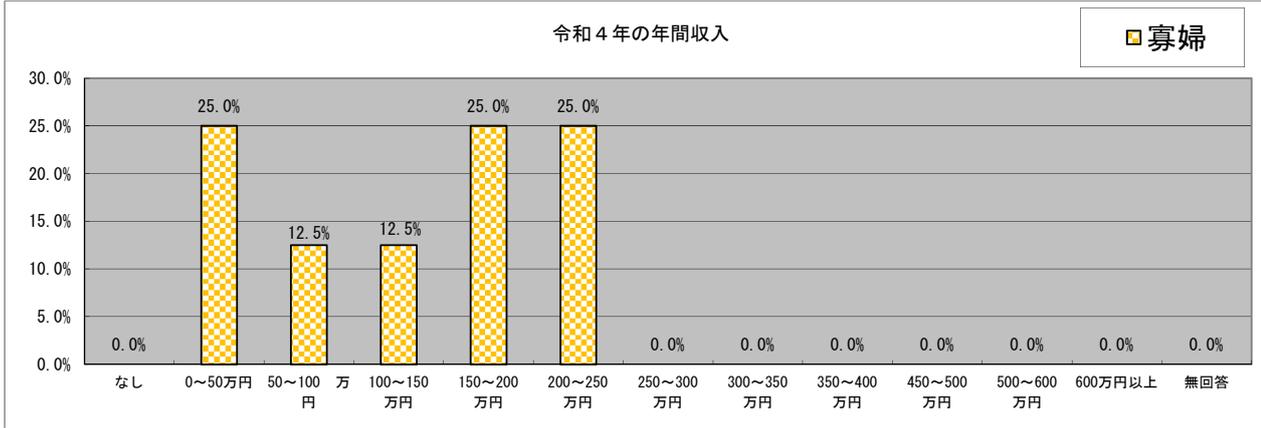


問13 あなたの“世帯の”昨年1年間（令和4年中）の収入（就労収入、養育費、児童扶養手当、その他の給付金等の合計）は、いくらぐらいですか。

「現在、仕事を持たれてる方のみ」

	寡婦	人数
なし	0.0%	0
0～50万円	25.0%	2
50～100万円	12.5%	1
100～150万円	12.5%	1
150～200万円	25.0%	2
200～250万円	25.0%	2
250～300万円	0.0%	0
300～350万円	0.0%	0
350～400万円	0.0%	0
450～500万円	0.0%	0
500～600万円	0.0%	0
600万円以上	0.0%	0
無回答	0.0%	0
合計	100.0%	8

※寡婦世帯では、年間収入150～250万円の世帯が全体の半数で、残り半数が200万円以下で、250万円以上の世帯は0%であった。

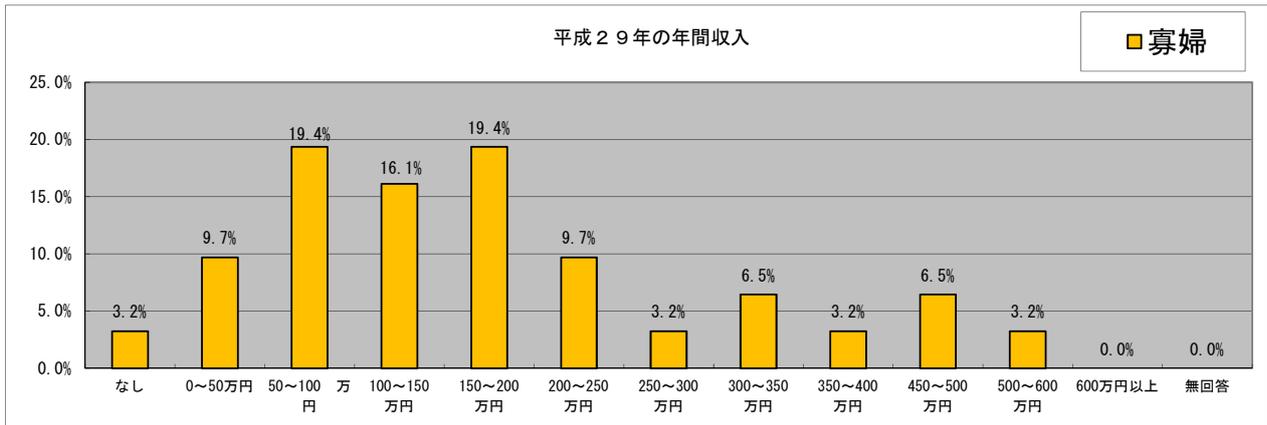


前回（H30）調査結果

問14 あなたの“世帯の”昨年1年間（平成29年中）の収入（就労収入、養育費、児童扶養手当、その他の給付金等の合計）は、いくらぐらいですか。

「現在、仕事を持たれてる方のみ」

	寡婦	人数
なし	3.2%	1
0～50万円	9.7%	3
50～100万円	19.4%	6
100～150万円	16.1%	5
150～200万円	19.4%	6
200～250万円	9.7%	3
250～300万円	3.2%	1
300～350万円	6.5%	2
350～400万円	3.2%	1
450～500万円	6.5%	2
500～600万円	3.2%	1
600万円以上	0.0%	0
無回答	0.0%	0
合計	100.0%	31

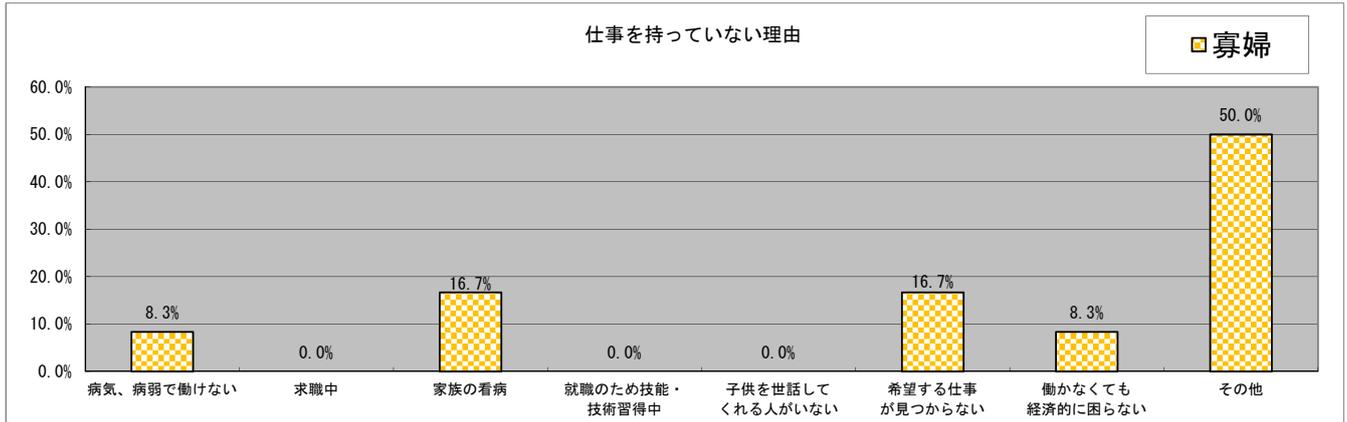


問14 問7で現在仕事をしていないと答えた方におたずねします。その理由は何ですか。 ※複数回答あり

	寡婦	人数
病気、病弱で働けない	8.3%	1
求職中	0.0%	0
家族の看病	16.7%	2
就職のため技能・技術習得中	0.0%	0
子供を世話してくれる人がいない	0.0%	0
希望する仕事が見つからない	16.7%	2
働かなくても経済的に困らない	8.3%	1
その他	50.0%	6
合計	100.0%	12

- その他回答
- ・ 体力的年齢的に無理
 - ・ 高齢
 - ・ 年金生活
 - ・ 高齢のため
 - ・ 年だから仕事がない
 - ・ 昨年までしてた

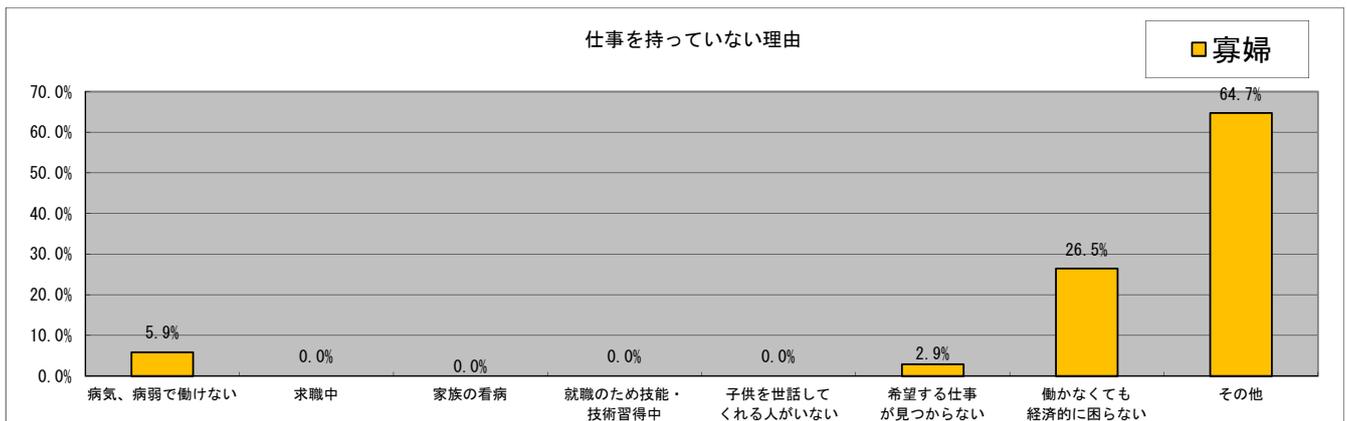
※寡婦世帯では、「その他」を選択した人が5割と最も多く、理由は、「高齢」の割合が多い。



前回（H30）調査結果

問15 問8で現在仕事をしていないと答えた方におたずねします。その理由は何ですか。 ※複数回答あり

	寡婦	人数
病気、病弱で働けない	5.9%	2
求職中	0.0%	0
家族の看病	0.0%	0
就職のため技能・技術習得中	0.0%	0
子供を世話してくれる人がいない	0.0%	0
希望する仕事が見つからない	2.9%	1
働かなくても経済的に困らない	26.5%	9
その他	64.7%	22
合計	100.0%	34



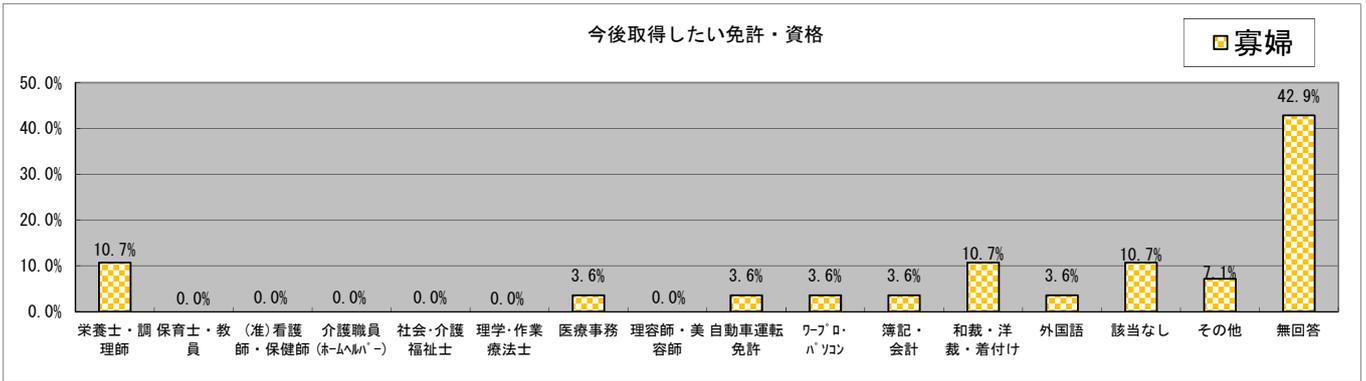
【↓すべての方におたずねします↓】

問15-1 あなたが、今後取得したい免許や資格があれば3つ以内でお答えください。

※複数回答あり

	寡婦	人数
栄養士・調理師	10.7%	3
保育士・教員	0.0%	0
(准)看護師・保健師	0.0%	0
介護職員(ホームヘルパー)	0.0%	0
社会・介護福祉士	0.0%	0
理学・作業療法士	0.0%	0
医療事務	3.6%	1
理容師・美容師	0.0%	0
自動車運転免許	3.6%	1
ワープロ・パソコン	3.6%	1
簿記・会計	3.6%	1
和裁・洋裁・着付け	10.7%	3
外国語	3.6%	1
該当なし	10.7%	3
その他	7.1%	2
無回答	42.9%	12
合計	100.0%	28

※寡婦世帯では、「無回答」が4割以上で最も高い割合を占め、「該当なし」と回答した人も1割以上であった。一方で、「栄養士・調理師」、「和裁・洋裁・着付け」を選択した割合はそれぞれ1割以上あった。



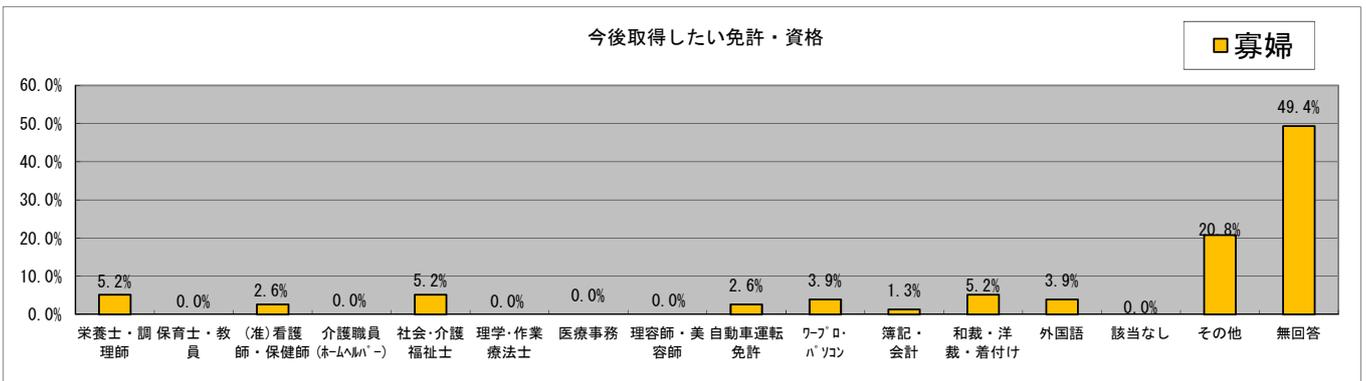
前回(H30)調査結果

【↓すべての方におたずねします↓】

問16 あなたが、今後取得したい免許や資格があれば3つ以内でお答えください。

※複数回答あり

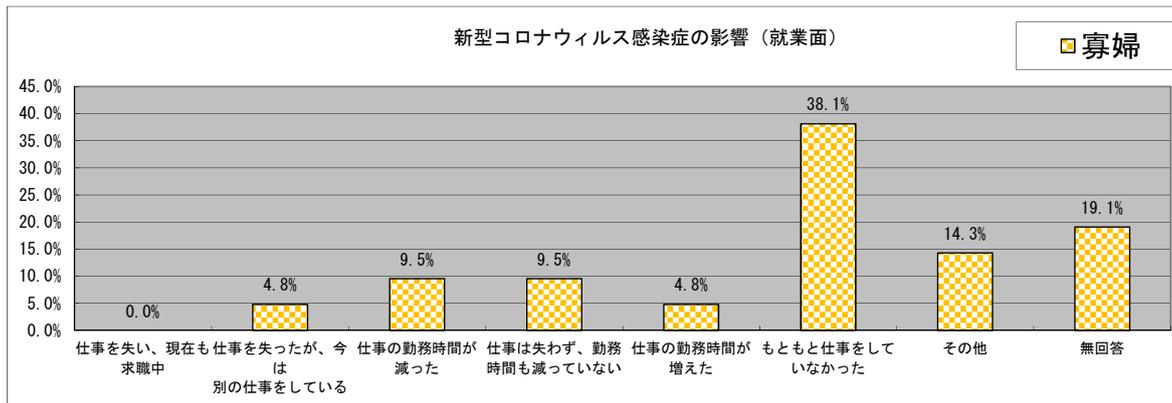
	寡婦	人数
栄養士・調理師	5.2%	4
保育士・教員	0.0%	0
(准)看護師・保健師	2.6%	2
介護職員(ホームヘルパー)	0.0%	0
社会・介護福祉士	5.2%	4
理学・作業療法士	0.0%	0
医療事務	0.0%	0
理容師・美容師	0.0%	0
自動車運転免許	2.6%	2
ワープロ・パソコン	3.9%	3
簿記・会計	1.3%	1
和裁・洋裁・着付け	5.2%	4
外国語	3.9%	3
該当なし	0.0%	0
その他	20.8%	16
無回答	49.4%	38
合計	100.0%	77



問15-2 あなたの仕事（就業面）は、新型コロナウイルス感染症の拡大によりどのような影響を受けましたか。

	寡婦	人数
仕事を失い、現在も求職中	0.0%	0
仕事を失ったが、今は別の仕事をしている	4.8%	1
仕事の勤務時間が減った	9.5%	2
仕事は失わず、勤務時間も減っていない	9.5%	2
仕事の勤務時間が増えた	4.8%	1
もともと仕事をしていなかった	38.1%	8
その他	14.3%	3
無回答	19.1%	4
合計	100.0%	21

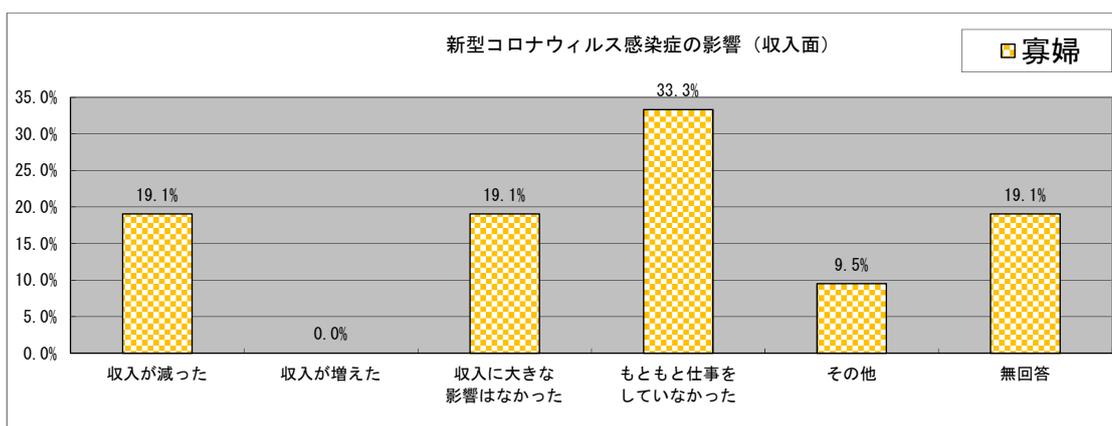
※寡婦世帯では、「もともと仕事をしていなかった」が約4割と最も高い割合を占め、次いで、約2割が「無回答」であった。
 ※仕事をしている人（21件中8件）では、影響を受けた人も受けなかった人もあった（それぞれ1割未満）。



問15-3 あなたの仕事（収入面）は、新型コロナウイルス感染症の拡大によりどのような影響を受けましたか。

	寡婦	人数
収入が減った	19.1%	4
収入が増えた	0.0%	0
収入に大きな影響はなかった	19.1%	4
もともと仕事をしていなかった	33.3%	7
その他	9.5%	2
無回答	19.1%	4
合計	100.0%	21

※寡婦世帯では、「もともと仕事をしていなかった」が3割以上と最も高い割合を占めた。次いで、「収入が減った」、「収入に大きな影響はなかった」、「無回答」の割合はそれぞれ約2割であった。

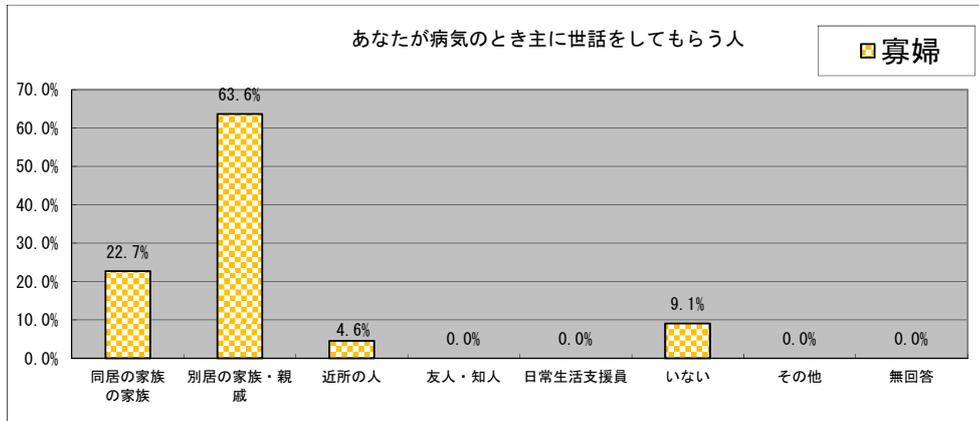


問16 あなたが病気のとき、主にだれに世話をしてもらいますか。

※複数回答

	寡婦	人数
同居の家族	22.7%	5
別居の家族・親戚	63.6%	14
近所の人	4.6%	1
友人・知人	0.0%	0
日常生活支援員	0.0%	0
いない	9.1%	2
その他	0.0%	0
無回答	0.0%	0
合計	100.0%	22

※寡婦世帯では、「別居の家族・親戚」と回答した人が6割以上で、次いで「同居の家族」が2割以上だった。
(同居、別居を合わせると、「家族・親戚」が8割以上)

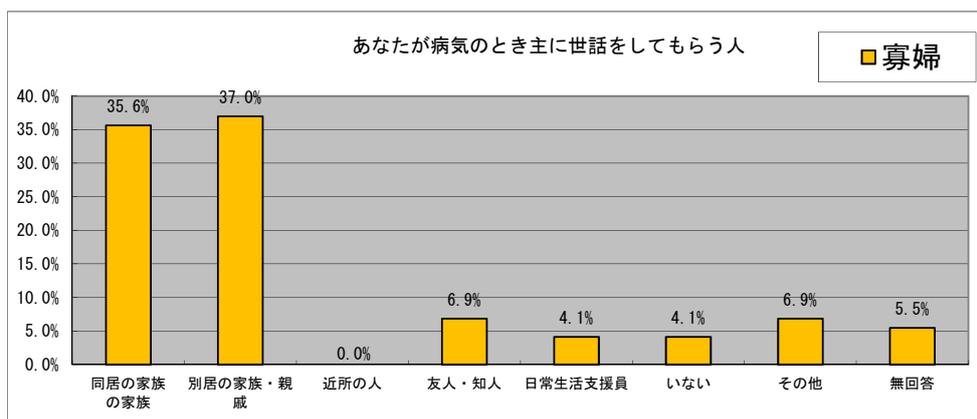


前回 (H30) 調査結果

問17 あなたが病気のとき、主にだれに世話をしてもらいますか。

※複数回答

	寡婦	人数
同居の家族	35.6%	26
別居の家族・親戚	37.0%	27
近所の人	0.0%	0
友人・知人	6.9%	5
日常生活支援員	4.1%	3
いない	4.1%	3
その他	6.9%	5
無回答	5.5%	4
合計	331.8%	73

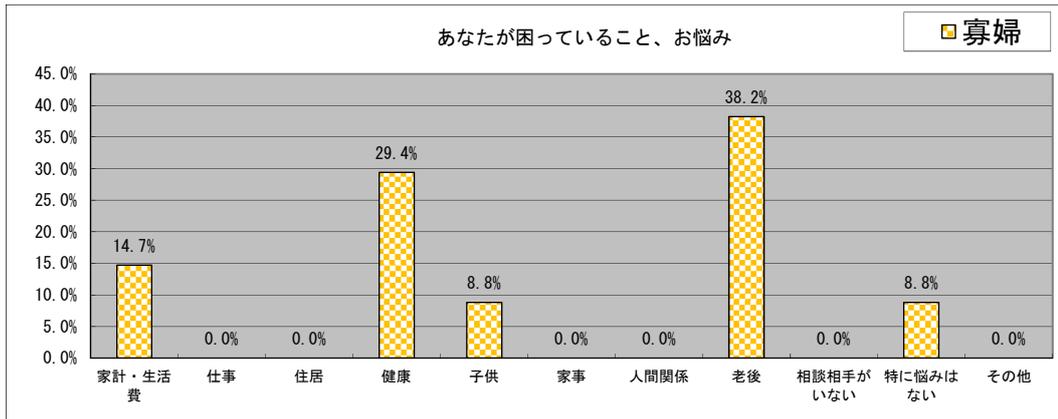


問17 あなたが困っていること、お悩みになっていることがあれば3つ以内でお答えください。

※複数回答

	寡婦	人数
家計・生活費	14.7%	5
仕事	0.0%	0
住居	0.0%	0
健康	29.4%	10
子供	8.8%	3
家事	0.0%	0
人間関係	0.0%	0
老後	38.2%	13
相談相手がない	0.0%	0
特に悩みはない	8.8%	3
その他	0.0%	0
合計	100.0%	34

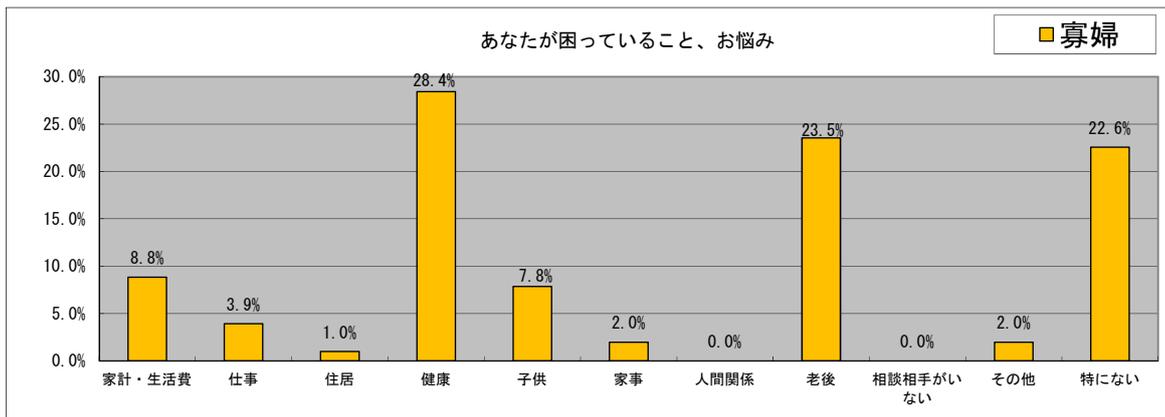
※寡婦世帯では、「老後」と回答した人が約4割で最も高い割合を占め、次いで「健康」が約3割、「家計・生活費」が14.7%であった。また、「特に悩みはない」との回答も8.8%あった。



前回 (H30) 調査結果

問18 あなたが困っていること、お悩みになっていることがあれば3つ以内でお答えください。

	寡婦	人数	未回答
家計・生活費	8.8%	9	10件
仕事	3.9%	4	
住居	1.0%	1	
健康	28.4%	29	
子供	7.8%	8	
家事	2.0%	2	
人間関係	0.0%	0	
老後	23.5%	24	
相談相手がない	0.0%	0	
その他	2.0%	2	
特にない	22.6%	23	
合計	100.0%	102	※複数回答

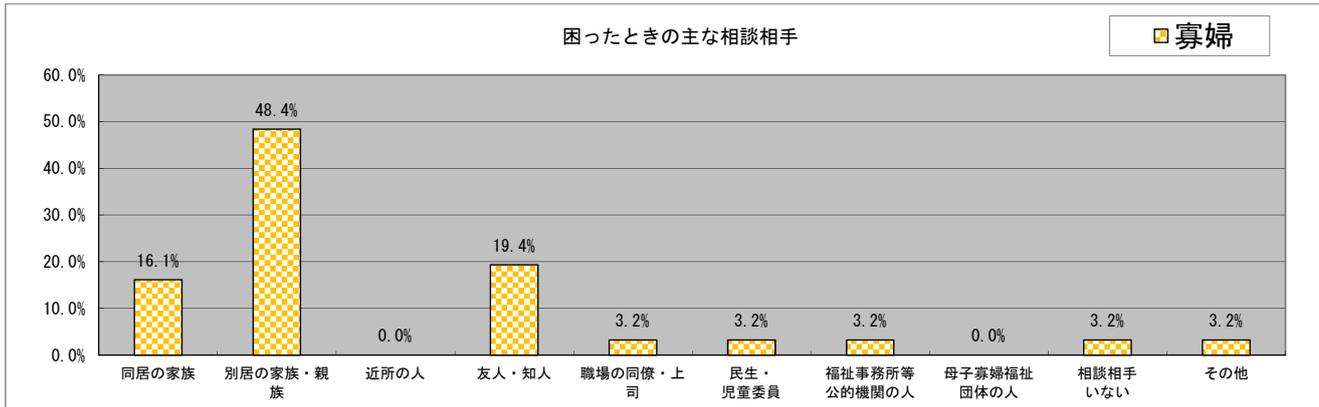


問18-1 困ったときの主な相談相手はだれですか。2つ以内でお答えください。

※複数回答

	寡婦	人数
同居の家族	16.1%	5
別居の家族・親族	48.4%	15
近所の人	0.0%	0
友人・知人	19.4%	6
職場の同僚・上司	3.2%	1
民生・児童委員	3.2%	1
福祉事務所等 公的機関の人	3.2%	1
母子寡婦福祉 団体の人	0.0%	0
相談相手 いない	3.2%	1
その他	3.2%	1
合計	100.0%	31

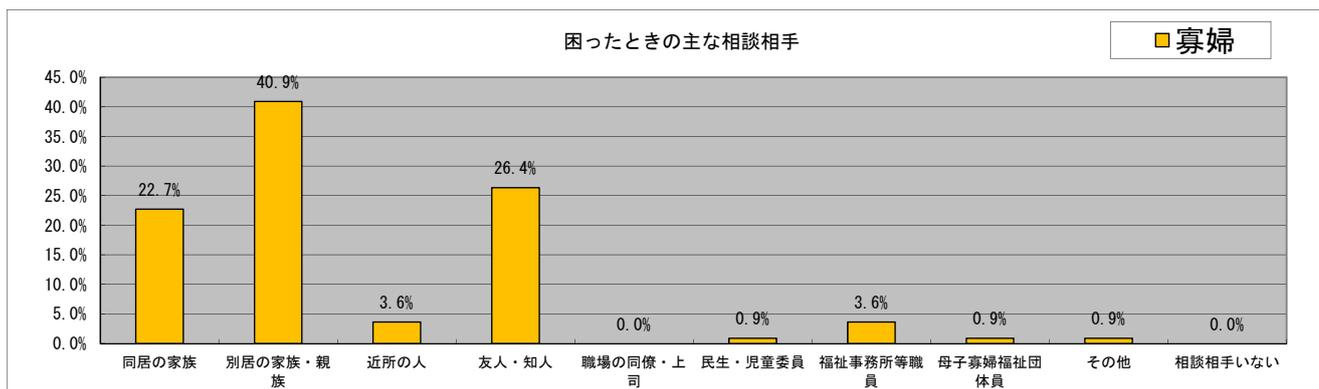
※寡婦世帯では、「別居の家族・親族」と回答した人が約5割と最も多く、「同居の家族」(16.1%)を含めると、「家族」に相談する人の割合は6割以上であった。次いで、約2割が「友人・知人」を挙げている。



前回(H30)調査結果

問19 困ったときの主な相談相手はだれですか。2つ以内でお答えください。

	寡婦	人数	未回答
同居の家族	22.7%	25	4件
別居の家族・親族	40.9%	45	
近所の人	3.6%	4	
友人・知人	26.4%	29	
職場の同僚・上司	0.0%	0	
民生・児童委員	0.9%	1	
福祉事務所等職員	3.6%	4	
母子寡婦福祉団体員	0.9%	1	
その他	0.9%	1	
相談相手いない	0.0%	0	
合計	100.0%	110	※複数回答

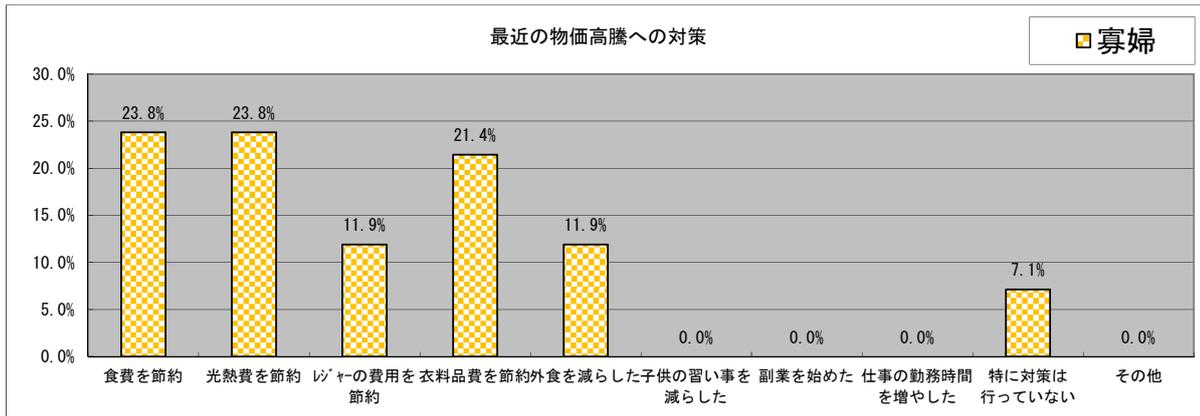


問18-2 最近の物価高騰に対し、どのような対策を行っていますか。主なものを3つ以内でお答えください。

※複数回答

	寡婦	人数
食費を節約	23.8%	10
光熱費を節約	23.8%	10
レジャーの費用を節約	11.9%	5
衣料品費を節約	21.4%	9
外食を減らした	11.9%	5
子供の習い事を減らした	0.0%	0
副業を始めた	0.0%	0
仕事の勤務時間を増やした	0.0%	0
特に対策は行っていない	7.1%	3
その他	0.0%	0
合計	100.0%	42

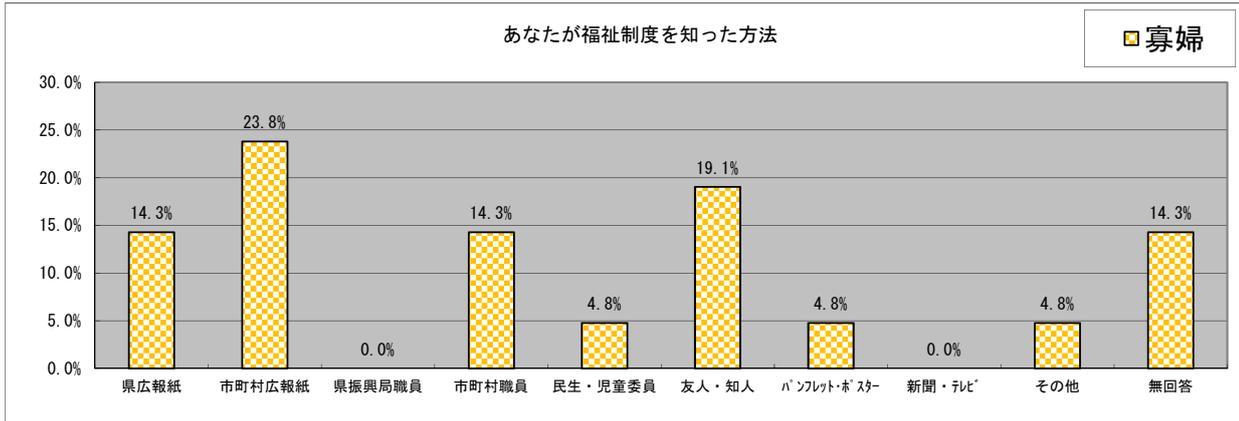
※寡婦世帯では、「食費を節約」と「光熱費を節約」、「衣料品費を節約」と回答した人が、それぞれ約2割ずつであった。



問19 あなたが利用した（利用している）福祉制度は、どのようにして知りましたか。
主なもの1つお答えください。

	寡婦	人数
県広報紙	14.3%	3
市町村広報紙	23.8%	5
県振興局職員	0.0%	0
市町村職員	14.3%	3
民生・児童委員	4.8%	1
友人・知人	19.1%	4
パンフレット・ポスター	4.8%	1
新聞・テレビ	0.0%	0
その他	4.8%	1
無回答	14.3%	3
合計	100.0%	21

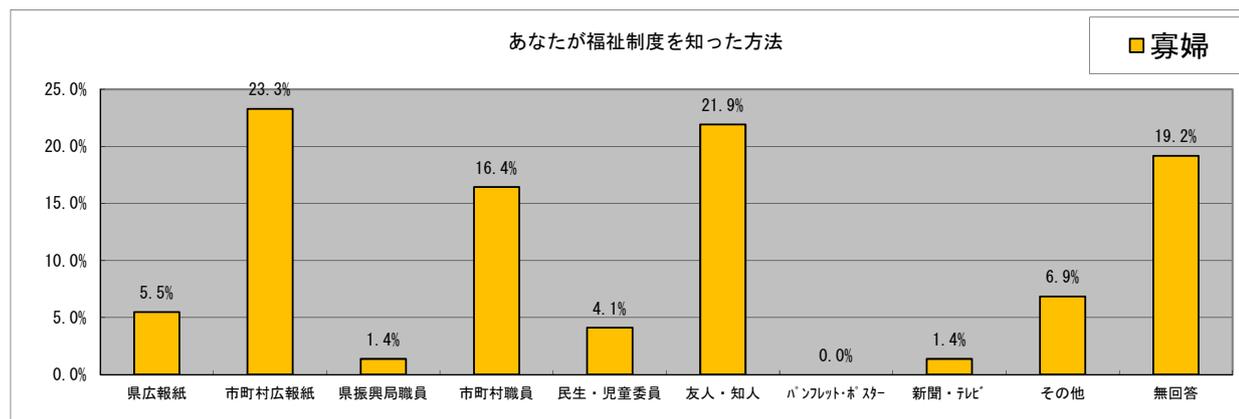
※寡婦世帯の2割以上が「市町村広報紙」と回答しており、「県広報紙」（14.3%）を合わせると、約4割が“広報紙”より、利用した福祉制度を知ったことになる。
 次いで、多かったのは「友人・知人」で、約2割であった。



前回（H30）調査結果

問20 あなたが利用した（利用している）福祉制度は、どのようにして知りましたか。
主なもの1つお答えください。

	寡婦	人数
県広報紙	5.5%	4
市町村広報紙	23.3%	17
県振興局職員	1.4%	1
市町村職員	16.4%	12
民生・児童委員	4.1%	3
友人・知人	21.9%	16
パンフレット・ポスター	0.0%	0
新聞・テレビ	1.4%	1
その他	6.9%	5
無回答	19.2%	14
合計	347.6%	73

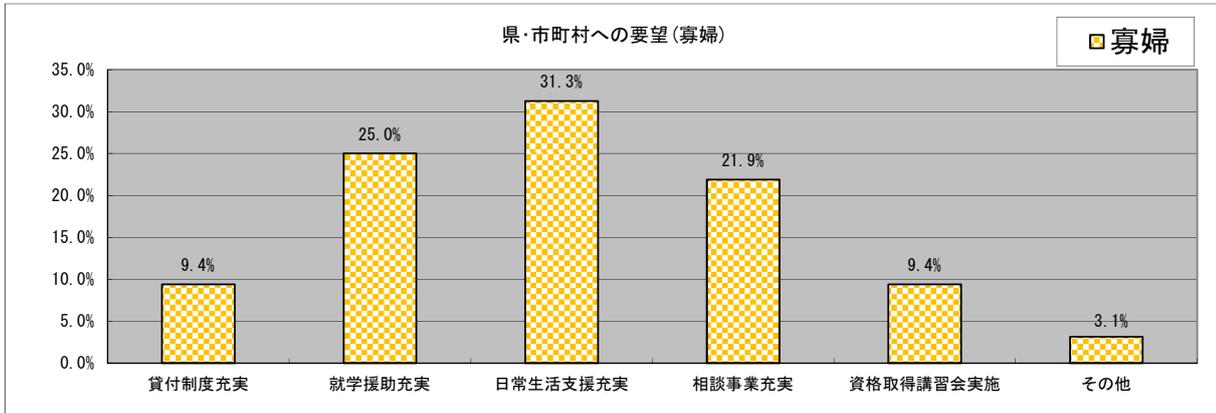


問20 あなたが、県・市町村の施策等で要望することを3つ以内でお答えください。

※複数回答

	寡婦	人数
貸付制度充実	9.4%	3
就学援助充実	25.0%	8
日常生活支援充実	31.3%	10
相談事業充実	21.9%	7
資格取得講習会実施	9.4%	3
その他	3.1%	1
合計	100.0%	32

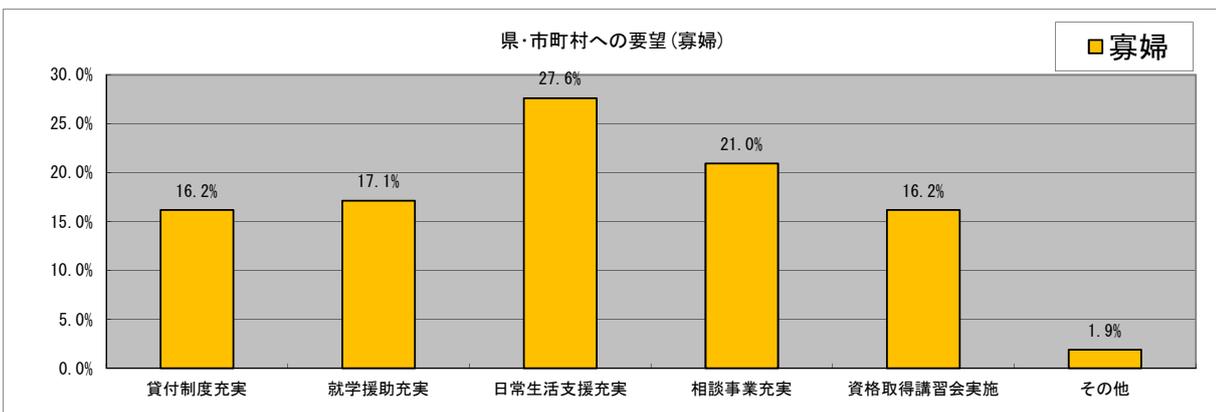
※寡婦世帯では、「日常生活支援事業充実」を要望する人が、3割以上と最も多く、次いで、「就学援助充実」(25.0%)、「相談事業充実」(21.9%)であった。



前回(H30)調査結果

問21 あなたが、県・市町村の施策等で要望することを3つ以内でお答えください。

	寡婦	人数	未回答
貸付制度充実	16.2%	17	17件
就学援助充実	17.1%	18	
日常生活支援充実	27.6%	29	
相談事業充実	21.0%	22	
資格取得講習会実施	16.2%	17	
その他	1.9%	2	
合計	100.0%	105	※複数回答



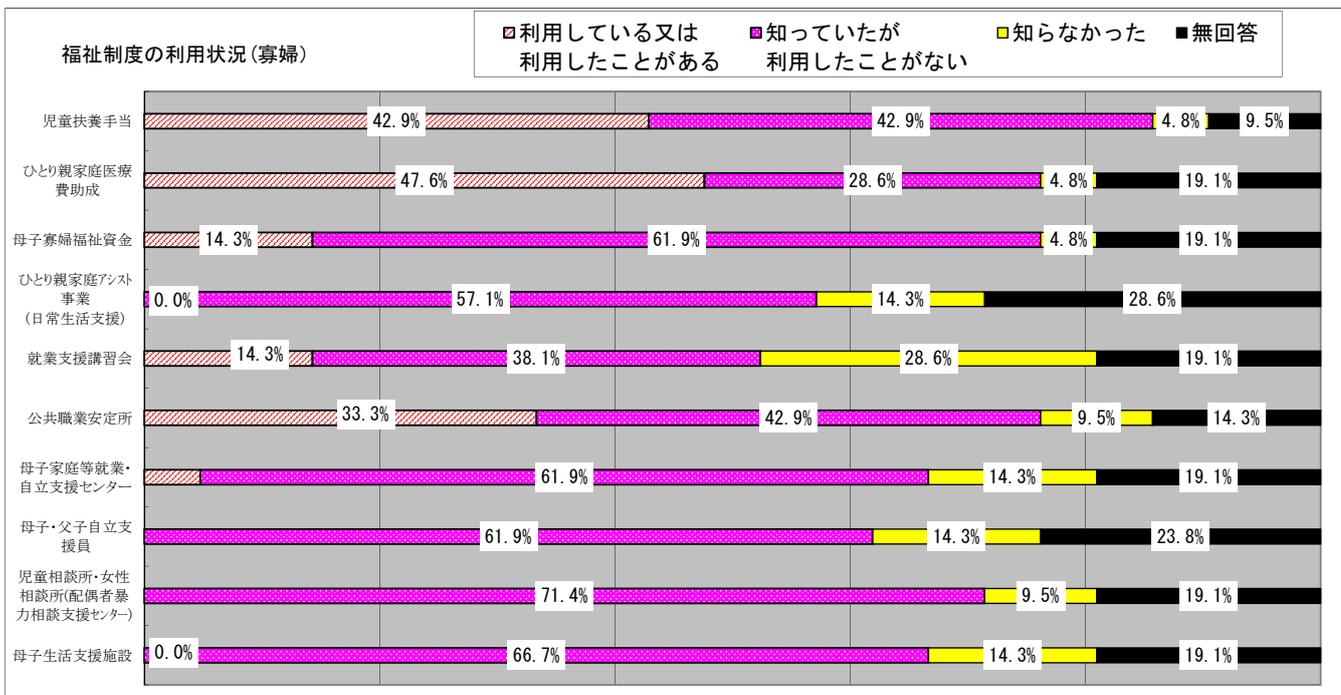
問21 あなたは下記の福祉制度等を利用したことがありますか。

(ア)から(セ)のすべてについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。

利用している又は利用したことがある=1、知っていたが利用したことがない=2、知らなかった=3

○福祉制度を利用したことがあるか

寡婦家庭	利用している又は 利用したことがある		知っていたが 利用したことがない		知らなかった		無回答		合計
	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	
児童扶養手当	42.9%	9	42.9%	9	4.8%	1	9.5%	2	21
ひとり親家庭医療費助成	47.6%	10	28.6%	6	4.8%	1	19.1%	4	21
母子寡婦福祉資金	14.3%	3	61.9%	13	4.8%	1	19.1%	4	21
ひとり親家庭アソシ事業 (日常生活支援)	0.0%	0	57.1%	12	14.3%	3	28.6%	6	21
就業支援講習会	14.3%	3	38.1%	8	28.6%	6	19.1%	4	21
公共職業安定所	33.3%	7	42.9%	9	9.5%	2	14.3%	3	21
母子家庭等就業・ 自立支援センター	4.8%	1	61.9%	13	14.3%	3	19.1%	4	21
母子・父子自立支援員	0.0%	0	61.9%	13	14.3%	3	23.8%	5	21
児童相談所・女性相談所 (配偶者暴力相談支援セ ンター)	0.0%	0	71.4%	15	9.5%	2	19.1%	4	21
母子生活支援施設	0.0%	0	66.7%	14	14.3%	3	19.1%	4	21



※「ひとり親家庭医療費助成」を利用している割合は約5割(47.6%)で前回調査の21.7%の倍以上に増加している。

また、「知らなかった」と回答した割合は4.8%で、前回調査11.6%の約半数となっている。

※「公共職業安定所」の利用について、「知っているが利用したことがない」(42.9%)は、前回調査の49.3%とあまり変わらないが、「利用している(したことがある)」割合は33.3%と、前回調査の8.7%の3倍以上に増加している。

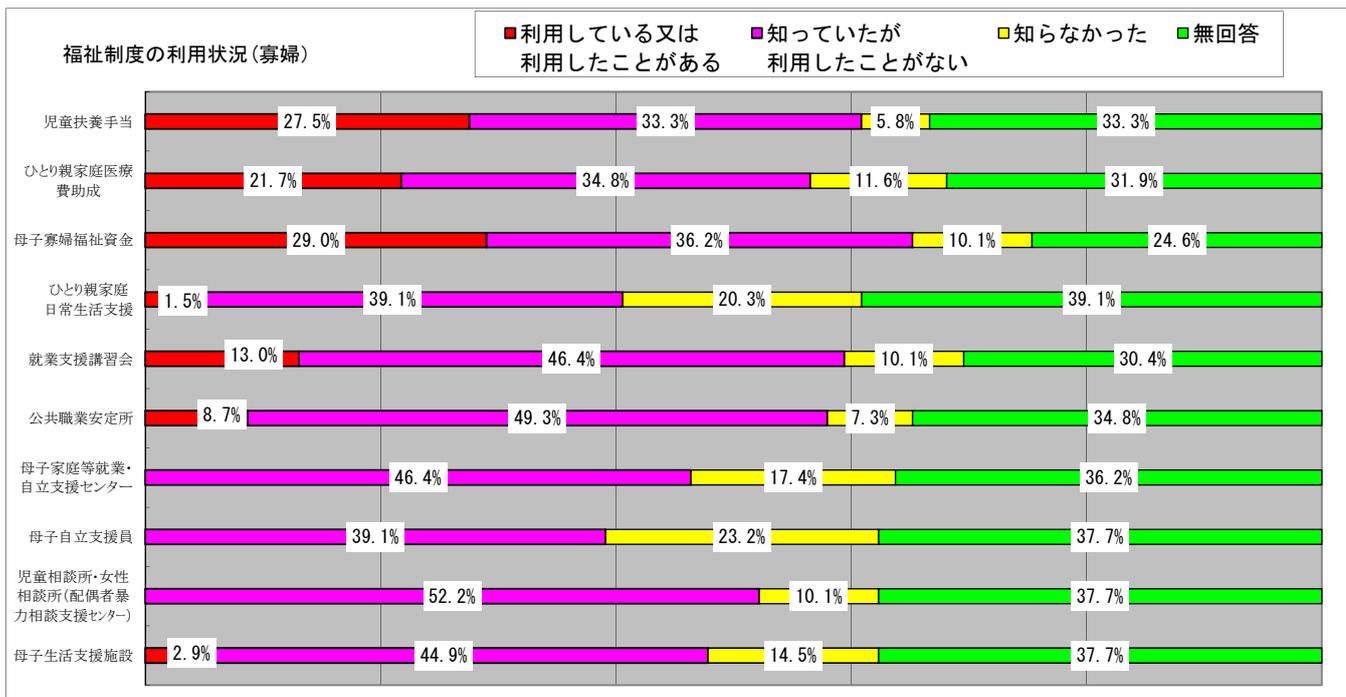
※「母子家庭等就業・自立支援センター」から「母子生活支援施設」までの福祉制度は、前回調査と比較して、「知っている人」の割合は増えているが、「知らなかった」人の割合はあまり変わっていない。

前回（H30）調査結果

○福祉制度を利用したことがあるか

寡婦

	利用している又は 利用したことがある		知っていたが 利用したことがない		知らなかった		無回答		合計
	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	
児童扶養手当	27.5%	19	33.3%	23	5.8%	4	33.3%	23	69
ひとり親家庭医療費助成	21.7%	15	34.8%	24	11.6%	8	31.9%	22	69
母子寡婦福祉資金	29.0%	20	36.2%	25	10.1%	7	24.6%	17	69
ひとり親家庭 日常生活支援	1.5%	1	39.1%	27	20.3%	14	39.1%	27	69
就業支援講習会	13.0%	9	46.4%	32	10.1%	7	30.4%	21	69
公共職業安定所	8.7%	6	49.3%	34	7.3%	5	34.8%	24	69
母子家庭等就業・ 自立支援センター	0.0%	0	46.4%	32	17.4%	12	36.2%	25	69
母子自立支援員	0.0%	0	39.1%	27	23.2%	16	37.7%	26	69
児童相談所・女性 相談所（配偶者暴 力相談支援センター）	0.0%	0	52.2%	36	10.1%	7	37.7%	26	69
母子生活支援施設	2.9%	2	44.9%	31	14.5%	10	37.7%	26	69



○最後に、全体を通してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。
【自由記述回答】

自由記述回答は、母子家庭161件、父子家庭4件、寡婦世帯4件の回答がありました。

回答のあった分野と主な意見は以下の通りです。なお、1人の意見に複数の分野が含まれている場合があるため、各分野の合計は全体の意見件数とは一致しません。

児童扶養手当について（母子家庭32件）
こどもの大学などでお金がかかる時期に手当の対象外とにならないようにしてほしい
所得制限で手当がもらえていないが、経済的に苦しい
所得の計算に養育費が含まれると困る
など

医療費助成について（母子家庭13件）
こどもが専門学校や大学に進学した場合でも医療費助成の対象にしてほしい
頑張って働くと所得制限で医療費助成の対象外となる
など

その他の支援制度について（母子家庭37件、父子家庭1件、寡婦世帯1件）
様々な支援が18歳まででなく大学生までにしてほしい
各種支援制度に所得制限があるが、所得があっても生活が安定している訳ではない
その支援を必要な人が受けられるように案内や説明を行って欲しい
各種手続きが平日の日中しか出来ないのが不便
など

家計について（母子家庭18件、父子家庭1件、寡婦世帯1件）
働いたら働いた分だけ税金が増え、逆に収入が減少してしまう場合がある
こどもの大学進学などで出費が増えるが18歳以上だと手当や助成がなく苦しい
ひとり親家庭に対し学童保育料の減額があると助かる
など

住居・家賃について（母子家庭11件）
母子家庭向けの低家賃住宅を公営で建設して欲しい
家賃が高く市営住宅に申し込みをしていますが10回くらい落選している
など

仕事について（母子家庭9件）
ひとり親で仕事を見つけるのは（様々な事情を考えるあまり）本当に難しい
こどもの病気や学校の行事に1人で対応するため仕事の時間を確保しづらい
など

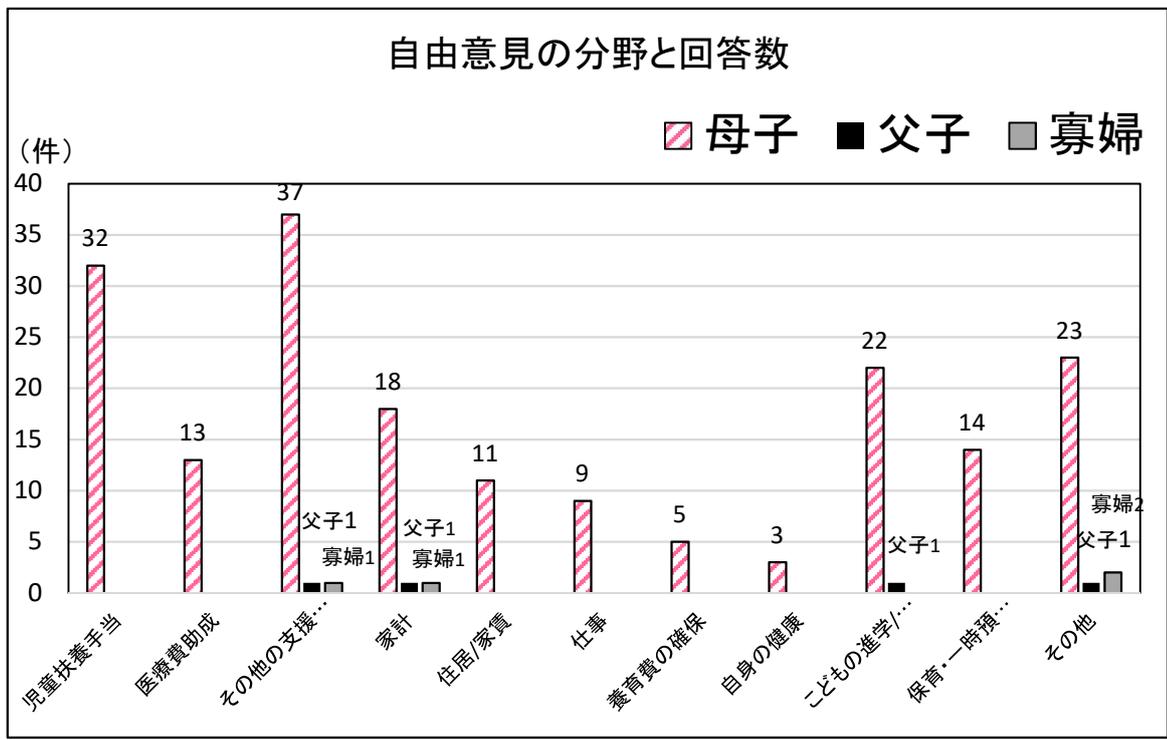
養育費の確保について（母子家庭5件）
相手からの報復が怖くて請求できない
相手方からきちんと支払ってもらえるように制度を整備してほしい
など

自身の健康について（母子家庭3件）
仕事と子育てのバランスが難しく、健康を害したりメンタルの不調が出やすい
離婚する5~6年前からメンタルの障害を発症し、就職することが出来ない
など

こどもの進学・教育について（母子家庭22件、父子家庭1件）
もっとひとり親世帯に支援等があれば習い事や進路も幅広くなるのではないかと
進学で費用がかかるので、「制服や学用品の価格」がもっと安価になれば良い
行きたい学校に通うのに電車が高くなり、諦めてもらわないといけない
など

保育・一時預かりについて（母子家庭14件）
 病児保育の施設の充実と利用のしやすさ（安全・安心に）を求めます
 病児保育が大変なのは分かっていますが、高くて預けられない所が多い
 学童保育を6年生までにしてほしい
 など

その他（母子家庭23件、父子家庭1件、寡婦世帯2件）
 こどもが遠慮せず好きなことをさせてあげられるだけの支援があればうれしい
 夏休みの何日間だけでも、お昼給食制度があれば
 国民健康保険料が高すぎて負担が大きい
 など



4. 参考資料（調査票）

実態調査に使用した調査票は次の通りです。

- ※ 母子と父子は同じ調査票を使用しましたが、調査票の色を異なるものとし、また Web フォームからの回答は母子か父子かを判別できるようにしました。

- ※ 寡婦は母子・父子とは異なる調査票を使用しました。

和歌山県ひとり親家庭等実態調査票

※スマホ等で回答される場合は、この調査票は不要です。お手数ですがリサイクル又は処分していただきますようお願いします。

記入上の注意

- ① **令和5年8月1日現在**の状況をひとり親家庭の親（母又は父）の方が記入してください。
- ② ご記入は、黒鉛筆又は黒・青ボールペンでお願いします。
- ③ 回答の方法は、あてはまる項目の数字を○で囲み、「その他」の場合は、（ ）内にその内容を具体的に記入してください。
- ④ この調査は無記名ですので、調査票や返信用封筒に住所、氏名等を書く必要はありません。

1. あなたご本人やご家族の状況についておたずねします

問1 あなたの年齢は、満何歳ですか。（令和5年8月1日現在）

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～24歳 | 3. 25～29歳 | 4. 30～34歳 |
| 5. 35～39歳 | 6. 40～44歳 | 7. 45～49歳 | 8. 50～54歳 |
| 9. 55～59歳 | 10. 60歳以上 | | |

問2 あなたのお子さん（20歳未満）は、それぞれ何人ですか。

- | | | | | |
|---------|-------|-------|-------|---------|
| 就学前： | 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人以上 |
| 小学生： | 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人以上 |
| 中学生： | 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人以上 |
| 高校生： | 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人以上 |
| 専門学校生： | 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人以上 |
| 短大・大学生： | 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人以上 |
| 社会人： | 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人以上 |
| その他： | 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人以上 |

問3 お子さん以外に同居している人はいますか。あてはまるものをすべてお答えください。

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. あなたの父（義父） | 2. あなたの母（義母） | 3. あなたの兄弟姉妹 |
| 4. あなたの祖父母 | 5. 子供のみ | 6. その他（ ） |

問4 ひとり親家庭になった理由は何ですか。

- | | | |
|----------------|-------|-------------------|
| 1. 死別 | 2. 離婚 | 3. 未婚の母 ※母子家庭の方のみ |
| 4. 配偶者の家出・行方不明 | 5. 遺棄 | 6. その他（ ） |

問5 問4でお答えになった理由にいたった当時、あなたは何歳でしたか。

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～24歳 | 3. 25～29歳 | 4. 30～34歳 |
| 5. 35～39歳 | 6. 40～44歳 | 7. 45～49歳 | 8. 50～54歳 |
| 9. 55～59歳 | 10. 60歳以上 | | |

問13 あなたが、現在持っている免許や資格すべてに○をしてください

- | | | |
|------------------|-------------|---------------|
| 1. 栄養士・調理師 | 2. 保育士・教員 | 3. (准)看護師・保健師 |
| 4. 介護職員(ホームヘルパー) | 5. 社会・介護福祉士 | 6. 理学・作業療法士 |
| 7. 医療事務 | 8. 理容師・美容師 | 9. 自動車運転免許 |
| 10. ワープロ・パソコン | 11. 簿記・会計 | 12. 和裁・洋裁・着付け |
| 13. 外国語 | 14. その他() | |

問14 あなたの〴〵世帯の〴〵昨年1年間(令和4年中)の収入(就労収入、養育費、児童扶養手当、その他の給付金等の合計)は、いくらぐらいですか。

- | | | |
|------------------|------------------|-----------------|
| 1. なし | 2. 50万円未満 | 3. 50万~100万円未満 |
| 4. 100万~150万円未満 | 5. 150万~200万円未満 | 6. 200万~250万円未満 |
| 7. 250万~300万円未満 | 8. 300万~350万円未満 | 9. 350万~400万円未満 |
| 10. 400万~500万円未満 | 11. 500万~600万円未満 | 12. 600万円以上 |

問15 問8で現在「仕事をしていない」と答えられた方におたずねします。
その理由は何ですか。

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 病気、病弱で働けない | 2. 求職中 |
| 3. 家族の看病 | 4. 就職のため技能・技術習得中 |
| 5. 子供の世話をしてくれる人がいない | 6. 希望する仕事が見つからない |
| 7. 働かなくても経済的に困らない | 8. その他() |

↓ すべての方におたずねします。 ↓

問16-1 あなたが、今後取得したい免許や資格があれば3つ以内でお答えください。

- | | | |
|------------------|-------------|---------------|
| 1. 栄養士・調理師 | 2. 保育士・教員 | 3. (准)看護師・保健師 |
| 4. 介護職員(ホームヘルパー) | 5. 社会・介護福祉士 | 6. 理学・作業療法士 |
| 7. 医療事務 | 8. 理容師・美容師 | 9. 自動車運転免許 |
| 10. ワープロ・パソコン | 11. 簿記・会計 | 12. 和裁・洋裁・着付け |
| 13. 外国語 | 14. その他() | |

問16-2 あなたの仕事(就業面)は、新型コロナウイルス感染症の拡大により
どのような影響を受けましたか。

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1. 仕事を失い、現在も求職中 | 2. 仕事を失ったが、今は別の仕事をしている |
| 3. 仕事の勤務時間が減った | 4. 仕事は失わず、勤務時間も減っていない |
| 5. 仕事の勤務時間が増えた | 6. もともと仕事をしていなかった |
| 7. その他() | |

問16-3 あなたの仕事(収入面)は、新型コロナウイルス感染症の拡大により
どのような影響を受けましたか。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 収入が減った | 2. 収入が増えた |
| 3. 収入に大きな影響はなかった | 4. もともと仕事をしていなかった |
| 5. その他() | |

※問17～18は、問4でひとり親家庭になった理由を「2.離婚」又は「3.未婚の母 ※母子家庭の方のみ」と答えた方におたずねします。それ以外の方は、問19へお進みください。

4. 養育費のことについておたずねします

問17-1 あなたは、養育費について取り決めをしていますか。また、支払は取り決めどおりですか。

1. 取り決めをしており、そのとおり支払われている。
2. 取り決めをしているが、途中から支払われていない。又は、額が減った。
3. 取り決めをしているが、最初から全く支払われていない。
4. 取り決めをしていない。

問17-2 養育費をもらっている方におたずねします。養育費の額はいくらですか。

1. 月額（ ）円 ※お子さん ____人分
2. 月額等は決まっていないが、年間約（ ）円 ※お子さん ____人分

問17-3 養育費について「取り決めをしていない」と答えた方におたずねします。理由は何ですか。

1. 自分の収入で経済的に問題なく、もらうつもりはない。
2. 相手に経済力がない。
3. 取り決めするのがわずらわしい。
4. 取り決めの交渉をしたがまとまらなかった。
5. 今後交渉することになっている。
6. その他（ ）

問17-4 養育費について「取り決めをしていない」と答えた方におたずねします。養育費の取決めについて、相手に直接会わず、スマホで取決めができるサービスがあれば使ってみたいですか。

1. 使ってみたい
2. 公正証書が作れるなら使ってみたい
3. 使いたいと思わない（理由： ）

5. 面会交流のことについておたずねします。 ※問4でひとり親家庭になった理由を「2.離婚」又は「3.未婚の母 ※母子家庭の方のみ」と答えた方のみお答えください。

問18-1 あなたは、面会交流（子どもと離れて暮らしている親が子どもと定期的に会うこと。）について取り決めをしていますか。また、面会交流は取り決めどおりですか。

1. 取り決めをしており、そのとおり行われている。
2. 取り決めをしているが、途中から面会交流がされていない。
3. 取り決めをしているが、最初から面会交流がされていない。
4. 取り決めをしていない。

問18-2 面会交流について「取り決めをしている方」におたずねします。面会交流の頻度はどのくらいですか。

1. 月（ ）回
2. 月当たりは決まっていないが、年間約（ ）回

問18-3 面会交流について「取り決めをしていない」と答えた方におたずねします。
理由は何ですか。

1. 相手に子どもを会わせたくない。
2. 相手にその意思がない。
3. 取り決めをするのがわずらわしい。
4. 取り決めの交渉をしたがまとまらなかった。
5. その他 ()

↓ すべての方におたずねします。 ↓

6. お子さんのお世話や教育のことについておたずねします

問19-1 小学校入学前のお子さんがある方におたずねします。

小学校入学前の養育しているお子さんの保育はどなたが行っていますか。
お子さんごとに、最も長い時間預けている先を選んで人数を記入してください。

1. あなた自身 _____人
2. 同居の家族 _____人
3. 別居の家族・親戚 _____人
4. 友人・知人 _____人
5. 保育所 _____人
6. 幼稚園 _____人
7. 認定こども園 _____人
8. 世話をする人がいない（子供だけている） _____人
9. その他 () _____人

問19-2 中学校を卒業したお子さんがある方におたずねします。

中学校卒業後のお子さんの進路別に人数を記入してください。
※あなたのお子さん全員（大人になっていたり、今は別居している場合等を含む。）について、
中学校卒業直後の進路を記入してください。

1. 高校 _____人
2. 高等専門学校（高専） _____人
3. 専修学校・各種学校 _____人
4. 就労 _____人
5. その他 _____人

問19-3 高等学校等を卒業したお子さんがある方におたずねします。

高等学校等卒業後のお子さんの進路別に人数を記入してください。
※あなたのお子さん全員（大人になっていたり、今は別居している場合を含む。）について、
高校等卒業直後の進路を記入してください。問19-2と19-3の両方に該当するお子さんもいます。

1. 大学 _____人
2. 短期大学 _____人
3. 専修学校・各種学校（専門学校含む） _____人
4. 就労 _____人
5. その他 _____人

問20 お子さんが病気の時、主にだれに世話をしてもらいますか。

1. あなた自身
2. 同居の家族
3. 別居の家族・親戚
4. 近所の人
5. 友人・知人
6. 日常生活支援員
7. ベビーシッター等
8. いない
9. その他 ()

問21 お子さんの進学はどこまでを考えていますか。

1. 中学校
2. 高等学校
3. 高等専門学校（高専）
4. 短大・専門学校
5. 大学
6. 大学院
7. 子供の意志に任せる
8. その他 ()

問22 お子さんに関して、お悩みになっていることがあれば3つ以内でお答えください。

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| 1. 教育・進学 | 2. 育児・しつけ | 3. 交友関係 |
| 4. 就職 | 5. 特にない | 6. その他（ ） |

7. 健康のこと、悩みごとについておたずねします

問23 あなたが病気の時、主にだれに世話をしてもらいますか。

- | | | |
|-----------|-------------|---------|
| 1. 同居の家族 | 2. 別居の家族・親戚 | 3. 近所の人 |
| 4. 友人・知人 | 5. 日常生活支援員 | 6. いない |
| 7. その他（ ） | | |

問24 あなたが困っていること、お悩みになっていることがあれば3つ以内でお答えください。

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. 家計・生活費のこと | 2. 仕事のこと | 3. 住居のこと |
| 4. 健康のこと | 5. 子どものこと | 6. 家事のこと |
| 7. 人間関係のこと | 8. 老後のこと | 9. 相談相手がないこと |
| 10. 特に悩みはない | 11. その他（ ） | |

問25-1 困ったときの主な相談相手はだれですか。2つ以内でお答えください。

- | | | |
|-----------------|---------------|-------------|
| 1. 同居の家族 | 2. 別居の家族・親戚 | 3. 近所の人 |
| 4. 友人・知人 | 5. 職場の同僚・上司 | 6. 民生・児童委員 |
| 7. 福祉事務所等公的機関の人 | 8. 母子寡婦福祉団体の人 | 9. 相談相手はいない |
| 10. その他（ ） | | |

問25-2 最近の物価高騰に対し、どのような対策を行っていますか。主なものを3つ以内でお答えください。

- | | | |
|----------------|-----------------|----------------|
| 1. 食費を節約 | 2. 光熱費を節約 | 3. レジャーの費用を節約 |
| 4. 衣料品費を節約 | 5. 外食を減らした | 6. 子供の習い事を減らした |
| 7. 副業を始めた | 8. 仕事の勤務時間を増やした | |
| 9. 特に対策は行っていない | 10. その他（ ） | |

8. 福祉施策の利用状況や行政への要望についておたずねします

問26 あなたが利用した（利用している）福祉制度は、どのようにして知りましたか。主なものを1つお答えください。 ※福祉制度の例は、問28にあります。

- | | | |
|----------------|------------|-----------|
| 1. 県の広報紙 | 2. 市町村の広報紙 | 3. 県振興局職員 |
| 4. 市町村職員 | 5. 民生・児童委員 | 6. 友人・知人 |
| 7. パンフレット・ポスター | 8. 新聞・テレビ | 9. その他（ ） |

○最後に、全体を通してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

この調査票は、返信用封筒に入れて封をし、ポストへ投函するか市町村の児童扶養手当担当窓口へ提出してください。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、令和5年9月29日（金）までをお願いします。

《不明点等のお問い合わせ先》

和歌山県福祉保健部 福祉保健政策局

子ども未来課 家庭福祉班

電話：073-441-2493

和歌山県ひとり親家庭等実態調査票

※スマホ等で回答される場合は、この調査票は不要です。お手数ですがリサイクル又は処分いただきますようお願いいたします。

記入上の注意

- ① **令和5年8月1日現在**の状況を寡婦の方が記入してください。
- ② ご記入は、黒鉛筆又は黒・青ボールペンでお願いします。
- ③ 回答の方法は、あてはまる項目の数字を○で囲み、「その他」の場合は、()内にその内容を具体的に記入してください。
- ④ この調査は無記名ですので、調査票や返信用封筒に住所、氏名等を書く必要はありません。

1. あなたご本人やご家族の状況についておたずねします

問1 あなたの年齢は、満何歳ですか。(令和5年8月1日現在)

- 1. 40歳未満
- 2. 40歳～44歳
- 3. 45歳～49歳
- 4. 50歳～54歳
- 5. 55歳～59歳
- 6. 60歳～64歳
- 7. 65歳以上

問2 あなた以外に同居している人はいますか。あてはまるものをすべてお答えください。

- 1. あなたの父(義父)
- 2. あなたの母(義母)
- 3. あなたの兄弟姉妹
- 4. あなたの祖父母
- 5. 子供
- 6. その他()

問3 配偶者がいなくなった理由は何ですか。

- 1. 死別
- 2. 離婚
- 3. 未婚の母
- 4. 夫の家出・行方不明
- 5. 遺棄
- 6. その他()

問4 問3でお答えになった理由にいたった当時、あなたは何歳でしたか。

- 1. 20歳未満
- 2. 20～24歳
- 3. 25～29歳
- 4. 30～34歳
- 5. 35～39歳
- 6. 40～44歳
- 7. 45～49歳
- 8. 50～54歳
- 9. 55～59歳
- 10. 60歳以上

2. 住居のことについておたずねします

問5 あなたの住居の状況はどれですか。

- 1. 持家
- 2. 父母、兄弟姉妹等の持家に同居
- 3. 借家(民間のアパート・マンション等)
- 4. 公営住宅
- 5. 社宅・官公舎
- 6. その他()

3. 仕事のことについておたずねします

問6 あなたは、配偶者がいなくなる前、仕事をしていましたか。

- 1. 仕事をしていました
- 2. 仕事をしていなかった

問7 あなたは、現在、仕事をしていますか。

- 1. 仕事をしている → 問8にお進みください
- 2. 仕事をしていない → 問14にお進みください

↓ すべての方におたずねします。 ↓

問15-1 あなたが、今後取得したい免許や資格があれば3つ以内でお答えください。

- | | | |
|------------------|-------------|---------------|
| 1. 栄養士・調理師 | 2. 保育士・教員 | 3. (准)看護師・保健師 |
| 4. 介護職員(ホームヘルパー) | 5. 社会・介護福祉士 | 6. 理学・作業療法士 |
| 7. 医療事務 | 8. 理容師・美容師 | 9. 自動車運転免許 |
| 10. ワープロ・パソコン | 11. 簿記・会計 | 12. 和裁・洋裁・着付け |
| 13. 外国語 | 14. その他() | |

問15-2 あなたの仕事(就業面)は、新型コロナウイルス感染症の拡大によりどのような影響を受けましたか。

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1. 仕事を失い、現在も求職中 | 2. 仕事を失ったが、今は別の仕事をしている |
| 3. 仕事の勤務時間が減った | 4. 仕事は失わず、勤務時間も減っていない |
| 5. 仕事の勤務時間が増えた | 6. もともと仕事をしていなかった |
| 7. その他() | |

問15-3 あなたの仕事(収入面)は、新型コロナウイルス感染症の拡大によりどのような影響を受けましたか。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 収入が減った | 2. 収入が増えた |
| 3. 収入に大きな影響はなかった | 4. もともと仕事をしていなかった |
| 5. その他() | |

4. 健康のこと、悩みごとについておたずねします

問16 あなたが病気の時、主にだれに世話をしてもらいますか。

- | | | |
|-----------|-------------|---------|
| 1. 同居の家族 | 2. 別居の家族・親戚 | 3. 近所の人 |
| 4. 友人・知人 | 5. 日常生活支援員 | 6. いない |
| 7. その他() | | |

問17 あなたが困っていること、お悩みになっていることがあれば3つ以内でお答えください。

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. 家計・生活費のこと | 2. 仕事のこと | 3. 住居のこと |
| 4. 健康のこと | 5. 子どものこと | 6. 家事のこと |
| 7. 人間関係のこと | 8. 老後のこと | 9. 相談相手がないこと |
| 10. 特に悩みはない | 11. その他() | |

問18-1 困ったときの主な相談相手はだれですか。2つ以内でお答えください。

- | | | |
|-----------------|---------------|-------------|
| 1. 同居の家族 | 2. 別居の家族・親戚 | 3. 近所の人 |
| 4. 友人・知人 | 5. 職場の同僚・上司 | 6. 民生・児童委員 |
| 7. 福祉事務所等公的機関の人 | 8. 母子寡婦福祉団体の人 | 9. 相談相手はいない |
| 10. その他() | | |

問18-2 最近の物価高騰に対し、どのような対策を行っていますか。主なものを3つ以内でお答えください。

- | | | |
|----------------|-----------------|----------------|
| 1. 食費を節約 | 2. 光熱費を節約 | 3. レジャーの費用を節約 |
| 4. 衣料品費を節約 | 5. 外食を減らした | 6. 子供の習い事を減らした |
| 7. 副業を始めた | 8. 仕事の勤務時間を増やした | |
| 9. 特に対策は行っていない | 10. その他() | |

5. 福祉施策の利用状況や行政への要望についておたずねします

問19 あなたが利用した(利用している)福祉制度は、どのようにして知りましたか。主なものを1つお答えください。 ※福祉制度の例は、問21にあります。

- | | | |
|----------------|------------|-----------|
| 1. 県の広報紙 | 2. 市町村の広報紙 | 3. 県振興局職員 |
| 4. 市町村職員 | 5. 民生・児童委員 | 6. 友人・知人 |
| 7. パンフレット・ポスター | 8. 新聞・テレビ | 9. その他() |

